

University of FUKUI

Viewbook 2015

Faculty of Education and Regional Studies
Faculty of Medical Sciences
Faculty of Engineering

創
造
力
、
実
踐
力
。

福井大学

大学案内 2015



力がつくから羽ばたける

make the world your stage!

理念

福井大学は、学術と文化の拠点として、高い倫理観のもと、人々が健やかに暮らせるための科学と技術に関する世界的水準での教育・研究を推進し、地域、国及び国際社会に貢献し得る人材の育成と独自の地域特色に鑑みた教育科学研究、先端科学技術研究及び医学研究を行い専門医療を実践することを目的とします。

長期目標

福井大学は、21世紀のグローバル社会において、高度専門職業人として活躍できる優れた人材を育成します。

福井大学は、教員一人ひとりの創造的な研究を尊重するとともに本学の地域性等に立脚した研究拠点を育成し、特色ある研究で世界的に優れた成果を発信します。

福井大学は、優れた教育、研究、医療を通して地域発展をリードし、豊かな社会づくりに貢献します。

福井大学は、ここで学び、働く人々が誇りと希望を持って積極的に活動するために必要な組織・体制を構築し社会から頼りにされる元気な大学になります。

文京キャンパス(教育地域科学部・工学部)



松岡キャンパス(医学部・附属病院)



敦賀キャンパス(附属国際原子力工学研究所)



学長メッセージ

福井大学ではさまざまな特色のある教育を行っています。教育地域科学部の「地域と協働する実践的教員養成プロジェクト」、医学部での先端画像医学教育や北米型ER救急医・総合診療医養成教育、学生を大切にすきめ細かい看護教育、工学部におけるものづくり、インターンシップの実施など。これらの優れた教育の取り組みや、研究力、社会貢献活動が評価され、福井大学は文部科学省の評価基準によるランキングで全国86国立大学の中で総合7位の評価を受けています。

さらに平成25年に、本学は学生の就職率が6年連続No.1(複数学部を擁する国立大学において)を達成しました。同時に、就職後3年以内の離職率は7.1%と極めて低い数値を維持しています(全国は平均31%)。これらは、学生の実力が企業に認められ学生も確固とした自己を築き上げた結果であり、高く評価された証といえます。本学では、学生一人ひとりの力を最大限に引き出すためのきめ細かな教

育を実施するとともに、学生が実力を発揮できる進路を見定めるための支援を行っています。

平成23年度に開設した語学センターでは、優れた教育力を持つネイティブの英語教育スペシャリストが、世界とのコミュニケーション力を養えるよう、英語力の向上を図っています。また東海・北陸の国立大学で唯一、文部科学省「グローバル人材育成推進事業」に採択されており、平成25年度は約250名の学生がアメリカ、カナダ、アジアの大学へ短期留学をするなど、グローバル社会に対応できる人材の育成にも力を入れています。

福井大学は、“真の力をつけられる”大学です。教職員一同、学生のみなさんが、この大学で学んだことを誇りに思えるような大学づくりをこれからも継続します。福井大学で学び、将来の夢を実現する力を確実に身につけ、世界に羽ばたくことを願っています。

きめ細やかな教育で
一人ひとりの学生が
確実に力をつけられる大学



学長 眞弓光文
MAYUMI, Mitsufumi

- 3 理念・長期目標
- 5 学長メッセージ
- 7 確かな実績、高い評価
- 14 各学部・大学院の構成

教育地域科学部

- 15 アドミッション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
ディプロマ・ポリシー
- 17 学部の特徴
- 18 学校教育課程
- 24 教員&在学生メッセージ、卒業生メッセージ
- 26 地域科学課程
- 32 教員&在学生メッセージ、卒業生メッセージ
- 34 大学院教育学研究科
- 36 附属施設

医学部

- 37 アドミッション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
ディプロマ・ポリシー
- 39 学部の特徴
- 40 医学科
- 45 教員&在学生メッセージ
- 47 大学院医学系研究科
- 48 看護学科
- 53 教員&在学生メッセージ
- 55 大学院医学系研究科
- 56 附属病院

工学部

- 59 アドミッション・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
ディプロマ・ポリシー
- 61 学部の特徴
- 62 機械工学科
- 64 電気・電子工学科
- 66 情報・メディア工学科
- 68 建築建設工学科
- 70 自分のなかの新しい能力と出会う①
- 72 材料開発工学科
- 74 生物応用化学科
- 76 物理工学科
- 78 知能システム工学科
- 80 自分のなかの新しい能力と出会う②
- 82 副専攻という学び方
- 83 教員&卒業生メッセージ
- 84 夢をかたちにする技術者のためのプログラム
- 86 大学院工学研究科

キャンパスライフ

- 89 キャンパスカレンダー
- 90 部活・サークル紹介
- 92 文京キャンパス
- 94 松岡キャンパス
- 96 敦賀キャンパス
- 97 産学官連携研究開発推進機構・学内共同教育研究施設等
- 98 総合図書館
- 99 医学図書館
- 100 学生生活サポート
- 102 CAMPUS LIFE IN A DAY
- 104 奨学金制度
- 105 就職サポート
- 108 PICK UP 福大生!!
- 110 入試情報
- 112 福井の名所・名物マップ
- 114 福井大学をもっと知りたい方へ
- 115 アクセス

確かな実績、 高い評価

福井大学では学生一人ひとりの力を確実に引き出すために、実践力に着目したきめ細やかな教育を行っており、その成果は各方面から評価を受けています。

総合評価

◆ 福井大学の教育、研究、社会連携、国際交流、業務運営が高い評価を獲得

全国86国立大学の教育水準、研究水準、教育研究等達成度、業務運営達成度の評価結果を数値化する文部科学省の評価において、福井大学は地方の総合大学としてはトップとなる全国7位の評価を受けました。また、就職率と定着率においても実績を重ねています。

全国86国立大学の中で

総合7位
地方総合大学
では
No.1

国立大学法人評価委員会(文部科学省)が公表する基準による評価ランキング

順位	大学名
1	奈良先端科学技術大学院大学
2	滋賀医科大学
3	浜松医科大学
4	お茶の水女子大学
5	東京工業大学
6	東京大学
7	福井大学
8	東京外国語大学
9	東京医科歯科大学
10	京都大学

項目別評価点

	教育	研究	達成状況	業務運営	総合評価
福井大学	8.58	3.50	4.00	6.00	56.24
86大学平均	6.14	2.80	3.49	5.93	45.65

※第1期中期目標期間(平成16~21年度)の教育研究活動状況についての評価順位。
第2期は平成22~27年度。

◆ 就職に強い大学の高い就職率と定着率

国立大学
6年連続NO.1

2013年大学通信調査の「全国大学就職率ランキング」

在籍3年以内の
離職率7.1%

「福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査2013」

→詳細P105

世界で学ぶ、現場で学ぶ

福井大学には「世界的視野をもつ人材」と「地域で活躍できる人材」を育成するために
 学生が社会に出て、現場で学び、実践的な力を身につけることができる
 さまざまなプログラムがあります。



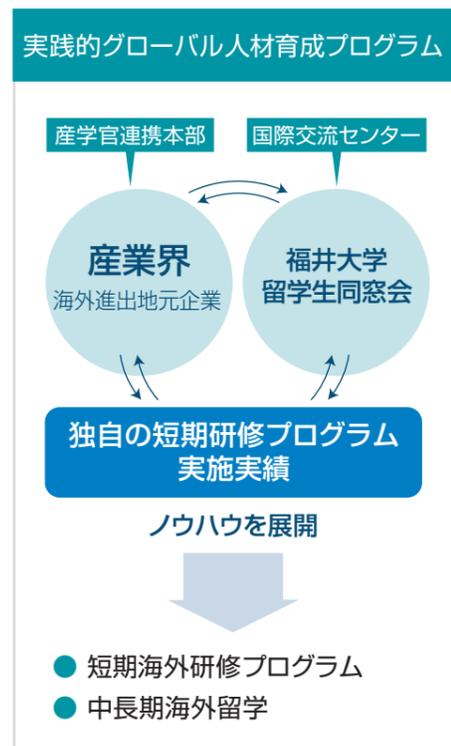
1. 世界的視野をもつ人材の育成

文部科学省の「グローバル人材育成推進事業」に東海北陸地区の国立大学で唯一
 採択されたことを受け、福井大学では「世界的な視点をもった高度専門職業人の育成」を目標に
 工学部・大学院工学研究科を中心として多彩な取り組みを進めています。

POINT ◆ 1 ◆

学生のニーズに合わせた多様な留学プログラム

世界22ヵ国68の大学や研究機関と連携し、学術・学生交流を行っています。学術交流協定校への半年から1年間の交換留学に加え、協定校
 以外の教育機関でも、数日から3ヵ月程度の短期海外研修プログラムを多数実施しています。学生一人ひとりが適切な時期に適切なレベル、目
 的に合った留学ができるよう、その内容は語学研修、文化体験・交流、フィールドワーク、専門講義、学会発表や研究交流など多岐にわたります。
 留学経験を通して、将来グローバル社会で専門性を活かして活躍するための知識と教養、能力を養います。



■ アメリカ・ポートランド州立大学 語学研修型プログラム

午前中は日本人学生用の特別クラスで英語研修に参加し、午後は身につけた英語力を活かしてボランティアリズムまたはアメリカ文化のテーマに基づく課外活動を行います。滞在中はホームステイを通して英語でのコミュニケーション力を高め、異文化を深く理解する力を身につけます。



■ タイ・キングモンクト工科大学 グローバル教養型プログラム

タイ語や英語の研修、タイ文化の座学講義により知識を深め、CSR活動(郊外の学校や施設を訪問し、外国語ティーチング等を行うこと)により、さまざまな国籍の学生と協同し、コミュニケーション能力、異文化理解力、問題解決能力、協調性、柔軟性などを養います。



■ アジア・連携大学(中国、台湾、マレーシア、ベトナム等)研究・発表型プログラム(工学系)

アジアの連携大学において現地学生とともに自らの専門とは異なる分野の研究室に滞在し、実験やディスカッションを行います。日々の研究活動や発表会などでのプレゼンテーションを通じて、論理的に思考し、発表するプロセスを学びます。また、議論を通して自分自身の研究について深く理解し、その後の研究活動に大きなモチベーションが得られます。

■ 世界に広がる学びのフィールド

Europe

■ ドイツ

カールスルーエ研究センター ハルス出力・マイクロ波研究所
 シュトゥットガルト大学プラズマ研究所
 ハンブルク大学人文科学部アジア・アフリカ研究所

■ フランス

リヨン繊維・化学技術院
 メーン大学

■ ロシア

ロシア科学アカデミー応用物理学研究所
 D.Y.Efremov電気物理研究所精密理工学センター
 ロシア科学アカデミーシベリア地区物理学研究所
 ロシア医学アカデミーシベリア支部イルクーツク州立再建・移植外科研究センター

■ ラトビア

ラトビア大学固体物理研究所

■ ポーランド

ワルシャワ工科大学化学プロセス工学部

■ ブルガリア

ブルガリア科学アカデミー電子工学研究所

Africa

■ ウガンダ

マケレレ大学医学部

America

■ アメリカ合衆国

ラトガース大学
 クレムソン大学
 テキサス大学 M. D. Anderson がんセンター
 フィンドレー大学
 ワシントン大学医学部マリノット放射線医学研究所

■ カナダ

オタワ大学医学部

■ ベルー

サンマルコス大学地質・鉱業・冶金・地理工学部

Oceania

■ オーストラリア

シドニー大学 School of Physics

Asia

■ 中国

西安外国語大学
 西安理工大学
 西安理工大学
 浙江大学
 北京信息科技大学
 浙江理工大学
 南昌航空大学
 江南大学
 北京化工大学
 蘇州大学
 東華大学
 瀋陽師範大学
 天津科技大学
 武漢科技大学
 中国電子科技大学プラズマ研究所
 上海師範大学
 天津工業大学
 内蒙古工業大学
 東南大学動力工程系
 中国科学院南京土壤研究所
 上海理工大学
 蘭州交通大学機電工程学院
 蘭州交通大学電子与信息工程学院及び
 自動化与電気工程学院
 西安交通大学核科学与技术学院
 紹興市人民病院

■ インドネシア

インドネシア大学
 シャクアラ大学
 ハルオレオ大学 数理・自然科学部

■ フィリピン

フィリピン大学物理学研究所

■ ベトナム

ベトナム教育訓練省国際教育開発局

■ インド

インド国立鉱業医学研究所

■ バングラデシュ

イーストウエスト大学
 クルナ科学技術大学

■ アラブ首長国連邦

イティハッド大学

■ 韓国

釜山大学校師範大学
 延世大学工科大学
 東亜大学校工科大学
 釜慶大学校工科大学
 嶺南大学校工科大学
 成均館大学校工科大学
 ソウル国立大学テラヘルツバイオ応用システムセンター

■ モンゴル

モンゴル科学技術大学

■ 台湾

國立雲林科技大學
 國立臺灣科技大学工程学院
 國立清華大学工学院

■ タイ

キングモンクト工科大学
 タイ王国中央胸部疾患研究所
 ラジャマンガラ工科大学イサン校工学・建築学部
 タマサート大学東アジア研究所

大学間交流協定 27校
 部局間交流協定 41校

(2014年4月現在)

「語学センター」による実践的英語教育

質の高い「使える英語力」を身につけ、向上できるように、TESOL*等の資格を持った英語教育を専門とするインストラクター陣が支援します。語学センターの交流スペース「グローバル・ハブ」では、留学経験のある学生スタッフや職員が常駐し、リラックスした雰囲気の中で英語力・コミュニケーション力を鍛えるお手伝いをします。

また、総合図書館に開設した国内トップクラスの言語開発センター(Language Development Center: LDC)には、e-learningシステムや2,500冊以上の本、1,000本以上のDVD等の教材を備え、充実した自主学習環境を提供しています。

*TESOL(Teaching of English to Speakers of other Languages):英語を母語としない人に英語を教えるための教授法

実践的英語教育

語学センター

- 質の高い「使える」英語教育
- e-learning/online教育による自主性の高い学習
- TESOL教員による実践的語学教育
- 習熟度別少人数教育

到達目標

H28年度卒業生の15.3%
TOEIC® 750点
(TOEFL PBT550)

H28年度末の全学部2年次末の
平均**TOEIC®スコア600点**

■ 世界につながるグローバル・ハブ

文京キャンパスのグローバル・ハブを拠点として、世界につながる各種の取り組みを行っています。グローバル・ハブには、ソファや雑誌、テレビを設置し、リラックスした雰囲気ですさまざまな交流や情報収集を行うことができます。また、松岡キャンパスでは、マルチラーニングスペース等を活用してイベントを実施しています。

▶ 語学学習・留学情報提供

英語インストラクターや、海外留学経験者・外国人留学生の学生スタッフが、海外留学や英語学習の疑問、質問にお答えします。また、各種資料も取り揃えています。

▶ 各種イベントの実施

日本人学生と外国人留学生の交流や、海外留学に関する情報提供、英語を実践する場の提供などを目的に、各種のイベントを実施します。これまでに以下のようなイベントを実施しています。

・ランチイベント

平日のお昼休みに、語学センターの学生スタッフが、英語ですさまざまな楽しい企画を行います。ランチを食べながら気軽に参加できます。

・ブラウニング・セミナー

学内外の方を講師に迎え、お昼休みにランチを取りながら、多彩なテーマのセミナーを英語で聞きます。

・お話し会

日本人学生と留学生が、英語と日本語でテーマに沿って会話を楽しむイベントです。

・七タイイベント、ハロウィンイベント、クリスマスイベント

季節ごとに、日本の伝統文化や海外の異文化に触れつつ、日本人学生と外国人学生が交流を深めます。

イベントなどの情報は随時、Facebookやメーリングリスト等で案内しています。興味のある方はグローバル・ハブまで気軽にお越しください。



文京キャンパスのラウンジ「グローバル・ハブ」は気軽に交流、情報収集できる場所です



イベントを通じて世界とつながることができます



■ 言語開発センター(LDC)での自主学習環境の提供

言語開発センター(Language Development Center:LDC)が文京キャンパスでは総合図書館2階に、松岡キャンパスでは医学図書館に整備されています。ここでは、外国語を個人やグループで自立的に学習するためのさまざまな設備、教材が揃っています。

・個人語学演習室/多目的演習室

個人でもグループでも、学ぶ人数に適した語学演習室は、そのすべてが遮音室です。外国語検定試験やスピーキング・リスニング対策ソフトを導入したパソコン、マイク付きヘッドホンを使い、周囲を気にせず学習できます。

・DVDステーション

1,000本以上の洋画・邦画・ドラマ・ドキュメンタリー等各種DVDを視聴可能です。楽しみながらリスニング能力や、会話で使用する語彙力を高めることができます。

・リーディング・ラウンジ

レベル別・分野別の外国語教材や、TOEIC、TOEFL等の語学試験対策教材を2500冊以上備えています。CDで音声が入るものもあります。

自宅からでもアクセス可能なe-learningシステム(NetAcademy 2, English Centralなど)も導入しています。外国語を自主的に学習するための最高の環境を用意しています。



多様な教材で学べるリーディング・ラウンジ



各種DVDを揃えたDVDステーション

国際的評価に基づいたカリキュラム改革

語学教育のカリキュラム改革として、平成25年度より工学部の全新生に対し、週2回の英語授業を実施。また、学期の始めと終わりにはTOEIC及び語彙テストを実施し、習熟度別の少人数クラス編成による教育を行っています。また、平成26年度からは教育地域科学部の新生に対しても実施しています。

教育の国際的質保証や教員のグローバル教育力向上、職員の学生支援力向上の観点から、海外の先進的取り組みを行う大学を視察し、比較対象とすることで優れた点を学ぶベンチマーキングを実施しました。先進的取り組みを行う大学等から講師を招聘してシンポジウムや外部評価を行い、カリキュラムや評価の改革、学修時間の確保や学期制の見直しなど国際的に通用する教育課程の実現を目指しています。

国際的通用性を持つ教育課程

高等教育推進センター

- グローバル教育力の向上
- 継続的ベンチマーキングによる国際的教育評価

全体

- ・ 学修時間の確保増大
- ・ カリキュラムの質的転換
- ・ 学期制の見直し

共通教育

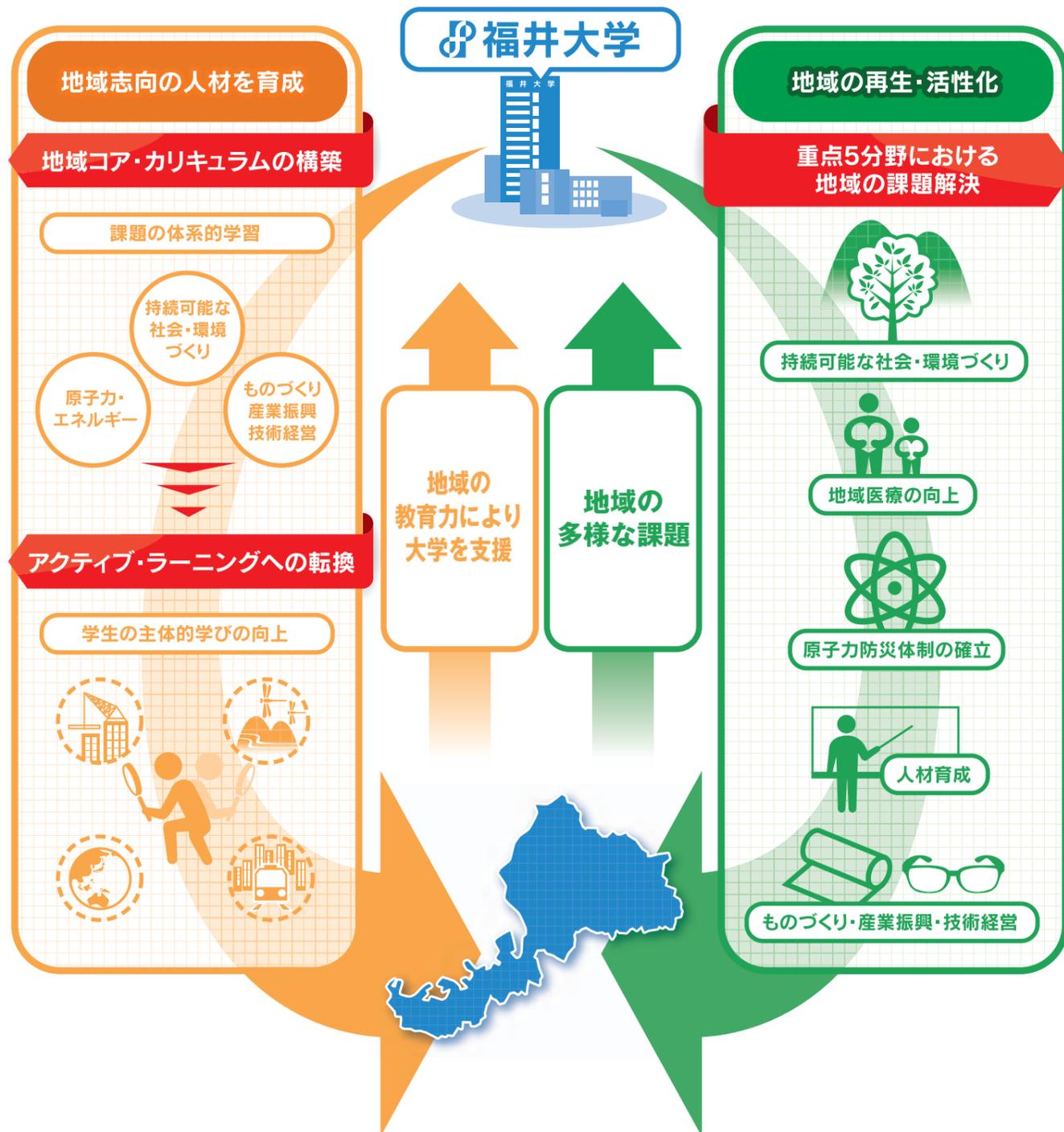
- ・ 初年次教育の充実
- ・ 複合的・学際的なコアカリキュラム
- ・ 探求・参加型プロジェクト学習(アクティブ・ラーニング)
- ・ 外国語学修時間数増



先進的取り組みを行う海外の大学から講師を招聘してのシンポジウム

2. 地域で活躍できる人材の育成

大学と自治体が連携し、教育・研究・地域貢献を行う「地(知)の拠点」(COC:Center of Community)事業に平成25年度、文部科学省の採択を受け、地域に根ざした教育活動をさらに活性化させ「地域を志向して人を育み、地域を活かす福井の知の拠点づくり」に取り組んでいます。



地域志向の人材を育成

課題を体系的に学習する

地域コア・カリキュラムの構築

地域の課題解決に向けた人材育成のためのカリキュラム編成

- ①分野全体の課題認識、問題関心を高めるため、共通・教養教育における主要分野カリキュラム化(地域コア・カリキュラム)
- ②専門教育で深く学習するための専門科目と地域コア・カリキュラムのつながりを持たせたカリキュラムを設定

学生の主体的な学びの向上を目指す

アクティブ・ラーニングへの転換

学生が地域の課題を見つけ、解決のために取り組む

学生が主体的に自治体や地元企業に出かけて、体験学習、フィールドワーク、グループディスカッション等を通じ課題を見つけ、解決方法を追求しながら学びを深めます。

地域の再生・活性化

課題解決により地域の再生・活性化を図る

重点5分野における地域の課題解決

①持続可能な社会・環境づくり

学生のまちづくり参画

工学部建築建設工学科の学生は、恐竜のモニュメントのあるメインストリートで観光客の誘致を図る勝山市の「ダイノスクエア」構想に参加しています。

②地域医療の向上

福井の子どもの成長を支援する

「子どものこころの発達研究センター」では永平寺町と連携し

0歳から5歳までの子どもの成長を追跡することで発達障害のサインを予測する研究を行っています。

③原子力防災体制の確立

地域住民と取り組む原子力防災体制の確立

附属国際原子力工学研究所では、原子力施設の立地する自治体や関連施設との連携により「人材の育成や原子力安全の研究」「防災体制の確立」を進めています。

④人材育成

理科教育のスペシャリストを養成

福井県教育委員会と連携し、教師をめざす学生から現職の教師までを対象に

理科教育のスペシャリスト「コア・サイエンス・ティーチャー(CST)」の養成に取り組んでいます。

⑤ものづくり・産業振興・技術経営

先端機器で地元企業を技術支援

最先端の機器や実験室を完備する産学官連携本部のふくいグリーンイノベーションセンターでは大学の研究者や技術者と最前線で活躍する企業人が交流し、福井の産業発展を目指します。

教育地域科学部	学校教育課程 地域科学課程	工学部	機械工学科 電気・電子工学科 情報・メディア工学科 建築建設工学科 材料開発工学科 生物応用化学科 物理工学科 知能システム工学科
大学院 教育学研究科	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">修士課程</div> 学校教育専攻 教科教育専攻 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教職大学院の課程</div> 教職開発専攻		
医学部	医学科 看護学科	大学院 工学研究科	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">博士前期課程</div> 機械工学専攻 電気・電子工学専攻 情報・メディア工学専攻 建築建設工学専攻 材料開発工学専攻 生物応用化学専攻 物理工学専攻 知能システム工学専攻 繊維先端工学専攻 (独立専攻) 原子力・エネルギー安全工学専攻 (独立専攻) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">博士後期課程</div> 総合創成工学専攻
大学院 医学系研究科	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">修士課程</div> 看護学専攻 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">博士課程</div> 統合先進医学専攻		

教育地域科学部

FACULTY OF EDUCATION AND REGIONAL STUDIES

Admission Policy 入学者受入の方針

◆教育理念・目標

地域になくはない人を育てる学部、それが教育地域科学部です。本学部には、実践的力のある学校教員を養成する「学校教育課程」と地域の創造と発展に貢献できる人材を養成する「地域科学課程」の2課程があります。それぞれの課程では、教育学や地域科学等の学際的で総合的な研究成果によって広く社会の発展に寄与することを目指しています。

◆求める学生像

1. 教育への情熱や地域社会への探求心を持ち、チャレンジ精神にあふれる人
2. 子どもたちに共感し、個性的・創造的な活動に積極的な人

Curriculum Policy 教育課程の編成・実施の方針

教育地域科学部は、学校教員の養成を目指す学校教育課程、ならびに、地域づくりの担い手の育成を目指す地域科学課程の2つの教育課程から構成されます。学校教育課程にあつては、子どもの探究心、思考力および創造性を育み、地域と連携した教育環境を組織するための専門的能力を育成します。また、地域科学課程にあつては、地域社会の発展、地域文化の創造、ならびに、共生と自治の実現に貢献できる能力を身につけさせ、地域の諸課題を実践的に解決できる能力を育成します。

以上を実現するため、次のような両課程共通の特徴をもった教育課程を編成します。

1. 専門性と総合性を高めるためのバランスのとれた科目構成
2. 各専門領域における課題を探究する力および問題解決能力の修得
3. 各専門領域における実践的な能力の修得
4. 協働的な活動、学習を通して民主的に合意を形成する力の修得
5. 学習成果の共有による世代継承サイクルの構築

さらに、2つの課程別のカリキュラムに加えて、両課程をつなげた教育プログラムを編成し、地域の特性と課題を理解して住民参加型の学校づくりを実践できる教員、ならびに学校教育に理解をもち、地域づくりに貢献する人材の養成を目指します。

Diploma Policy 学位授与の方針

教育地域科学部は、子どもへの深い理解と子どもの主体的な学びを組織する専門的・実践的な力量を備えた学校教員の養成、ならびに、地域の特性と課題に対する関心と意欲をもち、地域や国際社会の発展に貢献できる人材の養成を目的としています。この目的を達成するために策定された教育課程の方針と編成のもとで、修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した者に対して、学位を授与します。

※詳細については、福井大学ホームページでご確認ください。

教育地域科学部

学校教育課程 / 地域科学課程

◆大学院教育学研究科 ◆附属教育実践総合センター ◆附属地域共生プロジェクトセンター ◆総合自然教育センター ◆附属幼稚園 小学校 中学校 特別支援学校



地域になくってはならない人を育てる

実践的力のある学校教員の養成、地域の創造と発展に貢献できる人材の養成を目的とし、教育学や地域科学の学際的で総合的な研究成果によって広く社会の発展に寄与することを使命とします。

学校と地域との課題に 専門性を持って実践できる 人材を育成する

【学部の特徴】

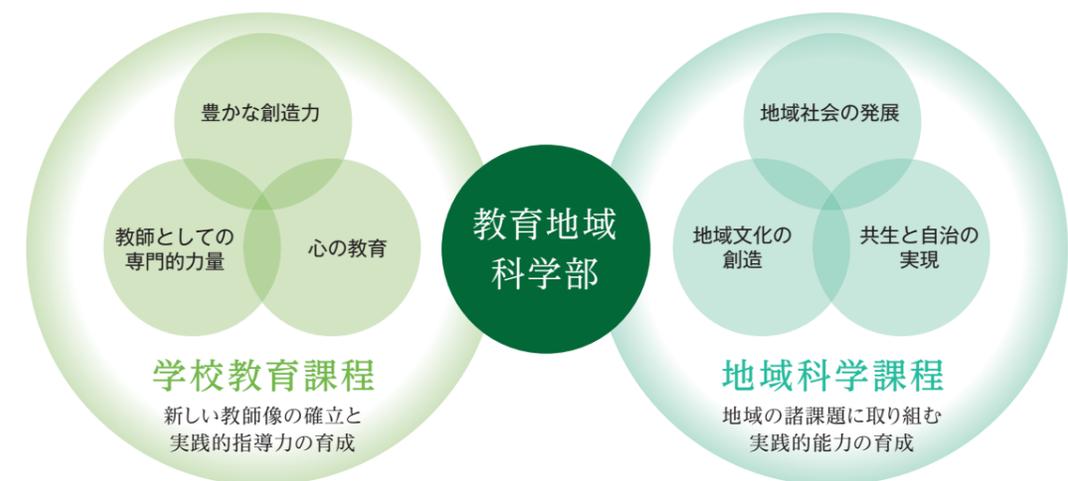
教育地域科学部には学校教員を養成する「学校教育課程」と地域づくりの担い手を養成する「地域科学課程」があります。

学校教育課程では、子どもの探求心や創造性を育み、地域と連携した教育環境づくりができる能力を育成。地域科学課程では、地域社会の発展や文化の創造に貢献し、地域の課題を解決できる能力を育成します。

両課程とも、専門性と総合性がバランス良く身につく科目構成を実現。また、「ライフパートナー」「探求ネットワーク」「地域課題ワークショップ」など、地域と協働したカリキュラムで実践力を養成します。コースや教科、学年の異なる学生間で学びを共有する取り組みも充実しており視野も広がります。

平成24年度からは、両課程を横断した特別プログラム「コミュニティ・学校支援研究」を開設し、互いの特色ある科目を系統的に学べるカリキュラムにより、学校教育と地域科学の双方の専門性を身に付けた教員や職業人の育成に取り組んでいます。

「学校と地域との課題」に専門性をもって実践できる人材を育成するこれらの取り組みは、多くの成果を挙げています。



詳しくは [福井大学教育地域科学部](#)

学校教育課程



◆ 知識を実践研究で活かしながら、子どもとの関わりを探究

これからの学校教育は、教員、保護者、地域住民、さまざまな職種のエキスパートが「教育の輪」をつくり、地域が一体となって取り組むことが必要です。その中心となる教員には、子どもの探求心や思考力、創造力を育むスキルに加え、教育のネットワークをつくる能力も求められます。

本課程では小・中学校の教員を区別なく、包括的に養成。8つのコース(P20、21参照)のいずれかに所属し、教科や学校の種類によ

て必要になる専門性を高めます。また、カリキュラムの中心に、子どもや地域とふれあい、学生同士が協調しながら実践力を伸ばす「教育実践研究」を据えていることも特長です。学生たちは教職科目、専門科目で学んだ知識を実践の場で活かし、その意味を繰り返し振り返ること子どもとの関わりを学びます。「教育実践研究」の中には、地域との連携に特化した「探求ネットワーク」と「ライフパートナー」も含まれています。

◆ 課程のポイント

各分野のスペシャリストが連携

幅広い専門領域のスタッフが連携して教員を育成しています。本課程の教科専門や教育学のスペシャリスト、また地域科学課程の専門スタッフも協働し、教育現場が抱える課題を解決できる幅広い知識や地域連携教育の視点を養成しています。

実践的なコアカリキュラム

学びの中心に据えた「教育実践研究」では、不登校児童を支援する「ライフパートナー」や子どもの学習活動を支援する「探求ネットワーク」、介護体験などを実施。1・2年次という早い段階から多様な実践ができます。

知識とスキルのバトンをつなぐ

「探求ネットワーク」では学生たちが学年の枠を超えて地域の子どもと一緒に活動し、教育実習前の模擬授業では先輩が生徒役として参加するなど、先輩から後輩へ知識とスキルが効率よく受け継がれる体制が整っています。

◆ 探求ネットワーク

テーマごとに9つのブロックに分かれ多彩なプロジェクトを繰り返します。子どもたちの興味を引き出す活動を行い、子どもたちとの関わり方を学びます。

子どもを一面だけで判断せず個性と向き合う大切さを学ぶ

横山香奈さん

学校教育課程言語教育コース 3年次
福井県立武生高等学校出身

どんな活動をしていますか

私は「わくわくキャンプ工房」というブロックで、子どもたちと一緒に木や竹など自然素材を使った工作に取り組みました。キャンプでは子どもたち自ら森で素材収集をし、チームでの工作にも挑戦しました。活動を通して、子どもたちは自然に親しみ楽しさを実感し、自主性や協調性をのばせたと思います。

活動を通して身につけたこと

子どもはいろんな面を持っているもの。時には叱られるようなことかもしれませんが、そこだけを見るのではなく、個性と向き合うことの大切さを学びました。活動の最後に、ある子どもから「厳しく叱ってくれたのは、私たちを思ってくれるからだよね」という手紙をもらい、真摯な思いは伝わることを実感しました。



◆ ライフパートナー

学校教育課程の学生が2年次から4年次に受講できます。学校になじめない子どもの学習支援や心理的支援を行い、子どもの心に寄り添う力を身につけます。

時間をかけて子どもに寄り添い関わり方を客観的に考察

西島智未さん

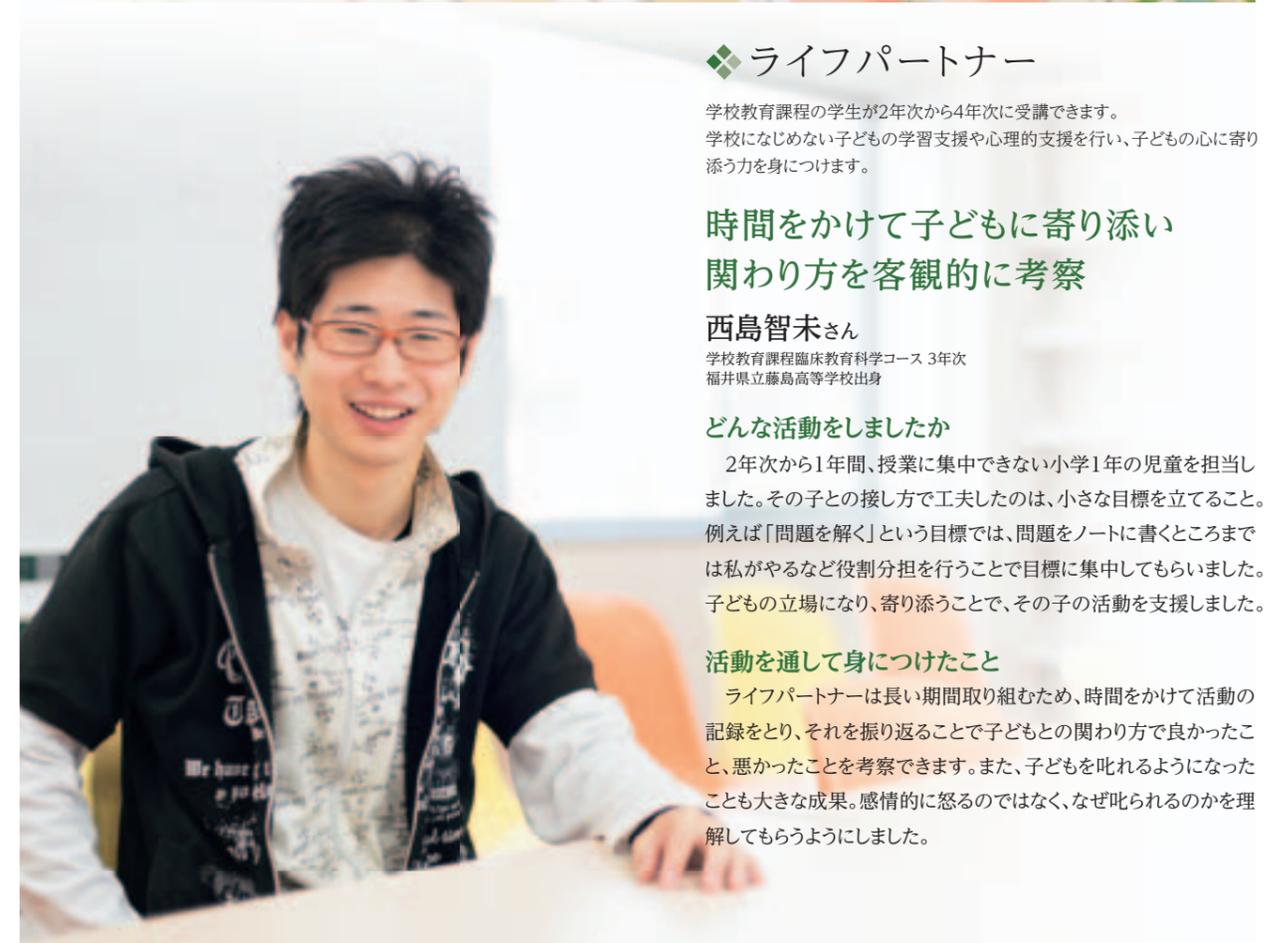
学校教育課程臨床教育科学コース 3年次
福井県立藤島高等学校出身

どんな活動をしましたか

2年次から1年間、授業に集中できない小学1年の児童を担当しました。その子との接し方で工夫したのは、小さな目標を立てること。例えば「問題を解く」という目標では、問題をノートに書くところまでは私がやるなど役割分担を行うことで目標に集中してもらいました。子どもの立場になり、寄り添うことで、その子の活動を支援しました。

活動を通して身につけたこと

ライフパートナーは長い期間取り組むため、時間をかけて活動の記録をとり、それを振り返ることで子どもとの関わり方で良かったこと、悪かったことを考察できます。また、子どもを叱れるようになったことも大きな成果。感情的に怒るのではなく、なぜ叱られるのかを理解してもらおうにしました。



学校教育課程

小中学校の教員を包括的に養成する8つのコース

関わりの深い複数の教科をまとめたコースで専門教科を学習。
小・中学校9年間を見通して、カリキュラムを編成する能力のある教員を養成します。

言語教育コース

言葉の奥深さと広がりを実感し、効果的な言語学習を構想する

「国語」と「英語」の2つのサブコースがあります。それぞれについて理解を深め、それらを使ったコミュニケーション能力を培い、言葉の奥深さや広がり学びます。また、子どもの言語発達や言語習得にも目を向け、楽しくて効果的な言語学習を構想できる教員を育成します。教育理論の習得にかたよらず、文献学に基づく資料分析や文学研究の基礎を学ぶなど教養教育にも力を入れ、豊かな教育のベースを築きます。



社会系教育コース

広い知識と好奇心を持った社会科教員を養成する

社会の仕組みや多様性に興味を持ち続け、広い知識と論理的な思考力を備えた社会科教員を養成します。教科専門として地理、歴史、公民の専門性を高めながら、教育学では教育者としての幅広い素養を、社会科教育学では授業づくりの理論とスキルを身につけます。実習では老人ホームなどさまざまな施設を訪れ、地域の人と交流することで社会科教育の視野を広げます。



理数教育コース

理数科目への興味を引き出し、わかりやすく伝える技術を磨く

「理科」と「数学」の2つのサブコースがあります。「理科」では物理、化学、生物、地学、理科教育の5分野を、「数学」では代数学、幾何学、解析学、応用数学、数学教育の5分野を学びます。また、「理科」では地域の自然を観察するフィールドワークや実験などの体験的な学びを重視し、「数学」では日常生活と数学を結びつける授業を行うなど、子どもの興味を引き出し、わかりやすく伝える能力を養います。



教育実践科学コース

学校教育を総合的に学び、次世代教育のあり方を考える

子どもの学校教育はこれまでどのような変遷をたどってきたのか、これからどうあるべきかを総合的に問い直し、次世代の教育のあり方を模索します。教育学、心理学、社会学などの幅広い知識を身につけながら教育の方法を掘り下げ、不登校など現代の教育現場で起こっている諸問題を科学的に探究します。教員を目指す人にとって、ジェネラルな素養を身につけることができるコースです。



芸術・保健体育教育コース

広い視野と教養を身につけ、子どもの能力をのばす力を育む

「音楽」「美術」「保健体育」の3つのサブコースに分かれ、それぞれの専門性を高めます。この3科目は心と身体を使って表現する領域。教員には実技だけでなく、子どもが持つ表現力や身体能力の可能性を発見し、伸ばす力が求められます。ワークショップなどの授業を通して感性と教養を磨き、表現することの楽しさや可能性の大きさを子どもに伝えられる能力を養います。



臨床教育科学コース

学校になじめない子どもを支援する臨床的視点を養う

不登校、いじめ、発達障害、心身症などさまざまな理由で学校生活になじめない子どもとその保護者を支援する能力を養います。心理療法、教育相談、発達障害児支援など学校カウンセリングの理論を学びながら、ライフパートナーなど地域と協働した授業により実践力を磨きます。子どもの多様な個性に対応できる力を持った教員や学校カウンセラーを養成します。



生活科学教育コース

ものづくりや生活問題の探究を通して、生きる上で必要な生活科学を学ぶ

「技術科」と「家庭科」の2つのサブコースがあります。ものづくりの実験・実習や生活文化の授業を通して、生きていく上で必要不可欠なものの見方や考え方を探究し、技術力を身につけます。法律や政治、経済など世の中をとりまくさまざまな事柄や仕組みに目をむけ、それらを実際の社会生活、家庭生活と結びつけながら科学的に探究できる魅力ある教員を養成します。



障害児教育コース

障害を持つ子どものための特別支援教育を学ぶ

知的障害、視覚・聴覚障害、肢体不自由、学習障害、自閉症など多様な障害を持つ子どもが豊かな学校生活を送れるように、特別支援教育のあり方を研究します。心理、生理、病理、福祉などの観点から教育理論の理解を深めると同時に、教育実習を通して、特別支援教育のさまざまな場面に对应できる多角的な思考力、洞察力、共感的な理解力など実践的なスキルを身につけます。



学校教育課程 カリキュラム

区分		1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学入門センター	大学入門セミナー			
	基礎教育科目	第1外国語科目 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目		
	教養教育・副専攻科目	均等履修 集中履修 自由履修(憲法A、憲法B含む)			
教職科目	教育実践研究A(教育実習)	教育実践研究A-I	教育実践研究A-II	教育実践研究A-III	教育実践研究A-IV 教育実践研究A-V 教職実践演習
	教育実践研究B(探究ネットワークを含む)	学習過程研究 I 学習過程研究 II	学習過程研究 III 学習過程研究 IV		
	教育実践研究C(ライフパートナーを含む)		学校教育相談研究 I 学校教育相談研究 II	学校教育相談研究 III 学校教育相談研究 IV	
	教科の指導法		各教科の教材研究	各教科の教育法	
その他の教職科目	教育学研究 教育方法研究 教育課程研究 特別支援教育総論	教育制度・経営論 道徳の指導法 教育評価研究	発達心理学 教育情報処理		
言語教育コース	コース共通科目	ことばの獲得 ことばとコミュニケーション			
	コース専門科目	国語	楷書書法 文章表現論 国語音声学 漢文学概論 かな書法 国文学史概論I、II 国語学講義I、II 漢文学講義I 国文学演習I、漢文学演習I	国文学演習II 国語学演習I、II 漢文学演習II 書法演習II	
		英語	英会話I、II 英作文I、II 英語学講義I、II 英米文学講義I、II	英会話III 比較文化I、II	英作文III
理数教育コース	コース共通科目	微分積分学I 基礎物理学			
	コース専門科目	数学	線形代数I 微分積分学II 初等幾何学 幾何学A 解析概論 初等確率論 初等統計学 情報数学	代数学A、B 代数学講究 幾何学B 幾何学講究 解析学A、B 解析学講究 統計基礎 確率・統計講究 数学総合演習	数学特別研究
		理科	基礎化学 基礎生物学 基礎地学	基礎物理学実験 基礎化学実験 基礎生物学実験 基礎地学実験	近代物理学 化学合成実験 生理学 地球科学実験
芸術・保健体育教育コース	コース共通科目	身体と創作表現A 身体と創作表現B 身体と創作表現C			
	コース専門科目	音楽	ソルフェージュI、II 音楽基礎I 合唱I ピアノ基礎I 音楽通論	音楽基礎II ピアノ基礎II 合奏I、II 和声学 音楽史概論	日本の伝統的な歌唱法 指揮法 作曲基礎I
		美術	素描基礎I(石膏頭像) 素描基礎II(石膏胸像) 絵画制作基礎I(静物) 彫刻制作基礎I(塑像) 彫刻制作基礎II(実在、木) デザイン基礎I(平面) 色彩理論 工芸制作基礎I(木材)	絵画制作基礎II(グリザイユ) 彫刻制作A(塑像) デザイン制作A(グラフィック) 工芸制作基礎II(金属) 工芸制作A(木材) 美術史概論 美術理解の視点	
保健体育	スポーツ障害及び救急法 学校保健学	衛生学及び公衆衛生学 運動生理学			

●主な科目のみ掲載

詳しくは [福井大学 シラバス](#)

卒業単位数:136 共通教育科目:38単位 専門教育科目:98単位

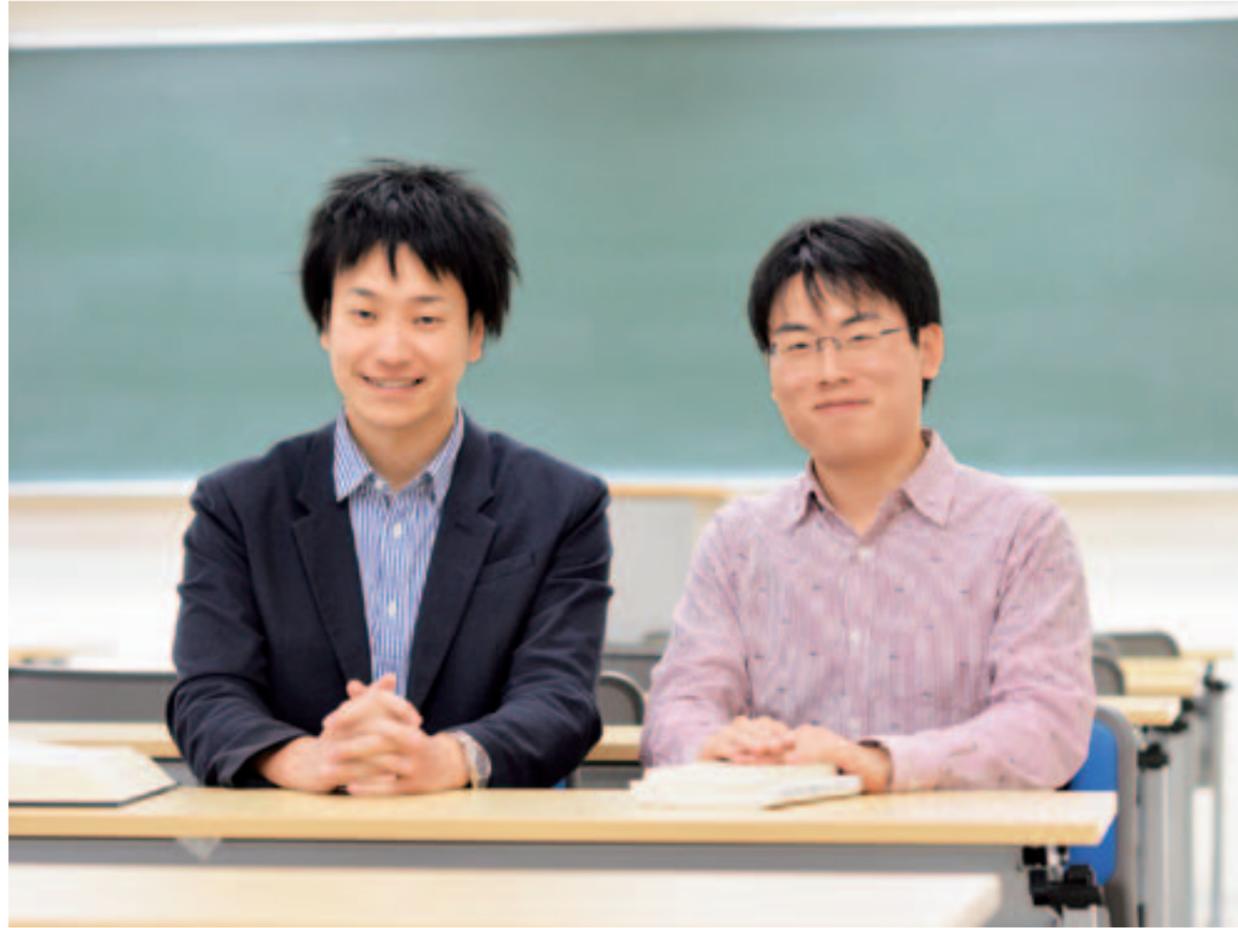
区分		1年次	2年次	3年次	4年次	
生活科学教育コース	コース共通科目	情報基礎 ものづくり基礎				
	コース専門科目	家庭科	食品学 栄養学 衣生活論 住生活論 生活保健	調理実習 食文化論 応用食品学 被服製作実習I 被服管理学 保育学I 住環境デザイン実習I 家庭経営学 家庭機械及び電気	食品製造学実験 被服構成学 被服学実験 被服製作実習II 保育学II 住居学演習 家族関係	栄養学演習 被服学演習 保育学演習 保育学実習
		技術科	木材加工法 金属加工法 栽培学 図学	機械製図法 機械工学基礎I、II 電気工学基礎 電気工学基礎実験 栽培実習 計算機利用基礎演習 コンピュータネットワーク概論 プログラミング言語	機械工学実験I 木材加工実習 金属加工実習 計算機利用応用演習 技術科総合研究 職業指導	知識情報処理
社会系教育コース	コース共通科目	地誌概論 日本史概説				
	コース専門科目	東洋史概説 西洋史概説 人文地理学概説 自然地理学概説 法学概論 政治学概論 社会学概論 経済学概論 哲学概論 倫理学概論	民法I、II、III 国際政治学 国際経済論 社会調査入門 金融論	経済学演習I、II 法学演習I、II 地理学基礎演習		
教育実践科学コース	コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法			
	コース専門科目			教育学演習I 教育経営学演習I 教育方法学演習I 総合学習演習I 発達心理学演習I 学習心理学演習I 認知心理学演習I		
臨床教育科学コース	コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法			
	コース専門科目			臨床発達心理学演習I 教育相談演習I 発達相談演習I 総合学習演習I 臨床心理学演習I 学習心理学演習I		
障害児教育コース	コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法			
	コース専門科目	知的障害者の心理・生理・病理I 発達障害教育総論 特別支援教育総論	障害者教育総論 肢体不自由者の心理・生理・病理 肢体不自由教育	知的障害教育II:教材研究		
卒業研究					卒業研究	

[取得可能な教員免許状一覧]

コース名	サブコース名	小学校一種 または二種	中学校一種 または二種	高等学校一種	特別支援学校一種 または二種	幼稚園一種 または二種
言語教育	国語教育	○	○(国語)	△(国語、書道)	△	△
	英語教育	○	○(英語)	△(英語)		
理数教育	数学教育	○	○(数学)	△(数学)	△	△
	理科教育	○	○(理科)	△(理科)		
芸術・保健体育教育	音楽教育	○	○(音楽)	△(音楽)		
	美術教育	○	○(美術)	△(美術、工芸)	△	△
	保健体育	○	○(保健体育)△(保健)	△(保健体育、保健)		
生活科学教育	技術科教育	○	○(技術)	△(工業)		△
	家庭科教育	○	○(家庭)	△(家庭)	△	
社会系教育		○	○(社会)	△(地理歴史) △(公民)	△	△
教育実践科学		△	※	※	△	△
臨床教育科学		△	※	※	△	△
障害児教育		○	※	※	○	△

○=卒業要件となっている免許です。 △=必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。 ※=希望する免許の教科を選択して必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。

学校教育課程 教員 & 在学生メッセージ



三好雅也講師
理数教育講座

授業ではどのようなことを教えていますか

私の専門である地学は、馴染みのない人が多い分野なので、身近な材料を使って楽しく学べるような授業を心がけています。例えば、ゼラチンの中を浮上するラー油を観察して、皆で地下のマグマの動きを考えたりしています。このような授業を通じ、地学の面白さを伝えたいと思っています。教師を目指す学生にも、専門知識を難解な用語で説明するだけでなく、相手の興味を引き出し、理解を深める工夫を心がけてほしいですね。授業では、教える側が理科を楽しみ、いろんな物事への好奇心や感動を持ち続ける大切さを伝えています。

福井大学の魅力を教えてください

福井大学にはいろんな人と交流を持ちながら学べる環境があり、コア・サイエンス・ティーチャー養成事業もその一つ。これは学生、現職教員、大学教員が学び合い、ともに優秀な理科教員を目指すプロジェクトです。学生は現職教員の授業を見学することができる他、世代を超えたネットワークを作ることもできます。実践的なスキルを磨く上で有意義な時間といえます。

岸名孝明さん

学校教育課程言語教育コース
3年次
福井県立金津高等学校出身

現在どのようなことを学んでいますか

言語教育コースに所属し、1年次では子どもの言語獲得など言語教育全般に共通する内容を学び、2年次からは国語教育を専門に勉強しています。先生方の中には中高の教員をされていた方もおり、現場をふまえた実践的な授業の組み立て方を学ぶことができます。私が理想とするのは、子どもたちが主体的に課題を解決していくことのできる授業です。そのためには、子どもたちが「なぜだろう?」「知りたい」と思えるような問いを授業の中で提示する必要があります。「こうすれば良い」というような確実な指導法は存在しないため、日々、研究を積み重ねています。

将来、どのような先生になりたいですか

「『源氏物語』を全巻理解させる」「正しい文法を覚えさせる」など、ただ知識を詰め込むことが国語教育ではありません。子どもたちが社会に出た時、いかに豊かな言語生活を送れるか、そのためにはどんな能力が必要かを考え、授業を作っていくことが真の国語教育だと思っています。将来は、深い専門的な国語の知見を背景として、社会生活と国語とのつながりを意識しながら指導でき、かつ学ぶ側の自主性を引き出せる教師になることが目標です。

学校教育課程 卒業生メッセージ



同じ志を持つ仲間と 切磋琢磨しながら 授業法を研究しました

小玉健太さん

学校教育課程社会系教育コース2011年卒業
教科教育専攻社会科教育領域2013年修了
福井県立丹南高等学校勤務

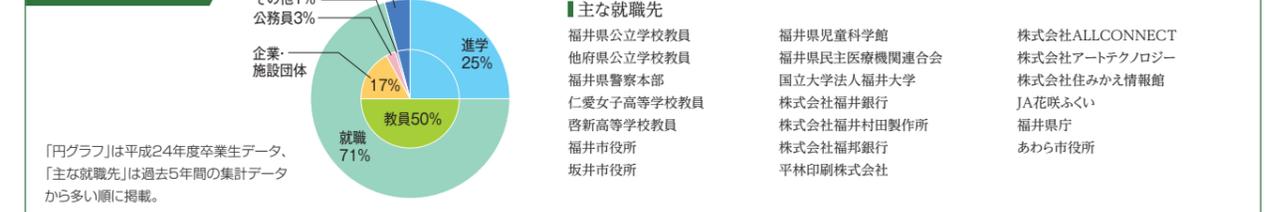
大学生生活を振り返って

私が所属していた社会系教育コースは、社会の先生を目指す学生がほとんどだったため、同じ志を持つ仲間と切磋琢磨したことが思い出に残っています。2~3年次の模擬授業では自分が提示した授業法について、先生はもちろん、同級生、先輩からも意見を聞くことができたため、自分のスキルを客観的に判断することができました。4年次のゼミではそれまでの知識を発展させ、教育目標、教材など多様な切り口で授業法を研究しました。

将来の夢を教えてください

高校1、2年生に地理、歴史、公民を教えており、授業では「憲法9条」「TPP」などタイムリーな話題を取り上げ、興味を引き出すような授業を組み立てています。生徒に興味を持ってもらうためには、教師も好奇心旺盛であるべきです。何かに興味を持ち続け、その姿勢を見せることで、生徒の学ぶ意欲を刺激できる教師になりたいと思っています。

卒業後の進路



地域科学課程



リードできる人材を養成

地域社会の活性化を

専門知識と実践力を磨き

❖ 地域の諸課題を分析・解決するスキルを身につける

快適な生活環境や地域文化の創造、多様な文化を持つ人々が共生しやすい環境づくりなど、未来に向けて地域社会がさらに活性化するためには解決すべき課題が多くあります。本課程では、専門知識と広い視野を持ってそれらの課題を的確に分析し、解決の方向を見出すことができる実践的な能力を養成します。

1年次から2年次後期にかけては、課題探究に必要な語学力や調査方法などを磨く「スキルアップ科目」、地域の特性を知るための基礎知

識となる「地域科学基礎科目」、地域の諸課題をワークショップ形式で探究する「地域課題ワークショップ科目」の入門・基礎編を履修しながら、自分に合った専門分野や解決すべき地域課題を見つけます。2年次後期からは6つの系(P28、29参照)のいずれかに所属し、系の専門科目を中心に履修することで、それぞれの分野における地域特性と課題解決の知識を身につけます。すべての系において、ワークショップで実践力を磨くことが学びの中心です。

❖ 課程のポイント

学びの柱は「地域課題ワークショップ」

1年次から4年次を通して、地域の諸課題を分析し、解決策を模索する「地域課題ワークショップ」科目を履修します。情報収集力や分析力、プレゼンテーション能力を身につけ、地域とふれあうことでコミュニケーション能力も養います。

課題探究の基礎「スキルアップ科目」

地域の課題を探究するためには、調査やデータ分析などのスキルが必要となります。1・2年次に、「スキルアップ科目」として開設した「英語コミュニケーション」「調査・データ分析」「行政運営基礎」の3科目群から2つを履修し、課題探究の基礎を学びます。

所属系の枠を超えた履修が可能

本課程では2年次後期から6つの系に分かれ、所属系の専門科目を中心に履修しますが、必要に応じて他の系の専門科目も履修することが可能です。柔軟な科目履修により、学生はより多面的に課題を探究することができます。

❖ 里山の獣害対策（地域課題ワークショップ）

環境マネジメント系では「土壌汚染」「獣害」など地域の環境問題を見つけ出し、自然環境の保全をテーマにしたワークショップに取り組みます。

さまざまな人から意見を聞き課題の本質を探る

高木優吾さん

地域科学課程環境マネジメント系 3年次
福井県立美方高等学校出身

どんな活動をしましたか

福井の嶺南地域で深刻化する獣害問題の解決策を探る活動に参加しました。まずは行政や農家、猟友会の人から話を聞き、現状を調査。獣が増える理由として、「獲ってもニーズがない」「肉の処理場がない」「猟友会の高齢化」など多様な問題が浮かび上がり、私たちはニーズを掘り起こす策を考えました。

活動を通して身につけたこと

獣害を起こすイノシシの肉をすき焼き風丼にし、大学内の生協で提供することを企画。ジビエ料理のシェフに相談しながらレシピを考案し、それらを冊子にまとめました。獣害の解決をテーマに実地調査をし、さまざまな立場の人に意見をもらうことで、多角的な視点で課題を解決するプロセスを学びました。



❖ 国際フェスティバル（地域課題ワークショップ）

国際文化系では福井県国際交流協会が主催する「福井国際フェスティバル」の企画・運営に携わり、地域の人と一緒にさまざまな催しを作り上げます。

社会人とディスカッションしフェスティバルを成功させる

坂本友香さん

地域科学課程国際文化系 3年次
仁愛女子高等学校出身

どんな活動をしましたか

「福井国際フェスティバル」では毎年、学生が一つの展示ブースをプロデュースしています。今回私たちが考えたテーマは「世界のスパイス」。オリジナルのパネルを作り、スパイスの歴史や原産国、生産量を紹介しました。本物のスパイスと一緒に展示し、実際にふれたり、香りを嗅げるように工夫をしたことも好評でした。

活動を通して身につけたこと

フェスティバルは、国際交流会館で働く社会人と学生と一緒に作り上げます。企画会議では、学生たちが社会人に交じって意見を言う場面が多々あり、目上の人との接し方、自己主張の仕方を学ぶ良い機会にもなりました。また、イベントを作り上げることで、困難を乗り越える臨機応変さも身につきました。



地域科学課程

個々の関心に即した専門科目を履修

2年次後期以降、6つの「系」のいずれかに所属。

所属する系で開講される「専門科目」と「地域課題ワークショップ科目Ⅲ(応用)・Ⅳ(総合)」を履修し、自己の探究課題に取り組みます。

地域政策領域

地域分析系

地域の問題を発見し、分析・解決できる能力を養う

過疎化や商店街の衰退、高齢者の孤立など現代の地域社会が抱える問題はさまざま。この系では、そんな問題を解決できる人材を育成します。広い視野を持って問題を分析する力を養うために、基礎知識として社会学、地理学、生活経営学を学び、実地調査で集めた情報を分析・活用するために統計学、情報処理学を学びます。ワークショップでは、地域の生活や文化、ものづくり、農業などの問題を取り上げた多彩なテーマで調査研究を行い、地方自治体の職員や各分野の専門家、地域住民と交流しながら解決方法を模索します。



公共政策系

自治体行政のあり方と地域が抱える問題を考える

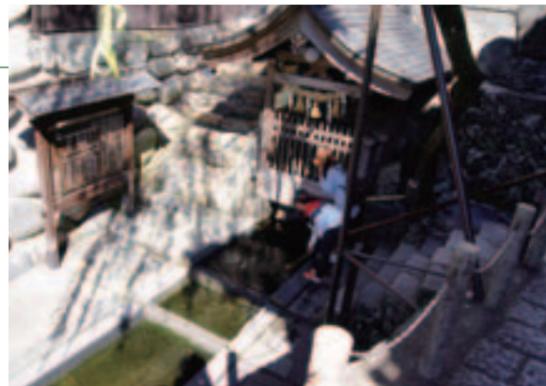
地域社会の運営は公務員や産業人、地域住民が積極的に参画して行われるべきものです。この系では、地域社会の問題を解決する自治体行政のあり方について考え、地域の実態を把握・分析する能力を身につけます。演習では、地域社会において何が問題かを見極めるために、法律学、政治学、経済学、経営学といった幅広い知識を学びます。ワークショップでは、班ごとに地域社会の問題に関する研究テーマを設定。自治体に情報公開請求を行い、それを基にテーマを掘り下げ、行政の仕組みや地域の諸問題について理解を深めます。



環境マネジメント系

持続可能な社会を構築できる人材を育成する

生態系の破壊やゴミ問題、水質汚染など地域の環境問題を理解し、持続可能で豊かな社会を構築できる人材を育成します。生態系の基盤である水、土壌、大気、そこに生息する生物と人間の共存について学際的に学び、また、市街地や里山、河川などでのフィールドワークや多彩な実験・実習を通して体験的に問題解決能力を身につけます。学びの中核となるワークショップでは実際に地域の環境問題を見つけ出し、フィールド調査や地域住民へのヒアリングなどを体験することで問題解決のための広い視野や思考力を養います。



詳しくは [福井大学地域政策領域](#)

人間文化領域

生涯学習系

多様化する生涯学習の役割を理解し、可能性を広げる

生涯学習の内容は文化、芸術、スポーツなど多岐にわたり、幅広い年齢層の人が学習意欲を持っています。この系では、現代社会に合った生涯学習のあり方を探究し、地域住民の生涯学習を支援、コーディネートできる人材を育成します。文化系では社会教育学、芸術学、博物館学について、健康系では心理学、生理学、スポーツ科学について専門性を高めます。ワークショップでは児童館や健康・スポーツ施設といった生涯学習の拠点を訪れ、実際にイベントやセミナーの企画運営に取り組みすることで生涯学習が地域に果たす役割を理解します。



国際文化系

地域社会の文化的発展に貢献できる能力を磨く

グローバル化が進行し、さまざまな言語・文化を持つ人たちが互いに理解することが求められる現代は、地域社会にもそれらへの対応が必要とされています。この系では、英米、ドイツ、フランス、中国の文化に関する理解を深め、複眼的な視点を持って地域のグローバル化、文化的発展に貢献できる人材を育成します。グループ学習を通じて、効果的なリーディングやディスカッション、プレゼンテーションのスキルを身につけ、ワークショップでは地域住民と協力しながら国際交流事業の企画・運営にも参加します。



言語コミュニケーション系

コミュニケーションに重点を置き、2大言語を学ぶ

グローバル社会において、世界的に重要度が高い英語と中国語。この系ではネイティブを含む専任教員による授業を通して、英語と中国語の専門知識と実践的なコミュニケーションスキルを磨きます。ワークショップでは言語や地域をテーマとしたフィールドワークを行い、異文化間だけでなく日本人同士のコミュニケーションにおいても土台となる思考力や協調性を身につけます。また、学びの体制が柔軟であることも特長で、英語と中国語の両方をバランスよく学ぶことも、どちらかの言語を重点的に学ぶことも可能です。



詳しくは [福井大学人間文化領域](#)

地域科学課程 カリキュラム

卒業単位数:125 共通教育科目:38単位 専門教育科目:87単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学入門センター	大学入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目	
	教養教育・副専攻科目	均等履修 集中履修 自由履修		
地域科学基礎科目	中央・地方の行政 生活保障論 地域と環境 地域における生涯学習 国際文化交流論 福井地域の歴史 言語コミュニケーション論 情報技術基礎			
	地域課題ワークショップ I (入門) 地域課題ワークショップ II (基礎)	地域課題ワークショップ II (基礎) 地域課題ワークショップ III (応用A)	地域課題ワークショップ III (応用A) 地域課題ワークショップ III (応用B) 地域課題ワークショップ IV (総合A)	地域課題ワークショップ IV (総合A) 地域課題ワークショップ IV (総合B)
	実用英語 I 実用英語 II 社会調査入門 統計入門 データと情報処理 地理情報分析 地方自治法 民法 I 民法 II 民法 III 刑法 簿記論 経済理論基礎 I (ミクロ経済学) 経済理論基礎 II (マクロ経済学)	実用英語 III 実用英語 IV データ分析入門		
地域政策領域 専門教育科目	地域分析系科目群	社会学概論 家族社会学 地域社会学 地域と福祉 環境社会学 地域分析演習 I 地図と地域調査 環境と行動 統計基礎 共生社会論 情報処理システム データベース	地域生活研究 都市と村落 地域情報システム 多変量解析 地域分析演習 II	
	公共政策系科目群	法学概論 行政法 I (総論) 労働法 社会保険法 会社法 政治学概論 国際政治学 政治行動論 行政学 地域経済論 会計学 I 会計学 II 経営学概論 経営情報処理論 I 経営管理論 マーケティング論 公共政策演習 I 経済学概論	行政法 II (行政救済法) 国際法 公共政策論 経済政策論 国際経済論 金融論 経営情報処理論 II 公共政策演習 II 公共政策演習 III	公共政策演習 IV
	環境マネジメント系科目群	地球環境概論	地域環境マネジメント 水環境論基礎 環境と循環 地域環境概論 自然環境学実験 生物環境論 地域と生態系 生物野外実習法 多様性生物学 地域環境野外実習	保全生物学実習 環境生物学演習 環境マネジメント実習 I 環境マネジメント実習 II 環境実践業務研修 I

●主な科目のみ掲載
詳しくは [福井大学 シラバス](#)

区分	1年次	2年次	3年次	4年次		
専門教育科目	生涯学習系科目群	ライフスタイルと健康 生涯スポーツ論	生涯学習概論 I 生涯学習概論 II 社会教育計画 I 学びの認知科学 社会教育活動論 市民の学習と社会 生涯発達心理学 音楽史概論 音楽理解の視点 美術史概論 美術理解の視点 スポーツ文化論 健康心理学 健康カウンセリング 公衆衛生学 人間健康科学研究 I 博物館概論 博物館経営論 博物館教育論 博物館資料保存論 生涯スポーツとフィットネス 学習心理学特講 生涯スポーツ特講	社会教育計画 II 社会教育演習 博物館資料論 博物館展示論 博物館実習 芸術創作演習 (音楽) 音楽文化論演習 世界音楽概論 芸術創作演習 (美術) 人間健康科学研究法 人間健康科学研究 II 人間健康科学研究 III 情報・メディア論 健康心理学特講 健康の生理学 地域予防医学	博物館実習 人間健康科学研究 IV	
		人間文化領域 専門教育科目	国際文化系科目群	英米文化論 イギリス言語文化論 I アメリカ言語文化論 I 英米言語文化論 ドイツの文芸 I ドイツの歴史と民族 I ドイツ現代事情 I フランス言語文化講読 I フランス言語文化講読 II 日仏文化交流論 ヨーロッパ文化理解 ヨーロッパ文化特論 I ヨーロッパ文化特論 II 中国文化論 中国の文学 中国の歴史	イギリス言語文化論 II アメリカ言語文化論 II ドイツの文芸 II ドイツの歴史と民族 II ドイツ現代事情 II フランスの文芸 フランスの現代事情 フランス文学講読 現代中国語講読 I 現代中国語講読 II 古典中国語講読 I 古典中国語講読 II 中国文化演習 中国文化特殊講義	
				言語コミュニケーション系科目群	日英対照言語学 ドイツの言語 I 中国の言語 中国語音声理解 中国語音声表現 I 中国語文章表現 I 中国語文章表現 II 日本語音声学 日本語文法論	英語圏の言語と文化 現代英文法論 英語ライティング 英語オーラルコミュニケーション 英語コミュニケーション総合 I 英語コミュニケーション総合 II ドイツの言語 II 中国語音声表現 II 中国語文章表現 III 応用中国語 I 応用中国語 II 中国語文法研究
	関連専門科目	西洋近代史 西洋現代史 自然地理学概説 基礎地学 基礎生物学 キャンプ	環境化学	第四紀学 絵画制作基礎 I 精神医学 心理統計・調査法		
卒業研究				卒業研究		

[取得できる資格]

学芸員
学芸員は、博物館(美術館・科学館・動物園・植物園なども含む)において、資料の収集、保管、展示及び調査研究などを行う専門職員です。博物館に関する所定の科目の単位を修得し、博物館実習を受講することにより、資格が取得できます。

社会教育主事
社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会の事務局に置かれ、地域住民の多様な学習・文化活動を側面から援助する専門職員です。生涯学習系専門科目などから所定の科目の単位を修得することで、資格が取得できます。

社会調査士
日本社会学会などの3学会が作る社団法人「社会調査協会」が認定する資格です。地域科学課程のスキルアップ科目(調査・データ分析科目群)や地域分析系専門科目などから所定の科目の単位を修得することで、資格が取得できます。

地域科学課程 教員 & 在学生メッセージ



東村純子 講師
人間文化講座

授業ではどのようなことを教えていますか

私の専門分野は「考古学」で、授業では生涯学習系の博物館学を中心に教えています。博物館学や考古学というと学芸員や学者による専門研究のイメージが強いかもしれませんが、実はもっとパブリックなものです。これまで文化遺産の維持活用は行政主体で行われてきましたが、今後は地域活性化のために地域住民も参加することが望まれています。授業では「文化遺産マネジメント」と「パブリック考古学」を学びのキーワードとし、発掘された遺跡など文化遺産を地域に発信し、それらを地域住民と一緒に活用できる人材を育成しています。

地域科学課程の魅力をお教えてください

1年次からワークショップ形式の授業が用意されていることが地域科学課程共通の特色であり、魅力です。学生は4年間を通して、段階的に問題解決能力や自主性を身につけていきます。私が担当する4年次を対象とした博物館実習でも学生たちはこれまで積み重ねた経験を活かし、教員の指示を待つのではなく、主体的に行動しています。自主性は社会で必ず役立つ能力だと思います。

田中瑛子さん
地域科学課程環境マネジメント系
3年次
福井県立羽水高等学校出身

地域科学課程を選んだ理由をお教えてください

私は進学時、将来の夢を絞りきれていませんでした。この学科なら専門の枠を超えて科目を自由に選べるため、途中、興味の方向性が変化しても方向転換が可能だと思いました。中でも環境マネジメント系を選んだ理由は、自然が好きで、里山などでのフィールドワークに興味があったからです。野外活動の内容は多彩で、例えば水中で生活する生き物のピオトープを作ったり、洞窟を観察したり。ユニークな活動を通して自然とふれあい、環境保全や持続可能な社会への意識を高めることができました。

どのようなことを学びましたか

地域科学課程には6つの系がありますが、いずれも学生主体のワークショップを行い、学生は地域の方々と交流しながらプロジェクトを行っています。私が今年取り組んでいるテーマは「獣害」について。市役所や農家の人と関わることで視野が広がり、学内にとどまっていたは知らなかったことに気づかされます。将来は多くの人と関わり、自分を成長させられる営業職に興味があります。

地域科学課程 卒業生メッセージ



ワークショップでは 1つのテーマをじっくり研究 思考力が鍛えられました

青木聖太さん
地域科学課程公共政策系2013年卒業
福井県庁 福井土木事務所総務課勤務

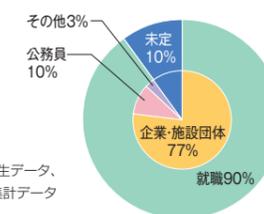
大学生生活を振り返って

公共的課題に関心があり、公共政策系を選択しました。3年次のワークショップでは「成年後見制度」をテーマに、リーダーとして活動。福井県庁や各市役所に情報公開請求をし、制度普及に関する研究を行いました。また、社会福祉協議会や行政書士、制度利用者の方にも話を伺い、制度を多角的視点で調査。最後に提言書をまとめ、関係機関に提出しました。1つのテーマを掘り下げた1年間は充実感があり、行動力、思考力が鍛えられました。

将来の夢をお教えてください

現在は土木事務所の行政職として会計審査などを担当しています。公共政策系で学んだ法学、政治学、経済学は公務をする上でのベースとなっているとともに、ワークショップで身に付けた行動力も役に立っています。これから県職員として多様な分野の仕事に関わっていますが、あらゆる場面で県民に信頼される仕事をしたいと思っています。

卒業後の進路



「円グラフ」は平成24年度卒業生データ、「主な就職先」は過去5年間の集計データから多い順に掲載。

■主な就職先

- | | | |
|--------------|--------------|--------------------|
| 株式会社福邦銀行 | 国立大学法人福井大学 | 株式会社アイジーイー |
| 福井市役所 | 福井県警察本部 | JA花咲ふくい |
| JA福井県五連 | 株式会社天晴データネット | JAたんなん |
| 福井県庁 | 福井車輻輸送株式会社 | 金沢国税局 |
| 株式会社福井銀行 | 株式会社北陸銀行 | アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社 |
| 福井信用金庫 | 敦賀市役所 | 第一生命保険株式会社 |
| 日本興亜損害保険株式会社 | 福井県児童科学館 | |

大学院 教育学研究科

現代に求められる学校教育の実践に向けて 教員の力量形成と質の向上を目指す

21世紀の知識基盤社会で生きる力を、学校教育でいかに身につけさせるか。教員の力量形成や質の向上が議論され、学校改革と教育改革が求められています。この要望に応えるために、学校教育専攻、教科教育専攻、教職開発専攻(教職大学院)の3つの専攻を設置。実践と研究を融合させた「協働実践研究プロジェクト」などを通じて、各専攻のテーマを追究します。

学校教育専攻

「新たな学校教育の課題に対応する教職専門の資質と能力」「多様なニーズに応える学習支援を行う資質と能力」「地域コミュニティづくりを推進する資質と能力」、この3つの能力で構成される“人間力”を培うことを専攻の目的としています。地域コミュニティによる学校再生に寄与でき、多様な子どもたちのニーズに応えられる教員を養成します。

そのために、専門科目の履修に加え、「協働実践研究プロジェクト」において、生涯学習や地域の文化振興、健康教育、環境教育などといった、学

校と地域が連携しなければ実現できない課題を実践的に研究します。

学部からの進学者や学校教員だけでなく、地域の教育文化施設、健康福祉施設、地方公共団体、企業、NPO等で活躍する人々を広く社会人学生として受け入れ、それぞれの専門的な視点に立って、学校教育を支えるコミュニティの在り方について実践的に学ぶことができます。

また、「学校心理士」や「臨床発達心理士」等の資格取得が可能です。

教育課程 (計30単位以上)

協働実践研究プロジェクト 教育を支えるコミュニティ形成 コミュニティ学習支援 特別支援教育コーディネーター (8単位)	専門科目 コミュニティと人間 学校コミュニティ コミュニティ学習支援 (計18単位以上)	課題研究 (4単位) 修士論文	
--------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	-----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

教科教育専攻

「専門教科における専門知識」「理論に基づいた教科教育の実践力」「探究的研究能力」に加え、「学校での協働的な探究を実現するための社会性と教育開発力」を培うことを専攻の目的とし、リテラシーと人間力を育むためのカリキュラム開発を通じて、子どもたちの真の学力向上を支援できる教員を養成します。

教科教育専攻は8領域(国語教育領域、社会科教育領域、数学教育領域、理科教育領域、芸術教育領域、保健体育教育領域、生活科学教育領

域、英語教育領域)で構成しています。8つの領域別専門科目と課題研究の履修および修士論文作成を通じて、教師に求められる高度な教科専門性と指導力を身につけます。大学院生と教員で2年間の協働研究を行う「協働実践研究プロジェクト」では、専門の異なる教員とも協力し、学校や地域の諸機関等と連携した調査や実践を通してカリキュラムの開発と授業プランの検討を行うなど、児童・生徒のリテラシー形成と人間力育成の支援を目指します。

教育課程 (計30単位以上)

協働実践研究プロジェクト 知的基盤社会に生きるリテラシーを育むカリキュラム開発 PISA型 探究と体験型 (8単位)	領域別専門科目 教科教育研究 教科に関する科目 (計18単位以上)	課題研究 (4単位) 修士論文	
-------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------	-----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

教職開発専攻(教職大学院)

子どもたちが自主的に学び合い成長できる学校教育の実現には、子ども一人ひとりの学びと協働を支える教員の力量と実践力が不可欠です。そのため、教職開発専攻では、高度な専門的能力と優れた資質を有する教員を養成することを目的とし、「学校拠点方式」による重層的な実践と省察を行っています。

「学校拠点方式」は、小・中・高・特別支援学校などの現場を学びの場とする福井大学独自の教育スタイルです。大学院生は拠点校のサイクルに合わせた長期のインターンシップ実習を行います。また、現職教員である大学院生は勤務校を離れることなく学ぶことができます。学校が抱える課題に教員や大学院生が協働して取り組むことで、教員としての実践力やマネジメント力、専門職としての理念を培います。



▶ 大学院における実践省察カンファレンス

週間カンファレンス

週に1回、教職専門性開発コースの院生が集まり、教員とともに実習経験を省察し経験と見解を共有。テーマに沿って実践記録の分析、学習指導案の作成を行い、教員が長期のインターンシップ実習を支援します。

月間カンファレンス

月に1回、教職専門性開発コース、スクールリーダー養成コースの院生が集まり、「学校の協働研究」「授業改革」をテーマに、授業の改善や学校の発展に向けた方向性を議論し、自らの実践と教育改革との接合点を確認します。

夏期冬期集中講座

3日間×計5サイクルの日程で行われる集中講座。夏期は、テーマに基づき自身の実践の展開と意味をとらえ直し、省察的な記録を行います。冬期は、長期的に自身の歩みを振り返り、研究報告としてまとめます。

ラウンドテーブル

毎年2回開催。大学院生が学校・大学・教育委員会等の専門職とともに実践について発表し、互いに語り合います。これまでの学びを確かめ、教員としての今後の展望を拓いていくことを目的とします。

▶ 教職専門性開発コース

これからの学校教育を担う教員や学生が専門性をより高め、協働の学校づくりを実践するための総合的な能力を身につけることを目的とします。学校における長期のインターンシップ実習を通して現職の中核教員と接し、授業づくりや子どもたちの生活支援に取り組みます。子どもの長期的な成長を見守ることで、教員としての職務全体を学びます。



▶ スクールリーダー養成コース

現職教員を対象に、学校改革のための取り組みをマネジメントするスクールリーダーの養成を目的とします。これまで個々に行われてきたクラス運営や専門的な教科の授業づくりを総体的にとらえ、授業づくりと子どもたちの生活・学習支援についての協働研究を進めながら、その研究を支えるための組織力や運営力を身につけます。



教育課程 (計45単位以上)

学校における実習 学校1年間のサイクルに沿って1年間にわたって行います (10単位)	共通科目 5つの領域について、実践的なカンファレンスや事例研究を中心に学びます (20単位以上)	コース別選択科目 カリキュラムと授業 子どもの成長発達支援 コミュニティとしての学校 (15単位以上)	長期実践研究報告
---------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------	----------

附属施設

附属教育実践総合センター

教育研究活動を支援し、発表の場を提供

学生に対する教員採用支援、発達障害のある子どもへのキャリア発達支援、小規模校の関係づくりへの支援として学校連携プロジェクト等の各種活動

を行っています。活動と成果は、センター研究紀要、ニュースレター、公開講座等で公表。教育工学研究会や大学院生の研究発表の場も提供しています。



附属地域共生プロジェクトセンター

大学の教育・研究活動と地域との橋渡し

教育地域科学部の特徴の一つは、学生や教員が地域参画型教育や地域研究活動を通して、地域の子どもたちや人々とともにさまざまな地域課題の解決に取り組むことです。

トとしてまとめあげ、必要な支援を行います。また、地域で活動する団体などの活動に便宜を図ったり、交流を促進することを通して教育地域科学部の教育・研究活動と地域との橋渡しの役割を担います。

センターは、こうした教育・研究活動をプロジェク



総合自然教育センター

子どもたちの自然観を育成し、栽培体験学習の場を提供

教育地域科学部学生及び附属学校、幼稚園の子どもたち、さらには地域の子どもたちを対象に、トマトなどの野菜や米、果樹の栽培体験を通して、食物の知識や大切さを身につけ、実感してもらっています。

また、豊かな自然観を育成するための樹木や草花、水辺の観察を行うことができる場を提供し、花壇づくりや作物育成実験も行っています。



附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

子どもたちと共に活動することで たくさんのことを学び、成長する

教育地域科学部の附属学校園には、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校があります。幼稚園は、幼児教育と子育て支援における地域の中核として、協同的な遊びを中心とした総合的な保育活動を展開。小学校では、自主的で自立的な児童の育成に努め、異なる学年のつながりを大切に活動や協働という視点から子どもたちの学びについて省察する授業研究を推進しています。中学校では、「自主協同」の校訓のもと、主体的な生徒の育成を目指した「主題-探究-表現」型の探究学習を全教科で展開。特別支援学校には、小学部、中学部、高等部があり、知的障害児が、将来の社会参加のために自分の特性を見つけ、伸ばしていく12年間一貫の総合的教育を行っています。

それぞれの学校園で、役割に応じた特徴のあるカリキュラムを実施。子どもたちと創造的な活動を共にすることで、教育実習生は多くのことを学び、人間として大きく成長します。



附属幼稚園



附属小学校



附属中学校



附属特別支援学校のシンボル大壁画

医学部

FACULTY OF MEDICAL SCIENCES

Admission Policy 入学者受入の方針

◆教育理念・目標

1. 人間形成を基盤に、生命尊重を第一義とする医の倫理を体得する、
 2. 高度な医学・看護学知識を修得した、信頼し得る医療人および研究者を育成する、
 3. 医学・看護学の進展、ならびに地域医療の向上に寄与する、
- ことを教育理念とし、これまでに多くの優れた医療人および教育・研究者を福井県はもとより全国に輩出し、広く社会に貢献しています。

◆求める学生像

医学科では

1. 医師となるにふさわしい豊かな人間性、周囲との協調性、奉仕の精神を持ち、
 2. 医学教育内容を十分理解するために必要な幅広い基礎学力と応用能力に富み、
 3. 医学・医療を通じて広く社会に貢献しようとする強い情熱と意欲を持った人を求めます。
- そして、
4. 先端的生命科学に強い関心をもち医学研究者になることを希望する人や、
 5. 医師として地域医療に貢献したいという人も求めています。

看護学科では

1. 人間存在に関心を持ち、感性が豊かであり、
2. 人との関わりを通して、相互に成長することができ、
3. 基礎学力があり、
4. 向上心と探究心があり、自律的に行動できる人を求めています。

Curriculum Policy 教育課程の編成・実施の方針

医学部の教育目標である「人間形成を基盤に、生命尊重を第一義とする医の倫理を体得し、高度な医学・看護学知識を修得した、信頼し得る医療人および研究者の育成」を達成するため、医学科および看護学科で定めた育成する人材像に沿った、医学部の特性等を積極的に活用しつつ、本邦における医学・看護学教育指針に準拠した教育課程を編成・実施します。

Diploma Policy 学位授与の方針

所定の期間在学し、カリキュラムポリシーに沿って設定した授業科目を履修し、履修規程で定められた卒業に必要な単位・時間数を修得し、医師・看護師等の国家試験合格に必要な医学・看護学の知識・技能を有するとともに、医学科および看護学科で定めた卒業時までに修得すべき具体的な能力・技能等を備えた者に学位を授与します。

※詳細については、福井大学ホームページでご確認ください。

医学部

医学科 / 看護学科 / 附属病院

◆大学院医学系研究科 ◆連合小児発達学研究所 福井校

生命の尊厳、医の倫理を学び 社会に貢献する医療人に

学術の中心として、高度に発達した医学および看護学の知識を修得させ、生命尊重を第一義とし、医および看護の倫理に徹した、人格高潔な、信頼し得る臨床医、医学研究者、看護職および看護学研究者を育成することを目的とし、もって、医学および看護学の進展、国民の健康増進および社会の福祉に貢献することを使命とします。

患者中心の医療や 医学研究が実践できる 幅広い知識を持った 高度専門職業人を目指す

【学部の特徴】

臨床の第一線で活躍する医師や看護師および医学の進歩をリードする研究者を育て、地域における高度で先進的な医療の提供と、医学研究における世界レベルの貢献を目指しています。また、附属病院や地域の病院と密接に連携し、確かなバックアップ体制で地域医療を支えます。

医学科では、「安心と信頼の下で最高の医療を提供する」ために、「医の倫理に徹した、人格高潔な、信頼しうる臨床医と医学研究者を育成」することを開学以来の目的としています。そのために、医学教育モデル・コア・カリキュラムに準拠した統合的なカリキュラムを通して、自ら学び、考え、理解することを重視しています。

看護学科では、人間への理解を深め、多様化する社会のニーズに応えることのできる専門的な看護職を育成します。学年主任を始め、多くの教員がきめ細かくサポートし、幅広い知識、高度な実践能力、優れたコミュニケーション力を持ち、将来にわたり自らの資質向上に努め、学び続ける医療人を育成します。

◆ 統合的先進イメージングシステムによる革新的な医学教育

臨床現場に蓄積されたCTやMRI画像をはじめとする臨床画像をデータベース化。学生と教員がPC上で討論できる双方向型対話システムを導入しています。このシステムを3年次の組織学実習、解剖学実習、病理学実習、5、6年次の放射線科での病院実習時などに使用し、画像から病気を見極める力を育成します。臨床実習では、病院の医療情報のプライベートクラウド化により学生専用iPadから、患者情報に安全にアクセスでき、効率的な実習につながっています。



医学科



人間性豊かな医師に
研究能力を身につけた
高度な臨床能力

◆ 統合カリキュラムにより、社会に求められる医師としての基盤を形成

急速に発展し続ける医学領域では、学生が身につけなければならない知識量が膨大になり、医師に求められることも多様化しています。社会のニーズに対応できる質の高い医師を育成するために、本学科では文部科学省によるガイドライン「医学教育モデル・コア・カリキュラム」に準拠した統合カリキュラムを実施しています。

医学準備教育、臨床前医学教育、臨床医学教育を一連のものとする6年一貫教育を実施。また、統合カリキュラムの内容を学生が効果

的に学習できるよう、全教員が参加して講義を行い、1年次における病棟看護体験実習、問題解決能力を身につけるチュートリアル教育、最新の医療・医学を紹介するアドバンスコースなどによって、さまざまな領域を効率よく連携させています。

また「医学英語」にも重点を置き、生涯にわたって医学を学び続けるための基礎力を身につけるとともに、視野を広げていくための海外留学の支援体制も整えています。

◆ 学科のポイント

謙虚な心と豊かな人間性を育む

医学部は「生命」を学ぶ学部であり、第一に求められるのは人間性です。周囲との協調性や奉仕の精神、幅広い基礎学力と応用能力、地域医療に従事する覚悟が必要です。生命を尊ぶ謙虚な心と豊かな人間性を育み、社会に貢献できる医師を養成します。

臨床までを見据えた効果的な学習

6年一貫教育により医学準備教育から臨床医学教育まで習得します。全教員が参加して講義を行い、それぞれの専門領域の基本から最新の動向まで効率的に学びます。また、多くの教員の指導を通して、目指す医師像を明確にすることができるカリキュラムとなっています。

周囲と連携し行動する力を養う

少人数グループでのチュートリアル教育により、臨床現場でも常に問題を提起し、探求、解決する能力を身につけます。また、看護学科学生との合同講義「コミュニケーションとチーム医療」(平成26年度より実施予定)で医師に不可欠な社会性を養います。

◆ クリニカル・クラークシップ

医学科では5、6年次に、医療チームの一員として診療に参加する病院実習(クリニカル・クラークシップ)があります。患者さんに接し、医療スタッフの姿を見て、実践的な知識と技術、人間力を身につけます。

患者さんの気持ちを理解し 寄り添える医師になりたい

光成有加さん

医学科 5年次
愛知県立明和高等学校出身

病院実習で何を学びましたか

患者さんの症状は千差万別です。教科書どおりの典型的な症状ばかりではないため、現場で多くの症例を経験する必要があり、実習ではそのスタート地点に立ったことを実感しています。内科での実習では、重病の患者さんから家族への思いや人生観についてお話を伺う機会があり、思わず涙がこぼれました。患者さんが心に閉じ込めがちな正直な気持ちに触れられたことは貴重な経験。患者さんの心に寄り添うことも、医師として大切なスキルであることを学びました。



どんな医師を目指していますか

「町のお医者さん」のような存在であり、これからさらに必要性が高まる総合診療内科の家庭医に興味があります。学外病院の総合診療部で実習をした際、担当の医師から「私も患者さんから日々さまざまなことを教わっています。患者さんのおかげで人間として成長できています」と言われ、その謙虚な姿勢に感動しました。私も、人間として成長したいという気持ちを持ち続け、患者さんの身近な存在として頼られる医師になりたいと思います。



医学科 [座談会]

10年後の私たち ― 求められる医師になるために

「求められる医者」の育成に尽力する林寛之教授と医学科の学生4名が医師に必要な能力は何かを考え、これから何を学び、10年後にどんな医師になりたいかを話し合いました。

林寛之教授
×
医学科
4年次



林寛之教授
総合診療部

菅野 徹さん
日本大学第三高等学校出身

堀内沙也香さん
愛知県立旭丘高等学校出身

原田樹幸さん
高槻高等学校出身

古賀雄佑さん
奈良学園高等学校出身

医療現場に必要な能力

林 医学科4年次生は、私が受け持つ症候診断学の授業で、OSCE※形式のシミュレーション実習を行います。実習内容は、患者役を務める附属病院救急総合診療部の研修医や医療スタッフがあらかじめ決めた設定でさまざまな症状を訴え、学生が診断を行います。目の前で患者さんが倒れたら駆け寄るのが当然の反応ですが、とっさのことで動けない学生もいます。最低限必要となる知識は自分で学ぶことができますが、とっさの対応や判断は実践でしか学べ

ません。

原田 実際、模擬患者さんに何をすればいいのか、診断にどんな情報が必要か、全くわかりませんでした。授業で理解したつもりになっていたけど気づいたんです。冷や汗をかくような経験をして、瞬時に判断する力が必要だと実感しました。

堀内 覚えれば試験問題は誰にでも解けますが、この実習では一問一答の知識が全く役に立ちません。もたもたしていたら患者さんが倒れていく現実を突きつけられました。

林 症状を書き並べてじっくりと考えているよ

うでは現場で役に立ちません。とっさの対応と診断を学生の時に経験すると、勉強のやり方から考えるようになる。ここにいる学生は実習で悔しい思いをして、その悔しさを受け止めています。「打てば響く」のは、学生にその素地があるから。手応えがあるから、私たち教員も楽しいのです。

菅野 実習ではフリーズしてしまい、林先生の「ばかやろう」で我に返りました。

林 「ばかやろう」は患者さんの心の声なんです。苦しんでいるのに何もしてくれなかったら、言いたくなるでしょう(笑)。試されるのはコンサルティングする力。患者さんからの情報をヒントに、最悪の状況も含めてあらゆる可能性を想定し、可能性の高いものから当たっていく能力です。患者さんは情報をくれますが、答えを教えてはくれません。診断の責任は医師にあるのですから。偏った経験に頼らず、科学的根拠に基づく診断を、たくさん自分のなかにストックしていくことが大切です。

古賀 私は予習したので「できる」と思っていたのですが、実際はフリーズに近い状態で、何もできず愕然としました。先生がヒントをくれましたが、それだけでは解決しません。患者さんから必要な情報を引き出す工夫も必要なんです。

林 参加した学生はみんな、何かをつかんでいますね。患者さんから引き出すことの難しさに気づいたり、症状や疾患原因が考えもしないほどたくさんあることに気づいたり。気づくことで、次へのステップをつかみ、現実の医療現場で対応できる医師に育ってほしいと思います。

10年後、どんな医師になりたいか

菅野 救急医か小児科医になるのが夢です。なりたいイメージは2つあります。1つはどんな場面でも慌てず、冷静に対処できる医師です。

林 慌てないことは大切ですが、患者さんの訴えや気持ちに対して反応が乏しいのは良くない。自分が患者さんだったら冷静に対処されるより、共感してもらえるとうれしいでしょ。

菅野 はい、気持ちを察してあげることが大切なんです。もう1つは気持ちをほぐしてあげられる医師です。林先生がまさにそう。救急での緊迫した場面でも、その場に応じて患者さんがリラックスできるように声をかけてあげられる医

師を目指したい。

原田 私も救急医に魅力を感じていますが、外科医にも興味があります。漫画『ゴッドハンド輝』のようにひたむきに努力し、いつも笑顔で患者さんを和ませる医師になりたいです。

古賀 私は大学で目標にしたい先生と出会いました。林先生もその一人です。せっかく医師になるなら専門医として専門分野を極めるだけでなく、電車や飛行機で急患が出て必要とされた時に、医師として名乗り出るだけの力を身につけたいと思います。

堀内 「後医は名医」という言葉があります。後に診断した医師は情報量が多いので正確な診断ができるというくらい、最初に診断を行う家庭医は難しい場面に立ち会い、地域医療を支えています。私もその一端を担えるようになりたいです。

知識を得て、学び続ける

林 もともと私は外科医で、留学先のカナダでERを学びました。人や病気を選ばないジェネラルマインドはERの基本ですが、専門医であっても必要です。そのために進んで勉強し、新しい知識を取り入れるために論文を読まなければならない。論文は英語ですから、英語は必須です。福井大学では、学生有志を募って英語での診察勉強会を行っています。英語での診察演習を行う言語開発センターも準備中で、そこに医学英語やUSMLE(米国医師免許試験)の教材を揃えます。

原田 6年次の学外病院実習では、海外の病院でも実習することができるので、ぜひ行きたいと思っています。

堀内 私はIFMSA(国際医学生連盟)の活動に参加しており、交換臨床留学という制度を利用して留学しようと考えています。

林 2人には留学する意思があるんですね。学生時代に留学するなら、日本でも外来を経験しておいた方がいい。北米の医学生は4年次生で指示を出せるようなレベルですから、習熟度の違いを覚悟して、準備して臨んだほうがいいでしょう。言語開発センターでの診察演習がバックアップになるかもしれません。でも留学でモチベーションが向上することは間違いありません。ぜひ挑戦してください。

※OSCE オスキー
(客観的臨床能力試験:
Objective Structured
Clinical Examination)

医学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
総合教育科目等	総合教育科目	総合教養ゼミナール 倫理の基礎から応用へ 生命倫理学入門など					
	基礎教育科目	医学のための物理学入門 医学のための生物学入門 語学(英語・ドイツ語・フランス語・中国語)など					
専門教育科目	医学準備教育	医学概論 医学入門 人の行動と心理など	医科学基礎実習				
	医学外国語		医学英語1,2	医学英語3,4	医学英語5 実用医学英語		
	医学基本事項	コミュニケーションとチーム医療 入門チュートリアル		コミュニケーションとチーム医療	医の原則 医療における安全性への 配慮と危機管理 コミュニケーションとチーム医療		
	社会医学		地域医療学		医学・医療と社会1,2 地域医療学 死と法	医学・医療と社会3	
	基礎医科学	生命現象の科学	細胞の基本構造と機能 組織・各臓器の構成・機能と位置関係 個体の調節機構と ホメオスタシス 個体の発生 生体物質の代謝 遺伝と遺伝子 生体と微生物 免疫と生体防御 人体解剖学1,2	生体と医動物 生体と放射線・電磁波・超音波 生体と薬物 原因と病態			
	基礎臨床医学1			血液・造血器・リンパ系 循環器系 呼吸器系 消化器系 腎臓内科 泌尿器系 女性生殖機能・乳房 内分泌・栄養・代謝系	神経系 皮膚系 眼・視覚系 運動器(筋骨格)系 耳鼻咽喉・口腔系 精神系		
	基礎臨床医学2				感染症 腫瘍 免疫・アレルギー疾患 物理・化学的因子による疾患 成長と発達 加齢と老化		
	診療の基本				症候・病態からのアプローチ 基本的診療知識 基本的診療技能 画像・放射線を用いた診断と治療		
	臨床研修			地域医療学実習		クリニカル・クラークシップ (臨床実習)	
	その他			アドバンストコースI~IV 研究室配属		実践臨床病態学	

詳しくは [福井大学 シラバス](#)

[科目紹介]

チュートリアル教育

学生を少人数のグループに分け、自らが問題を提起し、探求、解決する能力を身につける学習。1年次に入門を履修し、3年次から4年次の基礎臨床医学のなかで繰り返し行い、疾患を見つける力、さまざまな状況と知識を合わせて診断する力、治療方法を考える力を養います。

コア・カリキュラム

1年次に「医学準備教育」、2・3年次に臨床前医学教育「生命科学の基本的知識・疾患の原因・機序／人体の構造・機能」と医学研究を学ぶ「研究室配属」、3・4年次に「人体の生理的変化・病態・診断／症状から診断する基本的知識・技能・態度」を学ぶ文部科学省のガイドラインに基づいたカリキュラム。

CBT・OSCE

4年次に行われる教養試験。5年次から始まる臨床実習で必要となる知識、技能、態度が身についているかを評価します。CBTでは、多肢選択型試験で医学知識が習得できているかを確認し、OSCEでは、実技試験により臨床技能が試されます。試験に合格した学生だけが臨床実習に進みます。

医学英語

最新の知見を医療に還元し、海外での活動を視野に入れた英語が使える医療人の育成を目指します。言語開発センターでの診療演習や最新視聴覚教材での学習、ECLNC(医学英語演習室)での外国人講師の指導により、英語論文の読解力やプレゼンテーション能力を習得します。

アドバンストコース

医学生が習得すべき基本のコア・カリキュラム(必修科目)に加えて、最新で高度な医学、医療知識を学ぶアドバンストコース(選択科目)を開講しています。生涯にわたって学び続ける姿勢を身につけ、医師として患者さんに幅広い医療を提供できる素養を育みます。

クリニカル・クラークシップ

5年次から6年次前期に行う臨床実習です。学生が医療チームの一員として診療に参加し、指導医の指示のもとで患者さんの診療に携わり、臨床現場を経験します。学外実習では、さまざまな医療現場での経験を通して、自らが目指す医師像を明確にします。

医学科 教員 & 在学生メッセージ



定 清直教授

医学科
ゲノム科学・微生物学領域

池田有紀さん

医学科 4年次
帝塚山高等学校出身

福井大学の魅力とは

福井大学は学生のやる気を受けとめ、サポートする大学です。3年次に医学研究の基礎を学ぶ「研究室配属」というカリキュラムがありますが、2011年に、ある学生が海外の研究室を希望しました。海外配属は前例がなく、彼はいわばパイオニアです。相談を受けた私が配属先としてインドネシアの熱帯病研究所に依頼し、現地教員の協力を得て配属が実現。海外コースが新設され、大学の資金援助制度も創られました。2013年も学生がインドネシアで微生物学研究の最前線を学びました。

医師に必要な能力とは

医師に求められるのは、まず正確な知識と技術を学び続ける努力の姿勢と誠実さ。そして患者さんはもちろん、その家族や医療スタッフと信頼関係を築く能力も大切です。大学では勉強だけをするのではなく、趣味を持ち、多くの書物を読んでほしい。また、部活動や研究室配属などで出会った人とのつながりを活かしながら、今しかできない人生経験を積んでほしいと思います。

印象に残った大学のカリキュラムは

2013年の「研究室配属」で、私は海外配属を希望し、インドネシアのアイルランガ大学で3週間の研修を受けました。最初の週はストモ総合病院の熱帯病患者を診る科で問診などの見学実習をし、2~3週目は大学内にある熱帯病研究所でB型肝炎やデング熱などさまざまなウイルスについて学びました。留学するまでは臨床医の道だけを考えていましたが、海外研修で医学研究に触れ、基礎研究にも興味を持つようになりました。

学んだことをどのように活かしますか

充実した海外研修を体験できたのは、留学したいという思いを積極的に伝えたことが第一歩でした。興味のある分野に飛び込む積極性は医師として向上し続けるために重要な素養だと思います。日本の医療の質はハイレベルと言われますが、海外から学ぶことはまだまだたくさんあります。今のうちに世界の医療から優れたところを吸収し、将来医師になった時、患者さんのために活かしたいと思います。

医学科
卒業生メッセージ



臨床と研究に取り組み
医師に必要な能力と
探究心を養う

稲村 聡さん

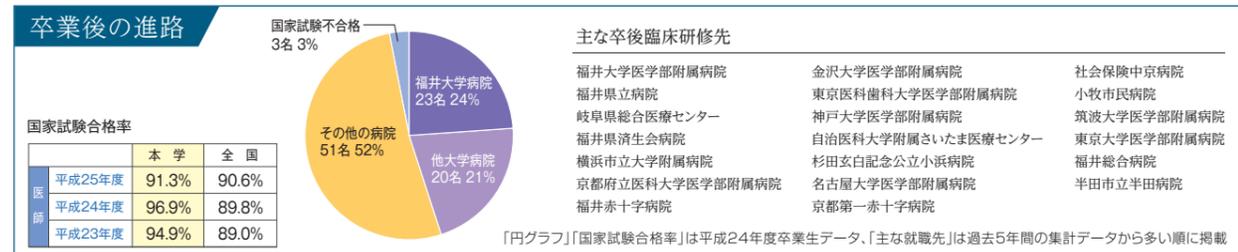
医学科
2007年卒業
福井大学医学部附属病院泌尿器科勤務
先端応用医学専攻器官再生医学 2年次

現在の仕事と大学時代について

泌尿器科は内科と外科両方の領域に関わることができ、内服薬の治療だけでなく手術の執刀も行います。本学附属病院の泌尿器科は手術ロボットを導入するなど設備が充実。福井県内で唯一腎移植の実績もあり、医師として様々な経験ができると思い、母校での勤務を選びました。医師の仕事は体力と精神力が必要。大学時代の部活動や、原子力発電所の見学など多様な実習を経験したことは、その両方を培うために役立ったと思います。

今後についてを教えてください

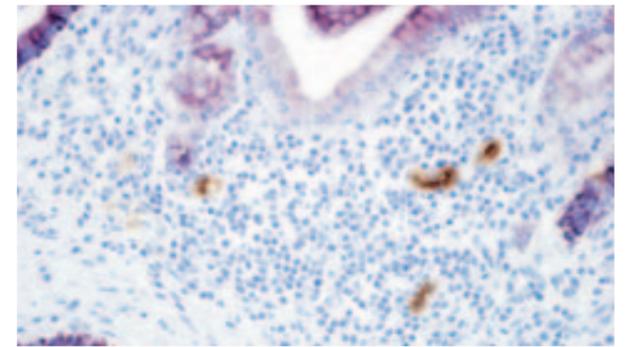
臨床医としては、早く先輩の力を借りずにさまざまな患者さんに対応できるようになりたいです。それができて始めて一人前の医師ですから。また、私は大学院で「前立腺がんの薬の効き方や組み合わせ」について研究をしているため、その結論を出すことも目標です。基礎研究をすることで、臨床医に必要な未知の分野への探究心が養えたと思います。



大学院
医学系研究科

世界レベルで活躍できる
優れた創造性と
研究・開発能力を育む

医学部の卒業生または、修士課程修了者が対象。高度な医学知識を習得し、高い水準の医学研究を遂行する研究能力や、先端的で高度な臨床技術を提供する実践能力を身につけ、高い倫理観と豊かな人間性を持ち、21世紀の社会で活躍できる優れた人材を育成します。



統合先進医学専攻

「医科学コース」「先端応用医学コース」「地域総合医療学コース」の3コースを設置し、創造性に優れ、高い研究開発能力を有し、自立して活躍する研究者、卓越した研究能力と高度な専門スキルを有する臨床

医学研究者、地域に貢献できる臨床研究力や教育的指導力を備えた質の高い総合診療医・ER救急医・家庭医を養成します。



医科学コース

医科学を中心とした「分子生命医科学」「高次生命医科学」「生体情報医科学」「感染防御医科学」「機能画像医学」の5コースを設けています。転写因子の働きや脳、免疫、生殖医学に関する研究では、世界的に高い評価を受けています。



先端応用医学コース

「腫瘍医学部門」「器官再生医学部門」「病態情報解析医学部門」の3部門を設置。腫瘍や再生医療、原因が解明されていない疾患などについて地域医療や国際レベルで貢献できる研究を進めます。



地域総合医療学コース

今後、医療の質を保つ上で欠かせない地域医療をリードする臨床能力や教育的指導力を持った質の高い総合診療医、ER救急医、家庭医といったジェネラリストを養成します。

5 大学大学院連合小児発達学研究所 福井校

福井大学は、平成24年度に大阪大学を基幹校とする「連合小児発達学研究所」に参画し、大阪大学大学院「大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所」福井校を開校しました。子どものこころと発達障害を専門的に教育・研究する機関としては我が国初めてのものです。福井大学では、連合大学院設置を前に、平成23年度に「子どものこころの発達研究センター」を設置し、医学部附属病院において「子どものこころ診療部」を開設。「教育」「研究」「診療」を3つの柱として発達障害と子どものこころの問題に対して専門的に取り組む体制を整えています。



看護学科



多様化する社会の
ニーズに応えることのできる
専門的な看護力を

◆ 充実した実習環境で、実践力の高い医療人を育てる

自らの資質向上を目指し学び続けるために必要な基礎的能力と、多様化する社会のニーズに応えるための専門的な看護力と実践力を養成します。初年次の「看護学入門」では、ワークショップやグループワークを通して大学での学び方を考え、「覚える」学習から「考える」学習への転換を支援します。学業面や生活面での課題には、学年主任をはじめとする多くの教員がきめ細かく対応し、学生が個別に相談できるよう体制を整えています。臨床教員の指導を受けながら最新の医療を体験できる附属病院での病院実習、在宅看護や助産師、保健師の業務につい

ても、実践的に学べる地域の自治体や病院で実習、さらに海外で実習を行うこともできます。これらの充実した教育体制によって、実践能力の高い医療人を育成します。

看護師、保健師、助産師の国家試験受験資格を取得することができます。幅広い職業選択ができるよう、選択科目数を多くし、学生の希望に沿った履修を可能にしています。社会からのニーズが高まっている「がん看護学」や「災害看護学」も、本学ではいち早く導入しています。

◆ 学科のポイント

多彩な講師陣と 多様なカリキュラム

医学科を含む多彩な教員陣が講義や実習を担当し、それぞれが目指す看護職を明確にできる多様なカリキュラム編成となっています。実習機関である医学部附属病院では最新の医療について、経験豊富な現場スタッフから学ぶことができます。

成長し続けるための 基礎的能力の育成

「看護とは?」の視点から、コミュニケーションの取り方や看護の展開方法など基本的な技術を学びます。また、各学年に2名配置される学年主任に加え、アドバイザー教員と先輩が小グループを編成し、学び続けるために必要な基礎的能力を育成します。

活躍できる さまざまなフィールド

病院におけるさまざまな医療職の中心的存在として、また企業や地域においては従業員や住民の健康管理など暮らしを支える担い手として、看護職にはさまざまな役割が求められています。卒業後はさまざまなフィールドでの活躍が期待されています。

◆ 病院実習

3年次9月末から4年次7月上旬までの約10カ月間、病院や自治体、医療・介護施設で実習を行います。実際に患者さんを受け持ち、看護師の仕事の間近に見ることで看護ケアに必要なスキルと心を養います。

患者さんの個性と向き合い 一人ひとりに合った看護をしたい

忠谷惇美さん

看護学科 3年次
福井県立藤島高等学校出身

実習で何を学びましたか

患者さんの病状や個性に合わせて、学生も看護計画を立てます。患者さんの中にはなかなか心を開いてくれない方もいましたが、その方の好きなぬり絵を提案したところ感情表現が豊かになりました。患者さんの話を傾聴することで、その人の快いこと、不快なことが少しずつわかるようになり、それをふまえた看護を心掛けました。また、高齢の方は不調を言葉で伝えられない場合もあるため、バイタルサインのチェックで身体の声聞くことの大切さも学びました。



どんな看護師を目指していますか

医学部附属病院では看護師が2人1組になって看護をするPNS(パートナーシップ・ナーシング・システム)を導入しており、私も実習の際、先輩看護師とチームを組みました。不安を感じる患者さんには手にふれながら話をするなど、丁寧な看護を間近に見ることができ勉強になりました。将来、看護師として医療現場に出ると、一人で多くの患者さんを担当するようになります。患者さんの個性と向き合い、その人に合った看護ができるようになりたいです。



看護学科 [座談会]

10年後の私たち ― 求められる自立した看護師へ

法律改正による職域の拡大など、看護師の役割はさらに広がることが予定されています。病院実習中の3年次学生4人がこれからの看護師に求められていることを話し合いました。

看護学科

3年次

島 陸斗さん

福井県立三国高等学校出身

伊部隆太さん

福井県立武生東高等学校出身

五十嵐一真さん

福井県立高志高等学校出身

若林英利さん

福井県立藤島高等学校出身

在宅医療とチーム医療の重要性

五十嵐 近い将来、看護師は医師の指示がなくても一部の医療行為ができるようになるようです。看護師が自分で判断しなければならない場面が増えてくるはずですよ。

島 判断力はこれまで以上に必要でしょうね。在宅医療の実習では、看護師が一人で地域のお宅を訪問の様子を見学しました。薬を飲み忘れがちな患者さんには服薬カレンダーを使って指導したり、褥瘡(床ずれ)に適切な処置をしたり。その都度、工夫や判断力が求められる仕事だと実感しました。

伊部 私が在宅医療の実習で訪問したお宅には、申し送りノートがありました。ケアマネージャーや薬剤師など訪れた医療従事者が患者さんの様

子や処置を記入し、情報を共有していました。10年後にはさらに高齢化社会が進んでいて、在宅医療やチーム医療の重要性が高まっているでしょうね。

若林 病院でも、患者さんの退院後の暮らしを考えて看護することが大切です。実習の時、先輩看護師は、患者さんの家ではトイレまでの距離が5m、最大段差は10cmなど、実際の生活でクリアしなければならない動作をイメージして看護計画を立てていました。

伊部 私も、退院後に介護施設に入る患者さんを担当しましたが、担当看護師は患者さんの施設での生活環境や診察の頻度など細かく情報収集していたのが印象的でした。

若林 病院看護で得た患者さんの情報を施設や介護士など他の医療従事者に伝えることも看

護師の役目です。家や施設に帰れても、うまく生活できなければ意味がありませんから。

現在の学びが未来の医療現場をつくる

五十嵐 将来に向けて、今の学びで印象深いことや身につけていると実感できることはありますか?私は福井大学の附属病院で見学したPNS(パートナーシップ・ナーシング・システム)が心に残っています。

島 新人とベテランの看護師が2人1組になるため、新人は効率的にスキルを身につけられますよね。重要なことを1人で確認するより、2人で確認したほうが安心です。ミスも減って、患者さんのためにもなります。

若林 さきほど高齢化社会の話がありましたが、私は65歳以上の方と接する機会が多かったことが印象的。先輩看護師から「高齢の方は人生の大先輩。敬う気持ちを忘れずに!」と厳しく言われました。

五十嵐 確かに、敬う気持ちが持てない学生には実習が受けられないぐらい厳しかったです。でも、おかげで目上の人とのコミュニケーションの取り方を叩き込まれた気がします。

島 実習の時、患者さんとのコミュニケーションで、伝えることの難しさを感じることがありました。高齢で視力が低下している患者さんにベッドでできる筋力トレーニングを説明したいのに、言葉ではなかなか伝わらなくて。トレーニングの仕方を絵と大きな文字で説明したパンフレットをつくったところ、やっと伝わり、喜んでいただけました。

伊部 一人の患者さんに集中して看護できるのは学生の特権です。患者さんと深く関わると、一人ひとりに人生や価値観があることに気づきました。患者さんの気持ちを尊重し、心に寄り添う看護ができます。

島 その気持ち、学生の時だけじゃなく看護師になってからも忘れたいですよ。

若林 実習のいろんな場面で、男性看護師の重要性を感じることはありましたか?例えば、リハビリの時、体格のいい患者さんをしっかり支えることができて感謝されたり。

五十嵐 ありました!若い男性患者さんから、処置の内容によっては女性看護師より男性看護師をお願いしたいという意見を聞きました。同じ男性として、気持ちがわかります。

島 同じように、女性の患者さんが女性看護師に担当してほしいという場面もあるでしょうし。男性看護師、女性看護師がお互いサポートし合うことが理想だと思います。

伊部 男性看護師、女性看護師が助け合うのはもちろん、現場に出たらチーム医療の中で臆せず発言し、自分の役割を果たさなければいけません。そういった人間関係を築き、コミュニケーション能力を磨く上で、低学年から続けているグループワークの授業はいい訓練になったと思います。

若林 入学当初、大勢の女子学生に圧倒されることもありましたが、グループワークを繰り返したおかげで男女の壁を意識しなくなりました。仲間に打ち解けるスキルは、チーム医療の一員として働く時に役立つと思います。

10年後、それぞれが目指す看護師像

五十嵐 最後に将来の夢ですが、私は手術室の看護師になりたいです。先日、念願だった手術見学の実習がありました。手術中、看護師は医師の指示に的確に反応し、最適な器具をすばやく渡して、かっこいいなと思いました。

伊部 命に関わる手術もあるため、現場は緊迫感に包まれますよね。

五十嵐 張り詰めた空気の中でも冷静な判断ができるように、メンタルも鍛えていきたいと思っています。

伊部 私はICU(集中治療室)で働くことが夢。救急の認定看護師を取ろうと考えています。手術同様、人の生死に直面するところなので、五十嵐さんと同じようにメンタルを鍛えたいです。

若林 私は医療知識に詳しい看護師になりたいです。実習で脳神経外科を回った時、先輩看護師たちが画像を見ながら病状の把握や分析をしていて驚きました。私も画像診断ができるぐらい専門性を磨き、認定看護師か専門看護師の資格を取得したいです。

島 私はどの科へ行くかはまだ決めていませんが、認定看護師を目指しています。看護師は一生の仕事。専門的な勉強をし、看護師の役割と可能性を追求していきたいです。これから病院で働きながら、自分に合った科を決めたいと思っています。

五十嵐 希望する科は違いますが、みんなの心の根本にあるのは人を助けたいという気持ち。それを持っていれば、つらいことも乗り越えられると思います。がんばりましょう!

看護学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
基礎科目	人間理解	哲学 日本国憲法 心理学など	教育学	哲学Ⅱ
	情報処理	情報科学	統計学	
	語学	語学(英語・ドイツ語・フランス語・中国語)	英語Ⅲ 英語Ⅳ	英語Ⅴ
	体育	健康・スポーツ科学		英語Ⅵ
専門基礎科目	生命基礎科学	生命基礎科学(化学・生命科学・物理学・生物学入門) 生命基礎科学実験(化学・物理学)		
	健康科学	健康科学論 形態機能論Ⅰ・Ⅱ・実習 生体反応論Ⅰ・Ⅱ・実習	薬理作用論 疾病論Ⅰ・Ⅱ 健康管理論 成長発達論 人間行動論	心理測定論
	環境科学	生活科学論 環境科学論	疫学 保健統計論	保健医療福祉論Ⅰ・Ⅱ
専門科目	基礎看護	看護学入門 看護学概論 日常生活援助論	看護過程論 看護コミュニケーション論など	看護倫理 リスクマネジメント論 看護管理
	健康時の看護		公衆衛生看護学概論	公衆衛生看護展開論Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生看護管理論など
	健康障害時の看護		急性期看護活動論 慢性期看護活動論 リハビリテーション看護活動論 老年看護活動論 母子看護学概論 精神看護学概論 在宅看護活動論など	災害看護論 がん看護論 ターミナル看護論 小児看護活動論 母性看護活動論 精神看護活動論など
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学実習Ⅱ	実習(公衆衛生看護学、成人看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、老年看護学、小児看護学、 母性看護学、精神看護学、在宅看護学、看護技術、キャリアアップ) 助産学実習
卒業研究				卒業研究

詳しくは [福井大学 シラバス](#)

[科目紹介]

初年次生学習グループ

新入生4~6人で1つのグループを作り、話し合います。部活やアルバイト、人間関係などで楽しかったことや困ったことなど、近況を話し合い、共有するとともに、一人では学べないことをみんなで学んでいきます。また、担当教員と2年生の先輩が入り、普段は聞けない素朴な疑問に答えます。



看護学入門

高校までの受け身で「覚える」学習から、自ら学ぶ意欲や疑問を持つ「考える」学習への転換を目的に行う「看護学入門」。講義やワークショップ、演習、グループワークなどから、大学で何を学ぶのかや具体的な学び方を知り、基本的なマナーを身につけます。看護職になることへの心構えを持ち、目標を持って自ら学習に取り組むことを目指します。



臨地実習

1年次から4年次まで附属病院をはじめとする各病院や地域の施設で臨地実習を行います。看護実践を通して看護理論への理解を深め、チームの一員として連携・協働する能力を養います。また、キャリアアップ実習では海外病院の見学、研修も選択することができます。



TOPICS

「コミュニケーションとチーム医療」

実際に医療現場では、通常担当医師や看護師、薬剤師などチームで医療を提供しています。一人ひとりの患者さんに対し、チームとしてケアに当たることは、質の高い安全な医療を提供することにつながります。

看護学科では今年度から、1年次に医学科3年次生と、2年次では医学科2年次生と合同講義を実施します。学生時代から学科を超えてともに学習することで、実施の医療現場において行われる「チーム医療」に対する意識を養います。



看護学科 教員 & 在学生メッセージ



嶋 雅代助教

看護学科
母子看護学・助産学領域

看護師に必要な能力と授業で伝えていることは

看護師や助産師に求められるのは、共感力と自主性です。患者さんによって、病状や置かれている状況はさまざま。例えば、出産した女性を見て「大変そうだな、大丈夫かな」と共感できれば、自然と患者さんに寄り添うことができ、個性に合った看護計画を立てられるはず。授業では、共感する気持ちを忘れずに、自分で考えて行動できるようになってほしいと伝えています。自主性は、医療チームの中で自分が働く意味を見失わないためにも大切です。

福井大学の魅力を教えてください

福井大学の看護学科は、1学年が60名という少人数体制。そのため、学生と教員、学生同士がコミュニケーションを密にできます。教員は学生一人ひとりがどんな個性を持ち、臨床実習でどんな患者さんを受け持ち、時にはどんなことで悩んでいるかまで把握しやすく、学生の個性や能力に合った指導が可能です。教員や学友と深く関わり、コミュニケーションをした経験は、将来看護師になった時、患者さんとの関わり方を考える上できっと役立つと思います。

中村美里さん

看護学科 2年次
福井県立藤島高等学校卒業

福井大学を選んだ理由と現在の学びについて

福井大学は助産師資格を取得でき、将来の選択肢が広いところに魅かれました。2年次では講義が中心で、医学科の先生の授業を受けることもできます。看護学科の先生からはケアという視点で、医学科の先生からは病態・医療という視点で知識を学ぶことができ、2つの領域を結びつけながら吸収しています。また、1年次でも短期の臨床実習があり、早い段階に先輩看護師のワークフローを見学し、医療の世界に入る心構えができました。

将来、どのような看護師になりたいですか

医療現場で、看護師は医師より患者さんに近い存在。その立場の意味を理解し、患者さんの不安を和らげ、寄り添える看護師を目指しています。そのためには、患者さんの気持ちや生活環境を考えながら、個々に合った看護計画を立てなければいけません。3年次からの本格的な臨床実習ではワークフローや知識を吸収するだけでなく、患者さんが話をしやすい声のかけ方や心のケアなどコミュニケーションスキルを重点的に学びたいと思います。

看護学科
卒業生メッセージ



グループ実習での学びが
チーム医療の現場に
活かされています

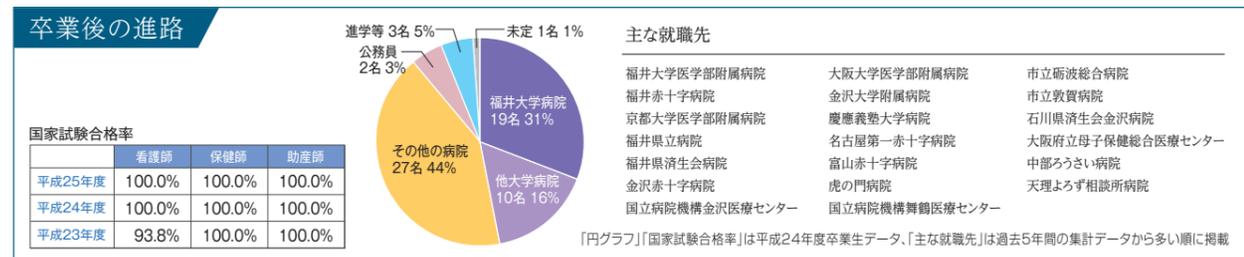
内山絵理さん
看護学科
2004年卒業
無料健康相談所「みんなの保健室」代表

大学生活を振り返って

高校時代、「1日看護体験」で訪問看護実習に参加し、在宅看護に興味を持ちました。入学後は地域医療への思いが強くなり、在学中から「地域の保健室のような場所をつくりたい」と考えていました。授業では1年間、同じメンバーで活動する「グループ実習」が心に残っています。卒業後、県立病院などでチーム医療を経験しましたが、医療スタッフとのコミュニケーションに実習で身につけたことが役立っています。

今後について教えてください

現在、看護師たちによる無料の健康相談所「みんなの保健室」を福井市中心部に開設し、その代表をしています。問診や血圧測定、暮らしの悩み相談などを行っており、病院より敷居が低い「かかりつけ相談所」として認知され、地域の皆さんの健康を守ることが目標です。今後は出張健康相談なども増やしていく予定で、小学校区単位の設置を目指しています。



大学院
医学系研究科

看護学の基盤となる幅広い知識と技術の
修得と実践、研究能力を育む

幅広く高度な看護理論、技術を持ち、高度専門的看護ケアの実践能力を備えた看護職のリーダーとなる人材や、地域保健福祉に貢献できる看護職、看護学を体系化、深化させた研究を遂行できる指導的な役割を担う教育・研究者を育成します。

看護学専攻

看護大学卒業生および大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳以上の方が対象。専任教員の講義や演習に加え、外部の専門家による講義で最新の看護、医療を履修できます。実践的な課題に関する実験や調査などを行い、ゼミや個別指導によって修士論文を作成します。「基礎・地域看護学」では、多様な生活の場での看護援助、「成人・老年看護学」では高齢者の援助や慢性疾患、がん患者とその家族の援助など、「母子看護学」では母子を取り巻く健康問題について実践的に研究します。これらの領域に加え、平成26年度からは、専門看護師の教育課程を選択できる「災害看護学」領域を新たに設置。専門的看護ケアの実践能力を備え、指導的役割を担い、社会に貢献できる教育・研究者を育成します。



看護キャリアアップセンター

大学院医学系研究科に附属する看護キャリアアップセンターは、変動する社会環境の中で、高度専門化する医療・看護の社会的ニーズに応えるため、キャリアをスタートさせた看護師を対象に、臨床の現場でより質の高い看護ケアを提供するため、看護職のキャリアアップ支援に向けた教育を目指しています。「人材育成担当部門」と「認定看護師担当部門」で、それぞれのキャリア形成をサポートしています。

「人材育成担当部門」では、実践能力の向上を目的に「看護実践能力開発講座」を行っています。看護基礎の復習や痛みのケア、院内感染についてなど基本的なスキルから専門分野の知識まで年間30~35講座開いています。この講座は、1講座単位で受講することができ、結婚などで退職し、再就業をめざす潜在看護師の復習としての講座や、より専門性を高めたい看護師に向けたものなど多彩で、効率的に学ぶことができます。

また、福井大学は、日本看護協会が認定する「慢性呼吸器疾患看護」分野の認定看護師教育機関として認可されており、平成23年度から「認定看護師担当部門」で教育を行っています。6カ月の講義・演習・実習を通して、呼吸器疾患病態・治療の系統的・機能的理解に根ざした看護ケアの計画と実践を身につけることができます。本コースの修了者は厚生労働省が定める「呼吸ケアチーム」の必須メンバーとされ、呼吸器「チーム医療」を通して地域医療・看護のレベルを高め、医療の発展に寄与することが期待されています。さらに、平成26年度からは、「手術看護」分野の教育課程も設置、手術におけるダメージを最小限にし、手術後の合併症を予防するための安全管理や術前から術後まで継続看護を一貫して学びます。



附属病院

高度な先進医療を提供し、地域医療を支える基幹病院



新病棟完成(平成26年3月竣工)

附属病院は600床を有し、26の診療科、4つの中央診療施設、12の特殊診療施設からなる県内唯一の特定機能病院です。併設する高エネルギー医学研究センターとともに、一般の医療機関では実施することが難しい専門的な診療や先進医療について、研究・実践しています。

また、基本理念である「最高・最新の医療を安心と安全の下で」を実現するために、平成26年9月に新たな病院として動き出します。特定機能病院として、さらに専門的で高度な医療を提供し、基幹病院として地域医療に貢献するとともに、優秀な医療人の育成に努めていきます。

高度な医療技術を提供

血液疾患の化学療法、小児がんの治療、未熟児診療、循環器関係手術、消化器関係手術等治療、脊椎・腰椎関係手術、前立腺がん治療、口腔外科手術など、高度な医療技術を提供しています。

医療環境制御センター

「医療安全管理部」と「感染制御部」からなり、医療の安全管理と院内感染の対策を一元化するために設立しました。医療スタッフと事務局が一体となって事故をゼロにするための活動を行っています。

地域がん診療連携拠点病院

質の高いがん医療の提供、県民のみなさんへのがん医療の情報提供を行っています。がん看護の相談や支援を行う看護師が常駐し、緩和ケアチームと連携し、地域におけるがん医療の向上に取り組んでいます。

ISO9001(病院を評価する国際規格) 認証

病院の総合的レベルを評価する国際規格ISO9001を2003年9月に取得。透明性、立証性、公平性、信頼性を高める積極的な取り組みを継続的にを行い、質の高い医療を提供しています。

エイズ治療の中核拠点病院

エイズ診療の充実と、地域内および地域間連携の充実を目的とした中核拠点病院の認定を厚生労働省から受け、進歩する治療や診療方法の情報を収集し、地域の医療機関に提供しています。

地域医療連携部

高度な医療を担う大学病院と地域医療機関が連携し、患者さんの紹介や受け入れをスムーズに行うために設置した医療サービス部門です。入院・転院の手続きや受け入れ施設との連絡調整などを行います。

より安全で負担少ない治療に向け 福井県内初!内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入

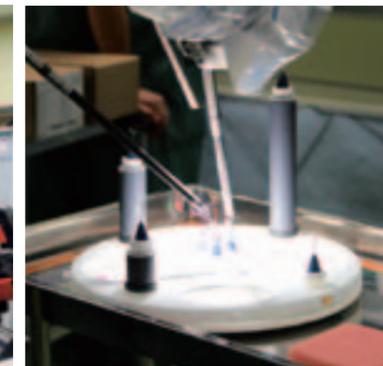
医学部附属病院では、県内で初めてとなる米国製の手術支援ロボット「ダヴィンチSi」を導入し、2013年12月に手術を開始しました。「ダヴィンチSi」は4本あるアームを、患者さんのお腹に開けた別々の小さな穴から1本ずつ挿入し、先端部に取り付けた手術器具(鉗子や電気メス)を遠隔操作して手術を行います。アーム1本には術野を3次元立体映像で映し出す内視鏡が装着されており、術者は鮮明な拡大映像をモニターで見ながらコントローラーと足元のペダルで手術器具を操ります。手術器具は人の手以上に複雑な動作が可能であるため、より安全で正確な手術が行え、従来の腹腔鏡手術では難しかった神経温存や縫合も比較的容易に行えます。腹腔鏡手術と同様、開腹せずに済み、手術時間が短く、出血量も少ないため、患者さんの体への負担を軽減できるのが大きなメリットです。その分、傷の治りも早く、早期にリハビリテーションを開始でき、入院期間も短縮できます。米国では前立腺がんの手術を中心に急速に普及し、米国に

おける前立腺がん手術の約90%が「ダヴィンチ」を使って行われているとされます。日本でも近年、導入する医療機関が増えており、平成24年4月に前立腺がんに対する治療が公的保険適用になりました。本院も泌尿器科における前立腺がん手術から始めました。

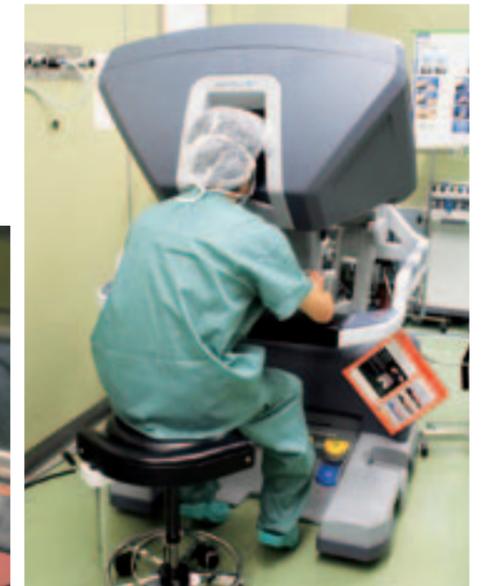
運用に当たっては厳しい院内基準を設け、ロボット支援手術のスペシャリストを養成し、保険適用の状況も見ながら、順次、他の手術に用途を広げていく計画です。



ダヴィンチSiベイスントカート



先端部の鉗子や電気メス



拡大映像モニターを見ての遠隔操作

医療職を目指す高校生のために 外科手術体験セミナーを開催

高校生が最新の外科医療を体験し、医療への関心や理解を深めるための試みとして、平成19年から毎年開催しています。最新の内視鏡外科手術シミュレーター操作による胆嚢摘出の模擬手術体験や超音波凝固切開装置(超音波メス)による鶏肉の切開体験など5

種類のプログラムを用意。高校生には外科医師の仕事体験する機会となり、参加した医療従事者には、初心にかえり、知識や技術を体系的に教えることの大切さを再確認する貴重な場となっています。



ダヴィンチSiと参加者集合写真



超音波凝固切開装置(超音波メス)

附属病院

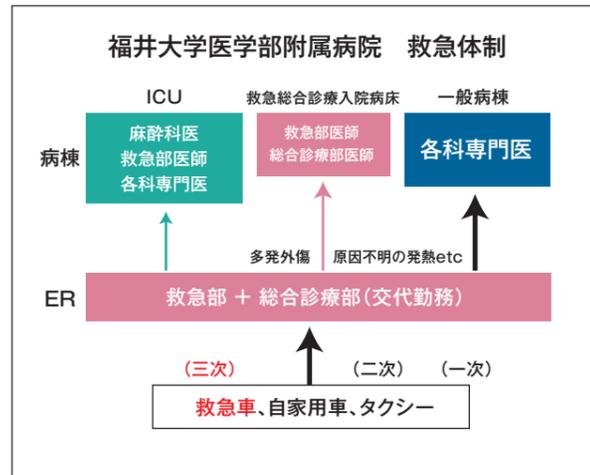
地域医療のリーダーを育て積極的な全国発信で人材育成に貢献 地域医療を支える救急総合医の育成

医学部附属病院では、全国に先駆けて救急部と総合診療部を一体化し、全国でも稀な一次救急から三次救急まで全ての救急患者を受け入れる北米型救急体制を平成12年度から導入しています。救急部では初期研修医や看護師が実践的な教育を受けることができ、研修医の場合、子どもから老人まで、精神疾患からけがまで、軽症から重症まで多種多様な患者さんを診療することで総合的な診断力を

養えます。また、消防、警察、行政などさまざまな職種の人たちと連携するため、医療知識や技術だけでなく社会性を培う訓練にもなり、人間としての成熟を促します。当院で実践的な研修を積んだ医師や看護師が各医療機関で活躍すれば、地域の救急医療体制が自ずと充実することになります。



救急部玄関



医学部附属病院救急体制

入院患者さんへの安全で質の高い看護と看護師教育のために パートナーシップ・ナーシング・システム(PNS)による看護体制

医学部附属病院は、本院看護部職員が自ら開発した新看護方式「パートナーシップ・ナーシング・システム(PNS)」を平成21年度にスタートしました。副看護部長を中心としたグループを構成し、パートナーとなった看護師同士が対等な立場で相互に補完・協力し合い、質の高い看護を患者さんに提供しています。その成果と責任をチー

ムで共有することにより、「気づく力と自発性」「迅速・適切」「看護品質の維持・管理」の追求を「協働」「強い組織づくり」「やりがい」につなげ、「人にやさしい看護」「パートナーを思いやる心」を育てています。



患者さんに提供する薬の二重チェック



PNSで患者さんの情報を確認・共有

工学部

FACULTY OF ENGINEERING

Admission Policy 入学受入の方針

◆教育理念・目標

工学は、人間社会の持続的発展を可能にするための学問体系です。工学部では、基礎的な知識・教養と高度な専門能力に加えて、創造力、評価力、自己学習力およびコミュニケーション能力を併せた総合能力を持つ技術者・研究者を養成します。また、地域社会と国際社会の豊かな発展に寄与することを目的に、広く工学全般にわたって教育研究を行い、その成果を社会に還元します。

◆求める学生像

1. 基礎学力があり、チャレンジ精神にあふれる人
2. 科学技術を通して国際社会で活躍したい人

Curriculum Policy 教育課程の編成・実施の方針

専門的知識・能力に加え、工学で求められる総合力と資質を有する高度専門技術者を育成するため、以下の方針に沿って教育を行います。

1. 工学の基礎となる数学や自然科学にかかわる知識を身に付けさせる。
2. 工学の各分野における専門的知識・能力を身に付けさせる。
3. 多様な学問分野にかかわる幅広い視野を獲得させる。
4. 創造力、自己学習力、問題解決能力、およびコミュニケーション能力を併せた総合力を身に付けさせる。
5. 技術者として守るべき倫理や負うべき社会的責任を理解させる。

Diploma Policy 学位授与の方針

工学部では以下のような卒業生を社会に送り出します。

1. 基礎的な知識・教養、および専門的知識・能力を有している。
2. 創造力、自己学習力、問題解決能力、およびコミュニケーション能力を有している。
3. 高度専門技術者として守るべき倫理や負うべき社会的責任を理解し、幅広い視野をもって社会の発展に貢献できる。

※詳細については、福井大学ホームページでご確認ください。

工学部

機械工学科 / 電気・電子工学科 / 情報・メディア工学科 / 建築建設工学科
 材料開発工学科 / 生物応用化学科 / 物理工学科 / 知能システム工学科

◆大学院工学研究科 ◆先端科学技術育成センター



地域社会からグローバルに 地球規模で考える

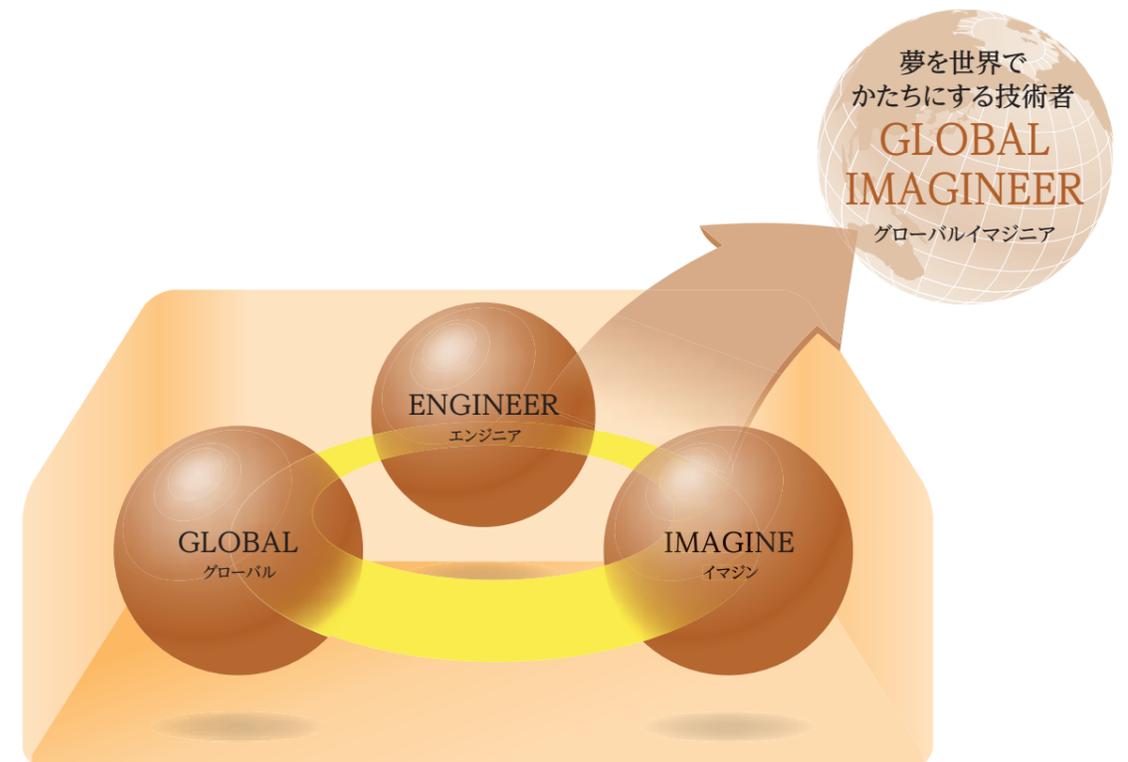
基礎的な知識・教養と高度な専門能力に加え、創造力、評価力、自己学習力およびコミュニケーション能力を併せた総合能力を持つ技術者・研究者を養成します。また、地域社会と国際社会の豊かな発展に寄与することを目的に、広く工学全般にわたって教育研究を行い、その成果を社会に還元します。

夢を世界でかたちにする技術者 GLOBAL IMAGINEERを目指して

【学部の特徴】

私たちの暮らしを支える、最も身近な学問のひとつに工学があります。身の回りの豊かな生活や社会を支えているのが科学技術、それらはすべて工学に基づいています。工学とは、人類の叡智を、人類のためにかたちにする学問です。

工学部は、8学科で構成。工学分野のほとんどを網羅した、日本有数の大規模な工学教育研究機関です。夢を描き (IMAGINE)、それをかたちにする人 (ENGINEER)。高度専門技術者 (IMAGINEER) を育成することが本学部の教育目標です。高度専門技術者には、最先端の専門的知識や技術を習得することに加え、広い教養と自らを省みる批判的精神をもち、常に創造力を高めることが必要とされています。科学技術で世界をリードするには、地域社会からグローバル社会へと地球規模で考えることができる技術者の育成が鍵となります。本学部は「IMAGINEER」を「GLOBAL IMAGINEER」へと進化させ、世界をリードする技術者の育成を担っていきます。



機械工学科



環境との調和をテーマに
次世代のものづくりをリードする

◆ 学科のポイント

高効率で省エネな 機械設計

機械工学をベースに設計・製図、加工技術、機械を制御するコンピュータの知識など幅広い能力を身につけます。機械の長寿命の鍵をにぎるトライボロジー（摩擦）、キャピテーション（空洞現象）などさまざまな現象についても学びます。

プロジェクトごとに 実践的なものづくり

1、2年次では機械工学の基礎を身につけ、3年次からは演習を通して実践力を磨きます。「ロボットプロジェクト」などに分かれ、学生主体のものづくりをすることで発想を形にする力を養います。

未来の環境を考える 技術者を育成

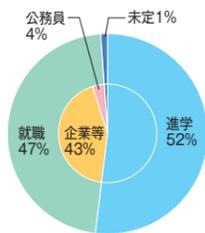
本学科のテーマは「環境との調和」です。エネルギー効率、自然に優しい材料設計、メカトロニクスなど多様な観点から環境と調和するものづくりができ、幅広いフィールドで活躍できる人材を育成します。

取得可能な資格

- エネルギー管理士(熱管理士、電気管理士) ●第1種・第2種 ボイラー・タービン主任技術者 ●特級・1級・2級 ボイラー技士 ●第1種冷凍空調技士、第1種冷凍機械責任者
- 1級・2級・3級 自動車整備士 ●1級・2級 建設機械施工技士 ●自動車整備管理者 ●建設設備士 ●工業標準化品質管理推進責任者 ●国家公務員総合職、一般職
- 地方公務員上級 ●消防設備士甲種 ●技術士 ●技術士補 ●公害防止主任管理者 ●公害防止管理者 ●第1種・第2種 作業環境測定士 ●労働安全・労働衛生コンサルタント
- 第1種・第2種 衛生管理者 ●廃棄物処理施設技術管理者 ●建築施工管理技士 ●管工事施工管理技士 ●造園施工管理技士 ●電気施工管理技士 ●土木施工管理技士
- 1級・2級 建設機械施工管理技士 ●FE Fundamentals of Engineering ●PE Professional Engineer

※資格取得には、所定の授業科目取得や実務経験・受験等が必要です。

卒業後の進路



【円グラフ】は平成24年度卒業生データ

■主な進学先 福井大学大学院、大阪大学大学院

■主な就職先

- | | | |
|--------------|---------------|----------------|
| アイシン・エイ・ダブリュ | エイチアンドエフ | 関電エネルギーソリューション |
| 愛知県警 | エキスパートパワーシズオカ | コージン |
| 旭精工 | オカモト鐵工 | ジェイアール西日本テクノス |
| アンダーツリー | オークマ | セーレン |
| ウノコーポレーション | オティックス | 松浦機械製作所 |

[機械工学科 カリキュラム] 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 教養教育・副専攻科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門基礎科目	線形代数I 線形代数II 微分積分I 微分積分II 数学演習I 数学演習II 運動力学 物理学II 物理学実験 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	微分方程式 確率統計基礎 応用数学II 応用数学III 物理学III 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	応用数学IV 統計学 学際実験・実習II 放射線安全工学 フロントランナー 知的財産権の基礎知識 インターンシップ 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI	ベンチャービジネス概論 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI
専門科目	図学及び製図基礎 機械工作実習 機械リサーチI 機械技術と社会 機械材料基礎 材料力学 材料力学演習 機械加工学 機械運動学	機械製図及びCAD基礎 機械設計製図 プログラミング及び演習 機械リサーチII 機械英語 機械材料 構造設計工学 固体力学 機械要素設計I 成形加工学 基礎熱力学 応用熱力学 流れ学 流体システム 熱流体力学演習I 熱流体力学演習II 基礎振動工学 システム制御演習 基礎計測制御 電気工学概論	機械工学実験 数値解析 機械創造演習I 機械創造演習II 機械技術者の倫理 環境材料学 機械要素設計II トライボロジー 加工解析 伝熱学 エネルギー変換工学 エネルギー機械 内燃機関工学 流体力学 機械力学 制御システム 計算機制御 メカトロニクス 生産システム工学	機械工学ゼミナール 機械技術英語特別講義
卒業論文				卒業論文

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

[科目紹介]

機械リサーチI・II

Iでは機械工学技術の概要を学び、後半は機械の分解・組み立ても行います。I・IIを通して、グループごとに機械工学技術をテーマにしたレポートを作成し、調査・討論、発表を行います。一連の学びから、機械技術者の社会的責任や役割を学びます。

機械設計製図

グループに分かれ、機械の設計・製図に取り組みます。提示された設計仕様に基づき、材料の強度や使用目的に合わせて部品を設計し、わかりやすく簡潔な部品図・組み立て図を製作します。また、設計した部品の形状・寸法がJIS規格に適合しているか、照合もします。

機械創造演習I・II

3年次の1年間で、プロジェクトチームによるものづくりに取り組みます。Iではプロジェクトごとに提示されたテーマをもとに、機械の発案から設計・製図までを行い、IIでは加工製作を行います。I・IIを通して、スケジュールやコストに配慮したもののづくりをグループで行います。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

[在学生メッセージ]

工学の知識を深め 地球温暖化問題を解決する

寺澤知里さん

機械工学科2年次
愛知県立一宮南高等学校出身

機械工学科は工学について幅広く、バランス良く学ぶため、進路選択をする際、応用が効きやすいのが特徴です。授業は座学だけでなく、溶接や旋盤の操作などものづくりができ、手書きからCADまで製図を学ぶこともできます。また、機械工学では「環境との調和」が共通のテーマ。環境に優しい機械を開発するなど、工学の力で地球温暖化を解決することにも興味があります。将来はハード、ソフト両方の知識を活かし、エンジニアを目指します。私の出身地である愛知県は工業が盛んなため、技術者として故郷の発展に貢献することも目標です。



詳しくは [福井大学機械工学科](#)

電気・電子工学科



社会・産業の根幹となる
最先端のエレクトロニクスを学ぶ

◆ 学科のポイント

産業と暮らしを スマートに発展させる

電化製品の製造や情報通信、電力システムなど社会・産業のあらゆる分野で神経系の役割を果たす電気電子工学。電気エネルギーや新エネルギーの系統、制御、変換を最適に行うことで、「スマートグリッド」といった社会インフラに大きく貢献します。

基礎知識を習得し、 課題解決の実行力を養う

電気・電子の理解を深めるためには、物理、数学といった基礎科目の習得が重要です。本学科では基礎知識の習得に力を入れ、それらを発展的に応用させ、課題を解決できる実行力を養います。

世界的な視点に立った 専門研究に取り組む

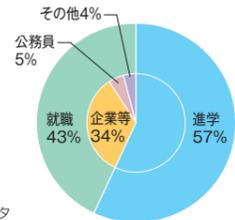
「高効率でクリーンなエネルギー供給」「多様な電子・光デバイスとソフトウェアの開発」「高度な電気電子システム」は知的基盤社会システムの必須要素。世界的な視点に立ち、それらの研究を行います。

取得可能な資格

- 電気主任技術者 ●無線従事者 ●電気通信主任技術者 ●第1級陸上特殊無線技士 ●第2級海上特殊無線技士 ●第3級海上特殊無線技士 ●国家公務員総合職、一般職
- 地方公務員上級 ●消防設備士甲種 ●技術士 ●技術士補 ●公害防止主任管理者 ●公害防止管理者 ●第1種・第2種 作業環境測定士 ●労働安全・労働衛生コンサルタント
- 第1種・第2種 衛生管理者 ●廃棄物処理施設技術管理者 ●建築施工管理技士 ●管工事施工管理技士 ●造園施工管理技士 ●電気施工管理技士 ●土木施工管理士
- 1級・2級 建設機械施工管理技士 ●FE Fundamentals of Engineering ●PE Professional Engineer ●高等学校教諭1種免許(理科・工業)

※資格取得には、所定の授業科目取得や実務経験・受験等が必要です。

卒業後の進路



■主な進学先 福井大学大学院、名古屋大学大学院、北陸先端科学技術大学院大学

■主な就職先

愛三工業	柿本商会	西日本高速道路エンジニアリング関西
愛知県警	京都府警	JR西日本
アートテクノロジー	岐阜プラスチック工業	北陸通信ネットワーク
イリソ電子工業	東洋紡績	TOYO-MEMORY TECHNOLOGY
大林組	豊田自動織機	村田製作所

「円グラフ」は平成24年度卒業生データ

[電気・電子工学科 カリキュラム] 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 教養教育・副専攻科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目 均等履修 集中履修 自由選択履修	第1外国語科目(英語)	
専門基礎科目	線形代数I 線形代数II 微分積分I 微分積分II 確率・統計I 確率・統計II 物理学I 物理学II 計算機基礎 ベクトル解析 力学 力学演習 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	応用数学I 応用数学II 物理学III 電磁気学I 電磁気学II 電磁気学演習I 電磁気学演習II 電気回路I 電気回路II 電気回路演習I 電気回路演習II 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	応用数学IV 学際実験・実習II 放射線安全工学 フロントランナー 知的財産権の基礎知識 インターンシップ 留学基礎英語 海外短期インターンシップ~VI	ベンチャービジネス概論 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI
専門科目	電気・電子数学演習I 電気・電子数学演習II 線形回路入門演習 半導体デバイス概論 システム情報数学	アナログ電子回路 デジタル電子回路 数値解析 量子力学 固体電子論 計測工学 エネルギー工学 信号処理工学 技術英語 技術史 電気・電子工学実験I	光エレクトロニクス 量子統計力学 量子エレクトロニクス 電磁波工学 半導体工学 電子デバイス システム応用数学 制御理論基礎 パワーエレクトロニクス 電気エネルギー発生 エネルギー変換工学 制御理論 電気機器学 電気エネルギー伝送 プラズマ工学 情報理論 ソフトウェア工学 情報ネットワーク基礎 システム工学 情報通信工学 電気・電子工学実験II 電気・電子工学実験III	電気エネルギー応用 電気機器設計 電気法規及び施設管理 応用システム工学 電波・電気通信法規 技術者倫理 電気・電子工学実験演習
卒業論文				卒業論文

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

[科目紹介]

電磁気学I・II

携帯電話やテレビなど身のまわりのさまざまな電化製品の技術に関係している電気と磁気。電流と磁場の間に成り立つ基本法則や電磁誘導の法則、物理の知識を用いて電磁現象を数学的に解明し、その性質を理解します。また、それらの原理を最先端技術に応用する力も養います。

電気回路I・II

電流の循環路となる電気回路はデバイスの数だけ設計の組み合わせがあり、それによってデバイスの性能が変わります。Iでは電気回路の基礎として、キルヒホッフの法則、回路素子の物理的性質、回路の諸定理などを学び、IIではICなど大規模な回路の解析をします。

固体電子論

導入教育として2年次前期に習った量子力学をおさらいした後、トランジスタやICといった半導体の物性の基礎について学びます。量子力学、固体物性、統計力学と結びつけながら物質の基本的な性質を理解し、物性・デバイス工学の諸問題を解決できる力を養います。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

[在学生メッセージ]

「宇宙太陽光発電システム」の研究に取り組みたい

小濱幸史さん

電気・電子工学科 2年次
明星高等学校出身

私が電気・電子工学科を選んだ理由は、化石エネルギーの代わりとなる新しいエネルギーに興味があったからです。福井大学では、宇宙に太陽光パネルを飛ばし、天候に左右されず効率的に自然エネルギーを生み出せる「宇宙太陽光発電システム」の研究が進行中。これはJAXAとの共同研究で、実現すれば世界初の偉業です。私は3年次にその研究室に入ることが目標のため、現在、コンピュータやプログラミング、ベクトル解析などを学び、工学の基礎固めをしています。将来は、電力を自然エネルギーだけでまかなえる社会システムを実現することが夢です。



詳しくは [福井大学電気・電子工学科](#)

情報・メディア工学科



◆ 学科のポイント

最先端のICTを使いこなす

タブレット端末の登場によるデバイスの多様化、ソーシャルネットワークサービスの浸透により、情報化社会は急速に発展しています。最新のICT情報通信技術を使いこなし、新しいコミュニケーション技術構築できる人材を育てます。

プログラミングを3年間かけてスキルアップ

高度な情報・メディア工学を理解するため、1~2年次で数学、情報基礎科目を身につけます。また、本学科の学びの支柱となるプログラミングの技術を1~3年次にかけて段階的に学び、上級レベルまでスキルアップさせます。

「ハード」「ソフト」「通信」を3本柱に専門性を高める

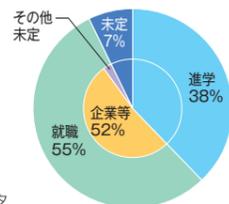
2~3年次にかけて、コンピュータの「ハードウェア」「ソフトウェア」「情報通信・メディア」という3分野の専門科目があります。画像処理、コンピュータグラフィックス、集積回路などの科目を学び、専門性を高めていきます。

取得可能な資格

- 基本情報技術者 ●応用情報技術者 ●情報セキュリティスペシャリスト ●情報検定 情報活用試験1級 ●情報検定 情報システム試験 ●無線従事者 ●電気通信主任技術者
- 国家公務員総合職、一般職 ●地方公務員上級 ●FE Fundamentals of Engineering ●PE Professional Engineer ●高等学校教諭1種免許(数学・工業)

※資格取得には、所定の授業科目取得や受験等が必要です。

卒業後の進路



■主な進学先 福井大学大学院、京都大学大学院、千葉大学大学院、電気通信大学大学院

- 主な就職先
 - 江守商事
 - アートテクノロジー
 - 中部テレコミュニケーション
 - NTT西日本
 - アイシン・コムグループ
 - エヌ・ティ・ティマーケティングアクト
 - 関西ケースデンキ
 - 共同コンピュータ
 - ケイ・オブティコム
 - 東海テレビプロダクション
 - 永山コンピューターサービス
 - 日本オープンシステムズ
 - バイオン
 - ビジュアルソフト
 - 福井県済生会病院

[情報・メディア工学科 カリキュラム] 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 教養教育・副専攻科目	大学教育入門セミナー 第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門基礎科目	履修セミナー 線形代数I 微分積分I 力学と微分方程式 線形代数II 微分積分II 確率統計 数学演習 ものづくり基礎工学 日本の工学と技術 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	履修セミナー 応用数学 物理学II 応用電磁気学 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	履修セミナー 学際実験・実習II インターンシップ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロンティア 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI	履修セミナー 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI ベンチャービジネス概論
専門科目	離散数学I 離散数学II プログラミングI プログラミングII	形式言語とオートマトン 論理回路 情報理論 フーリエ解析 電気回路 情報工学実験I データ構造とアルゴリズム コンピュータアーキテクチャ オペレーティングシステムI プログラミングIII 多変量解析 電子デバイス基礎 コンピュータネットワーク	情報工学実験II ソフトウェア工学 オペレーティングシステムII データベース コンパイラ 信号処理 電子回路 制御工学 情報工学実験III 情報技術英語 計算論とアルゴリズム設計 プログラミングIV コンピュータグラフィックス 情報伝送システム 画像処理 数値解析 集積回路工学 情報工学実験IV	情報コロキウム
卒業論文				卒業論文

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

[科目紹介]

プログラミングI~IV

IではC言語の基礎を、IIではアプリケーションの機能を作る基礎的方法論を学びます。IIIでは、効率の良いプログラミングやI/Oシステムのハードウェアをコントロールするために必要なアセンブリ言語について学びます。IVではJava言語を通して、オブジェクト指向の概念を学びます。

画像処理

デジタル画像の撮影過程から処理手法、計算機上での実現方法について学びます。撮影画像についてはレンズの結像原理や空間サンプリングなど、画像処理手法ではフィルタリングや周波数解析法などを理解し、画像変換法、処理法、プログラミングによる画像処理も学びます。

オペレーティングシステムI・II

オペレーティングシステム(OS)はハードウェアとしての計算機を効率良く動作させるための基本ソフトウェアです。I・IIを通してOSの構成要素と仕組みを学ぶと共に、複数のユーザプログラムを効率良く動作させるための機能を理解し、その運用能力を養います。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

[在学生メッセージ]

最新のプログラミング技術を身につける

伊藤真希さん

情報・メディア工学科 2年次
福井県立高志高等学校出身

システムエンジニアになりたいので、情報・メディア工学科を選びました。授業では難易度の高い数学を学びながら、並行してC言語などプログラミングの技術を習得しています。まず講義でプログラミングの仕組みを学んでから、その内容が理解できているかを試す演習があるため、着実にスキルアップできます。また、パソコンを組み立てる授業もあるため、コンピュータの仕組みを深く理解できます。私はゲームが好きなので、将来は自分でも楽しめるソフトウェアを開発することが夢。卒業までに、最新のプログラミングの技術を習得したいと思います。



詳しくは [福井大学情報・メディア工学科](#)

建築建設工学科



総合的な技術・視点を身につける
建築と土木を結びつけて学び

◆ 学科のポイント

建築学と土木工学を融合、総合化して学ぶ

本学科の特徴は、「建築」と「土木」を融合、総合化させて学ぶことです。両分野を結びつけて学び、国、地域、都市、建築の相互関係を考え、社会環境、自然環境の中で建物・空間はどうあるべきかを探究できる人材を育成します。

自然、人文社会、芸術と幅広い分野のカリキュラム

都市や建築を多様な観点から考えられる能力を身につけるためには、工学技術の枠を超えた知識が必要です。本学科のカリキュラムは、自然科学、人文科学、社会科学、芸術・デザイン分野に広くわたっています。

2年後期からは専門性と実践を深める

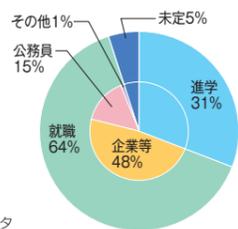
2年後期からは専門性を深めるために「建築学」「建設工学」の2コースに分かれて学びます。4年次には、建築構造工学、環境防災工学、建築設計、地域都市計画のいずれかの研究室に所属し、卒業論文又は卒業計画に取り組みます。

取得可能な資格

- 1級建築士 ●2級建築士 ●木造建築士 ●測量士 ●測量士補 ●技術士 ●技術士補 ●国家公務員総合職、一般職 ●地方公務員上級 ●消防設備士甲種
- 公害防止主任管理者 ●公害防止管理者 ●第1種・第2種 作業環境測定士 ●労働安全・労働衛生コンサルタント ●第1種・第2種 衛生管理者 ●廃棄物処理施設技術管理者
- 建築施工管理技士 ●管工事施工管理技士 ●造園施工管理技士 ●電気施工管理技士 ●土木施工管理士 ●1級・2級 建築機械施工管理技士 ●インテリアプランナー
- ファシリティマネージャー ●FE Fundamentals of Engineering ●PE Professional Engineer

※資格取得には、所定の授業科目取得や実務経験・受験等が必要です。

卒業後の進路



「円グラフ」は平成24年度卒業生データ

■主な進学先 福井大学大学院、九州大学大学院、神戸大学大学院、千葉大学大学院、東京工業大学大学院

■主な就職先

- | | | |
|-------|------|----------------------|
| 国土交通省 | 北陸電力 | 積水ハウス |
| 福井県庁 | JR東海 | 大和ハウス工業 |
| 愛知県庁 | 大林組 | 前田建設工業 |
| 福井市役所 | 清水建設 | 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 |
| 京都市役所 | 戸田建設 | ミサワホーム |

[建築建設工学科 カリキュラム] 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

赤字…建築学コース 青字…建設工学コース

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
教養教育・副専攻科目	均等履修 集中履修 自由選択履修			
専門基礎科目	線形代数I 線形代数II 微分積分I 微分積分II 物理学I 物理学II 物理学実験 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	応用数学I 応用数学II 確率・統計 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	学際実験・実習II 放射線安全工学 フロントランナー 知的財産権の基礎知識 インターンシップ 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI	ベンチャービジネス概論 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI
建築建設基礎科目	構造系 測量学第一及び実習 建築構造基礎第一及び演習 建築構造基礎第二及び演習 構造力学第一及び演習 応用地質学	材料学 建築建設技術者倫理 構造力学第二及び演習		
	計画系 設計演習基礎第一 建築計画通論	設計演習基礎第二 日本建築史 西洋建築文化史 地球・都市環境工学 ●都市計画		
専門科目	構造系 構造力学第三及び演習 地盤工学第一 水理学第一	骨組力学 建築耐震工学 建築基礎工学 ●建築施工 鉄筋コンクリート構造及び演習 鋼構造及び演習 構造材料実験 構造設計演習 地盤工学 地盤工学第二及び演習 ●建設施工法 水理学実験 水理学第二 測量学第二及び演習 建設工学実験実習	水文学	
	計画系 近代建築史 ●建築設計演習第一 建築計画各論第一 建築環境工学第一 地域計画 ●都市計画設計演習	●建築設計演習第二 ●建築設計演習第三 造形演習 建築計画各論第二 建築意匠論 建築環境工学第二 建築法規 建築設備 計画数理 居住地計画 都市計画設計 建設工学設計演習 都市デザイン 交通計画	国際開発及び援助論 庭園学	
卒業論文又は卒業計画				卒業論文又は卒業計画

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

[「ものづくり」を目指した授業科目の一例]

建築設計演習第一、第二、第三

図面を読む力と表現に基礎をおき、建築計画技術、構造設計技術、環境設備設計技術を総合化する具体的な建築物の設計技術・設計方法を習得します。授業は演習形式で行い、同時に設計者としての責任感と倫理、社会の要求を見極める力を身につけます。

都市計画、都市計画設計演習

都市や地域の形成史、土地利用、交通、景観といった都市計画の基本的知識を講義で学び、その知識をもとに、現地視察や調査などのフィールドワークを行いながら実践的な設計演習を行います。地域の魅力や課題を発見し具体的な計画を立案する能力や、プレゼンテーション能力を養います。

建築施工、建設施工法

各授業科目で学習してきたことが、どのようにシステム化されて実際の「もの」ができあがっていくのか、各種施工法、品質確保のための工事管理、竣工後の維持管理技術など、ソフト・ハード両面から体系的に学びます。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

[在学生メッセージ]

地域に溶け込み テーマのある建築設計を行う

三崎由桂さん

建築建設工学科 4年次
仁愛女子高等学校出身

設計演習の授業は、既存の図面を模写することから始まり、学年が上がると難易度も上がります。福井市内の順化小学校の増築を想定した製図・設計に、チームで取り組みました。設計のテーマは「つながり」で、学校と地域、児童同士、児童と先生が交流しやすい建物にするため、校舎をつなぐ通路に図書室のような機能を持たせるなど工夫をしました。また、この小学校は福井城址の近くにあるので周辺環境との調和も大切です。チームに分かれて同じ課題に取り組みと、それぞれに個性が出て、他チームの発想の斬新さや設計力が刺激になります。



詳しくは [福井大学建築建設工学科](#)

自分のなかの新しい能力と出会う①

工学部では、学生が主体的に研究に取り組み、創造し実践する力を身につけます。



材料調達からスポンサー交渉まで
学生主体のレーシングカーづくり

フォーミュラカー製作プロジェクト

))) 機械工学科

高倉 涼さん

機械工学科 2年次
富山県立魚津高等学校出身

どんな活動をしていますか

毎年秋に開催される大会を目指し、チームでフォーミュラカー製作をしています。メンバーはフレーム、足まわり、エンジンの3班に分かれ、マシンを改良しています。大会ではマシンの速度、耐久性といった性能面だけでなくコストやデザインも評価され、レース前には学生が審査員にマシンのプレゼンテーションをします。

活動を通して身につけたこと

プロジェクトでは材料調達から設計・加工、コスト管理、スポンサー交渉までものづくりの全工程を経験し、私はチームリーダーとして人をまとめる力や管理能力も鍛えられました。また、材料力学や機械工学といった学科で習った知識をマシン製作の場で実践的に使うことで、より深く理解できます。



デプスカメラとカラーカメラを使い
なめらかな3次元映像をつくる

カメラの位置・姿勢情報の獲得に関する研究

))) 情報・メディア工学科

内野峻平さん

情報・メディア工学科 4年次
愛知県立旭野高等学校出身

どんな研究をしていますか

私の研究テーマは3次元情報処理です。デプスカメラで空間の3次元情報を獲得し、近傍に設置したカラーカメラの色情報を組み合わせるというシステム構成です。デプスカメラで獲得した3次元位置情報から平面領域を認識し、そこにカラーカメラの色を貼りつけることにより、第3視点にあるカラーカメラの位置と姿勢情報を推定することを目的としています。

研究を通して身につけたこと

研究では実際にサッカー場等で撮影をし、サンプル映像を獲得します。デプスカメラを操作することで、新しいデバイスへの対応力を身につけることができました。また、研究で成果を上げるためには教科書の知識はあくまで基本。先輩からプログラミングを教わったり、論文を読むなど工夫しながら情報を得る大切さも学びました。



電気・電子の知識を活かし
興味のあることを追求する

電気・電子の原理

))) 電気・電子工学科

石丸大樹さん

電気・電子工学科 2年次
三重県立松阪高等学校出身

どんな学びをしていますか

2年次の授業は、応用へ進むための基礎づくりが中心。講義では電気・電子の原理を学び、実験では座学で学んだ原理を現象として目の当たりにすることで知識を深めていきます。半導体で大きな電力を制御するパワーエレクトロニクスについて深く学びたいため、そのベースとなる電子の勉強にも力を入れています。

今後、身につけたいこと

大学で過ごす残り2年間、興味を持った学問と技術をとことん追求したいです。福井大学には、そんなやる気に応じてくれる先生と環境があり、フルに活用しないのはもったいないですから。現在、研究室の道具を借りて、自主的に電気電子工作に取り組んでいます。インバータを自作するなどいろんなものづくりに挑戦したいです。



大学内に秘密基地を出現させる
プロジェクションマッピングに挑戦

灯りプロジェクト

))) 建築建設工学科

山本果奈さん

建築建設工学科 4年次
福井県立武生高等学校出身

どんな活動をしていますか

私が所属する研究室は、人と環境に優しい照明技術をテーマにしています。和ろうそくの揺らぎを再現する照明技術を持ち、毎年「灯りプロジェクト」としてキャンパスイルミネーションを開催しています。2013年のテーマは「Palette」。絵具をのせるパレットのように学生の個性が交ざり合うことをイメージして演出しました。

活動を通して身につけたこと

キャンパスイルミネーションの際、私は建物に映像を映し出すプロジェクションマッピングを担当し、いつものキャンパスに「福大生の秘密基地」を描きました。メンバーで意見を交わし、ひとつのものをつくることでチームワークが身につきましたし、地域や他大学の方の反響の声を聞くことは次の製作への参考にもなりました。



材料開発工学科



想像力と好奇心を持って
独創的な新素材を開発する

◆ 学科のポイント

産業を支える 材料のデザイン

材料開発工学の分野では、ナノテクノロジーを利用した新素材の研究が活発化しています。環境・宇宙・医療などさまざまなシチュエーションに必要な材料をデザインし、広く産業に貢献できる人材を育成します。

環境に優しい材料開発で 社会に貢献する

資源・エネルギーの枯渇、環境問題といった背景を考えながら、ものづくりをするには、地球環境との調和を考えた広い視点から設計しなければなりません。環境の保全・改善につながる材料開発は社会的意義が大きい分野です。

新素材や先端技術を生み出す マインドを育てる

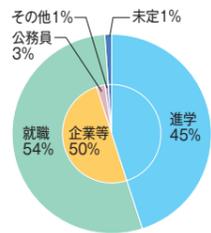
新材料の開発には技術力はもちろん、柔軟な発想力や好奇心が必要です。身近な材料から先端材料までを探索しながら、さまざまな分析方法を身につけ、新しいものを生み出す発想力を養います。

取得可能な資格

- 危険物取扱者(甲種) ●国家公務員総合職、一般職 ●地方公務員上級 ●消防設備士甲種 ●技術士 ●技術士補 ●公害防止主任管理者 ●公害防止管理者
- 第1種・第2種 作業環境測定士 ●労働安全・労働衛生コンサルタント ●第1種・第2種 衛生管理者 ●廃棄物処理施設技術管理者 ●建築施工管理技士 ●管工事施工管理技士
- 造園施工管理技士 ●電気施工管理技士 ●土木施工管理士 ●1級・2級 建築機械施工管理技士 ●FE Fundamentals of Engineering ●PE Professional Engineer

※資格取得には、所定の授業科目取得や実務経験・受験等が必要です。

卒業後の進路



【円グラフ】は平成24年度卒業生データ

■主な進学先 福井大学大学院、京都芸芸繊維大学大学院

■主な就職先

- | | | |
|----------------|----------|------------|
| アイシン・エイ・ダブリュ工業 | 大阪府教員 | コシイプレザービング |
| 旭精機工業 | 金沢大学 | 小西化学工業 |
| イノアックコーポレーション | 京セラメディカル | 小林化工 |
| 岩崎電気 | KBセーレン | セーレン |
| ウラセ | ゴウダ | 平松産業 |

[材料開発工学科 カリキュラム] 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー			
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
	教養教育・副専攻科目	均等履修 集中履修 自由選択履修			
専門教育科目	専門基礎科目	化学概論 物理概論 線形代数I 線形代数II 微分積分I 微分積分II 力学 物理学II 熱力学I 熱力学II 分析化学 有機化学I 無機化学I 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	応用数学I 応用数学II 応用数学III 確率・統計 材料力学 波動・光学 有機化学II 無機化学II 基礎科学実験 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	学際実験・実習II 放射線安全工学 フロントランナー 知的財産権の基礎知識 インターンシップ 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI	ベンチャービジネス概論 留学基礎英語 海外短期インターン シップI~VI
	専門科目	情報処理演習	環境と材料開発の科学 溶液科学I 溶液科学II 高分子化学 高分子物理 流体力学 移動現象論 機器分析化学 有機反応	社会と技術者 環境化学 反応工学 材料化学実験 材料物理実験 無機材料化学 応用電気化学 電子セラミックス 有機合成化学 高分子合成 機能性高分子 分子相互作用論 レオロジー 固体物理学 固体力学 複合材料 シミュレーション工学 材料加工工学 化学工学 テキスタイル工学 繊維科学概論 材料開発工学特別講義及び演習	技術英語演習 科学技術英語特別講義
卒業論文				卒業論文	

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

[科目紹介]

環境と材料開発の科学

地球環境との調和を考え、社会に信頼される技術者となるための能力を身につけます。授業は講義を中心にディスカッション、ディベート、ロールプレイングも取り入れながら、これまで身につけた知識を活かし、環境問題を多面的・総合的に考え、自ら発言できる力を養います。

有機合成化学

材料開発の第一歩は、目的に合った素材設計と合成ができることです。有機素材の材料となる有機化合物の反応特性を理解し、多様な化合物と化学反応の中から目的に合ったものを選び、合成できる能力を身につけます。また、化合物が的確に合成されたかを判断する構造解析も学びます。

材料開発工学特別講義及び演習

材料開発に求められる分子設計、合成、物性、加工、プロセス開発や環境科学に関した物質の分析や分離について実験を加えながら学びます。汎用材料から先端材料までのさまざまな構造や物性、機能をj知ることjで製品の設計・開発や製造に応用できる能力を育みます。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

[在学生メッセージ]

環境保全を考えながら、 高分子材料を開発する

小笹太寛さん

材料開発工学科 4年次
石川県立金沢西高等学校出身

材料開発工学科は化学と物理を応用し、新素材を作り出す学科です。さまざまな材料の構造分析をしており、「植物由来の色素を使った太陽電池の発電効率」を調べたり、「リサイクルプラスチックの強度測定」など環境保全につながる実験もしています。材料にはさまざまな種類があり、私はなかでも高分子材料に興味があります。高分子といってもピンとこないかもしれませんが、例えばプラスチック製の洗面器も高分子材料の一つ。身のまわりには多くの高分子材料が使われており、将来は環境保全のことを考えながら、開発に携わりたいと思います。



詳しくは [福井大学材料開発工学科](#)

生物応用化学科



持続可能な未来に貢献する
応用化学とバイオテクノロジーを融合し

◆ 学科のポイント

人類の未来を見据えた 生物応用化学

応用化学とバイオテクノロジーをバランス良く学ぶことにより、既存の化学産業の発展を支えるだけでなく、生物の持つ優れた機能を利用した新しい産業の開拓も担うことができる技術者を育成します。

多彩な専門領域を持つ 教員のもと研究に取り組む

工学、農学、理学、薬学、医学など教員の専門分野は多彩です。「応用化学」と「バイオテクノロジー」を融合し、「生理活性物質の合成」「高機能性ポリマーの合成と応用」「繊維の加工技術」などバラエティに富んだ研究に取り組みます。

応用化学をベースに 融合領域から新技術を開発

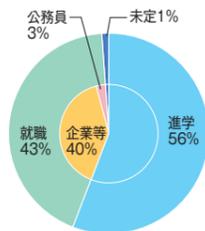
生物応用化学の領域は多岐にわたりますが、研究のベースは応用化学です。バイオテクノロジーをテーマにした研究では、生物化学工学、遺伝子工学、蛋白工学、細胞工学などの領域から新しい技術を生み出し、物質生産や医療の診断などに応用します。

取得可能な資格

- 危険物取扱者(甲種) ●高等学校教諭1種免許(理科・工業)

※資格取得には、所定の授業科目取得や受験等が必要です。

卒業後の進路



■主な進学先 福井大学大学院

■主な就職先

- | | | | |
|--------|--------|-----------|-------|
| 三菱化学 | 山崎製パン | 日華化学 | ウラセ |
| 三菱ガス化学 | 東海ゴム工業 | サカイオーベックス | 小林化工 |
| パナソニック | 東海興業 | フクビ化学工業 | 江守商事 |
| 日東電工 | 寿がきや | 日東シンコー | 福井市役所 |
| グンゼ | セーレン | 清川メッキ工業 | 福井県警 |

【円グラフ】は平成24年度卒業生データ

[生物応用化学科 カリキュラム] 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 教養教育・副専攻科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目 均等履修 集中履修 自由選択履修	第1外国語科目(英語)	
専門基礎科目	線形代数I 線形代数II 微分積分I 微分積分II 物理学I 物理学II 物理学実験 化学I 化学II 生化学入門 基礎化学実験 科学演習 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	物理学III 応用数学I 応用数学II 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	学際実験・実習II 放射線安全工学 フロントランナー 知的財産権の基礎知識 インターンシップ 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI	ベンチャービジネス概論 留学基礎英語 海外短期インターン シップI~VI
専門科目		分析化学I 分析化学II 無機化学 化学熱力学 物理化学I 有機化学I 有機化学II 生物化学I 生物化学II 生物化学III 高分子化学I 生物応用化学実験I 生物応用化学実験II 生物応用化学演習I 生物応用化学演習II	物理化学II 有機化学III 生物化学IV 高分子化学II 化学工学I 化学工学II 応用微生物学 生物情報科学 基礎量子化学 ナノ材料化学 機能分子化学 生物有機化学 高分子合成 酵素工学 微生物工学 細胞工学 分子構造・機能解析概論 遺伝子工学 社会と技術者 創成型化学演習 繊維加工学概論 テキスタイル工学 生物応用化学実験III 生物応用化学実験IV 生物応用化学実験V 生物応用化学実験VI 科学基礎英語演習	情報処理演習 科学技術英語演習 科学技術英語特別講義
卒業論文				卒業論文

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

[科目紹介]

基礎化学実験

無機化学、有機化学、物理化学、生化学の基礎的な実験を通して、実験ノートの取り方から実験器具の操作、レポートの書き方など大学での化学実験に必要な基本を一通り身につけます。本科目は1年後期に始まり、工学部の中では最も早くスタートする実験の授業です。

生物化学I~III

I-IIでは生物化学の基礎として、生体を構成する核酸、アミノ酸、蛋白質、糖、脂質の機能を学びます。IIIではDNA、RNA、蛋白質など生体分子の構造と機能を学習した後、DNAの自己複製機構や修復機構、組み換え機構などを学び、遺伝子工学の研究へと備えます。

生物応用化学実験III~VI

I-IIでは基礎的な実験を行い、III~VIでは応用化学、生命科学、有機合成化学、高分子化学などに関する専門的な実験を網羅して行います。講義の後、テーマによって2~4人のチームで、もしくは個人で実験に取り組み、講義内容を体得していきます。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

[在学生メッセージ]

生命科学を化学的に学び 人に役立つ研究をする

森本康介さん

生物応用化学科 3年次
福井工業高等専門学校出身

生体機能に興味があり、生命科学を化学的に学べる生物応用化学科を選びました。講義では、細胞工学、遺伝子工学といった科目で人体について深く学べ、DNAの複製技術であるPCR法についての授業が興味深かったです。実験科目では、物理化学、有機化学など多分野の実験ができ、生物応用化学の総合的な知識が身につきます。4年次からは生物プロセス工学が専門の研究室に所属し、バイオエタノールの研究をする予定です。大学で身につけた研究のスキル、科学的思考を活かして、将来は人の役に立てる研究者を目指します。



詳しくは [福井大学生物応用化学科](#)

物理工学科



◆ 学科のポイント

物理の知識を広範囲に学び 工学へと応用させる

本学科の特徴は、物理学の工学への応用性を重視していることです。物理学、数学、化学といった自然科学を広範囲に学び、物理の知識を深めることはもちろん、それらを工学へと応用する力を養います。

自然科学の基礎から学び 専門性を高めていく

物理学を中心に基礎を学び、現象を論理的に分析し、物性、電磁物理、数理・量子力学、分子化学のそれぞれについて専門性を深めます。また、原子力や遠赤外線など多様なテーマにも取り組みます。

物理の基礎研究が 技術革新につながる

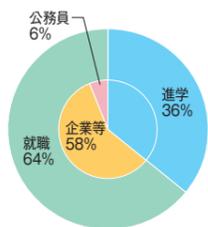
太陽光発電など現代の最先端テクノロジーの多くは、20世紀前半におこった物理学革命が原点です。物理の原理を深く理解し、地道に探究することで、次世代の技術革新へとつなげられる研究者・開発者を育成します。

取得可能な資格

- 第1種、第2種 放射線取扱主任者 ●高圧ガス製造保安責任者 ●国家公務員総合職、一般職 ●地方公務員上級 ●消防設備士 甲種・乙種 ●公害防止主任管理者 ●公害防止管理者 ●第1種・第2種 作業環境測定士 ●労働安全・労働衛生コンサルタント ●第1種・第2種 衛生管理者 ●廃棄物処理施設技術管理者 ●管工事施工管理技士 ●電気施工管理技士 ●FE Fundamentals of Engineering ●PE Professional Engineer ●高等学校教諭1種免許(理科・工業)

※資格取得には、所定の授業科目取得や実務経験・受験等が必要です。

卒業後の進路



〔円グラフ〕は平成24年度卒業生データ

■ 主な進学先 福井大学大学院、九州大学大学院

■ 主な就職先

- | | | |
|-----------------|--------|------------|
| インテックソリューションパワー | 金田工業 | シーアールイー |
| 生方製作所 | 熊本清掃社 | システム研究所 |
| NSD | 酒井化学工業 | ソディック |
| FTS | 佐々木合成 | 第一テクノ |
| 岡村製作所 | サンエツ金属 | 竹中エンジニアリング |

【物理工学科 カリキュラム】 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	第1外国語科目(英語)		
基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
教養教育・副専攻科目	均等履修 集中履修 自由選択履修			
専門基礎科目	線形代数I 線形代数II 微積分I 微積分II 線形代数演習I 線形代数演習II 微積分演習I 微積分演習II 力学I 力学演習 基礎実験 ベクトル解析 電子計算機 電子計算機演習 日本の工学と技術ものづくり基礎工学 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	応用数学I 応用数学II 熱統計力学I 電磁気学I 電磁気学演習 分子科学 システム創造思考法 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	学際実験・実習II 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI	ベンチャービジネス概論 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI
専門科目	力学II 力学講義	解析力学 数理解析 量子力学I 量子力学II 量子力学演習I 量子力学演習II 熱統計力学I 熱統計力学演習 電磁気学II 電磁気学講義 物理学実験I	電気電子回路 物理数学 物理数学講義 光物理学 物性物理学I 物性物理学II 物理化学I 物理化学II 流体力学 科学技術英語 工業と技術者 原子力エネルギー・放射線工学 物理学実験II 物理学実験III	
卒業論文				卒業論文

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

【科目紹介】

量子力学I・II

物質を構成する原子、分子、素粒子などミクロな世界の力学について学び、物性や化学、ナノテクノロジーを学ぶ上で基礎となる知識を培います。より高度な知識を習得するためにも、並行して演習を行い、講義で学んだ知識の理解度を確認しながら進めます。

物理学実験I・II・III

実験を通して物理現象を体験すると同時に、温度測定や回路測定、真空測定といった基本的な実験のテクニックを身につけます。IからIIIへと進むにしたがって内容の理解、測定、データ整理、レポート作成といった実験に必要な一連のスキルを身につけます。

分子科学

物理工学科の学生に必要な化学の基礎知識を習得する科目です。熱力学や量子力学に基づいて、原子と分子の世界を概念的かつ総体的に学びます。分子の成り立ちに関する基礎知識の習得、水素原子の波動関数、電子配置に基づく元素の性質、分子軌道概念などを理解します。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

【在学生メッセージ】

探究心を持って 物理の世界を掘り下げる

杉浦友章さん

物理工学科 4年次
三重県立四日市西高等学校出身

高校生の時、原子核同士が結合する核融合に興味を持ち、「放射線」「原子学」「量子力学」などについて広く、深く学べる物理工学科に入りました。私にとって物理とは「未知なる分野」。探究心を持って研究に取り組み、知識はどこまでも広がります。例えば実験でも、既存の手順をそのまま試すのではなく、試行錯誤することが面白い!「違う手順だから、違う数値が出る、そして検証する」というプロセスが体験できるのも工学の醍醐味です。実験を通して身につけた探究心を持ち続け、将来は核融合エネルギーに関連する企業に就職したいです。



詳しくは [福井大学物理工学科](#)

知能システム工学科



◆ 学科のポイント

行動生体メカニズムを工学システムに応用

ヒトの行動を学習し、柔軟にコミュニケーションをするロボット。本学科は、効率的なものづくりではなく、「ヒトとの共生」をテーマにした知能を創造し、次世代の科学技術によるものづくりを開拓していきます。

3年次の実験では自律型ロボットを製作

1年次に習得した情報処理、電気回路、機械工作などの技術を融合し、3年次には通年でロボットを製作します。センサーを搭載させた自律型ロボットを作り、メカトロニクスを駆使する技術を身につけます。

多分野を結集した知能システム

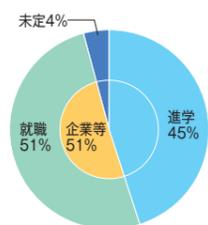
計算機ソフトウェア、ロボット、計測、制御、人間情報など、ヒトや生物に学び、知能を持ったシステムをいかにつくるかということに関係する分野が結集しています。社会に溶け込むシステムを創造する人材を育成します。

取得可能な資格

- 基本情報技術者 ●応用情報技術者 ●国家公務員総合職・一般職 ●地方公務員上級 ●消防設備士甲種 ●技術士 ●技術士補 ●公害防止主任管理者 ●公害防止管理者
- 第1種・第2種 作業環境測定士 ●労働安全・労働衛生コンサルタント ●第1種・第2種 衛生管理者 廃棄物処理施設技術管理者 ●建築施工管理技士 ●管工事施工管理技士
- 造園施工管理技士 ●電気施工管理技士 ●土木施工管理士 ●1級・2級 建築機械施工管理技士 ●FE Fundamentals of Engineering ●PE Professional Engineer

※資格取得には、所定の授業科目取得や実務経験・受験等が必要です。

卒業後の進路



〔円グラフ〕は平成24年度卒業生データ

■主な進学先 福井大学大学院

■主な就職先

- アイエイアイ
- 愛知時計電機
- アートテクノロジー
- アマダ
- 石川コンピュータ・センター
- エヌ・ティ・ティ・データ・エンジニアリングシステム
- コスモサミット
- コニカミノルタホールディングス
- 鯖江村田製作所
- JRAシステムサービス
- ジェイテクト
- システム研究所
- 澁谷工業
- 福井銀行
- 三谷コンピュータ

[知能システム工学科 カリキュラム] 卒業単位数:130 共通教育科目:38単位 専門教育科目:92単位

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー 基礎教育科目 教養教育・副専攻科目	大学教育入門セミナー 第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目 均等履修 集中履修 自由選択履修	第1外国語科目(英語)	
専門基礎科目	知能システム工学基礎科目 知能システム工学共通科目	線形代数I 線形代数II 微分積分I 微分積分II 力学I 力学II 電磁気学I 総合数学I 総合数学II 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語I 工業日本語II	応用数学I 応用基礎数学 確率・統計 電磁気学II 学際実験・実習I 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI 工業日本語III 工業日本語IV	学際実験・実習II 放射線安全工学 フロントランナー 知的財産権の基礎知識 インターンシップ 留学基礎英語 海外短期インターンシップI~VI
専門科目	人間・複雑系 ロボティクス系 インフォマティクス系	自然科学概論 神経科学 医用福祉工学 制御システム論 メカトロニクス論 エレクトロニクス 製図・CAD演習 デジタル回路 離散数学基礎 信号解析 グラフックス演習 データ構造とアルゴリズム演習I データ構造とアルゴリズム演習II 人工知能基礎論 知能システム工学実験I 知能システム工学実験II	科学英語基礎 数値解析演習 画像処理演習 知能システム工学実験III 知能システム工学実験IV	卒業研究ゼミナール
卒業論文			基礎高分子科学 信号処理 計算神経科学 システムダイナミクス 分散システム論 人間情報学 ロボットメカニズム 現代制御理論 知能制御 応用人工知能論 認知情報科学 知能処理理論 情報システム	卒業論文

※工業日本語I~IVは留学生対象科目です。

[科目紹介]

知能科学

人間が知能を獲得するプロセス、知能の情報処理のメカニズムについて理解を深めます。脳の構造と機能、その情報処理の仕組み、人間の感覚と記憶の仕組みなど生体の脳内情報処理機構を学び、その知識を自律ロボットの情報処理システムへ応用する力を養います。

計算機言語

研究室での専門研究やものづくりに備え、C言語によるプログラミングの知識・技術を習得します。計算機・計算機言語の歴史を学ぶことから始まり、C言語の記述スタイルやルール、変数、演算、配列と文字列、制御構造などを身につけ、実際にプログラムを作成します。

知能システム工学実験Ⅲ・Ⅳ

本学科のロボット工房で、1年間かけてセンサーを搭載した自律型ロボットを製作します。チームごとにロボットを企画立案し、仕様書の作成、製作、改善提案、性能評価を行い、ものづくりのプロセスを体験します。ハードの設計加工、プログラミングもすべて学生が行います。

詳しくは [福井大学シラバス](#)

[在学生メッセージ]

メカトロニクスを学び人間と暮らせるロボットを作る

高村真琳さん
知能システム工学科 4年次
福井県立羽水高等学校出身

知能システム工学科では、人間のような動きや情報の伝え方をするロボットの研究をしています。3年次には1~2年で学んだことの集大成として、チームに分かれてロボットを製作。「障害物を排除するロボット」をテーマに、仕様書の決定から設計、制御などすべて学生が行い、チームごとにオリジナリティを追求しました。思いどおりに動かないこともあり、トライ&エラーの繰り返し。ロボット作りの大変さを実感しました。4年次ではさらに高度なロボット研究に挑戦し、人間と一緒に暮らせるロボットを作るのが夢です。

詳しくは [福井大学知能システム工学科](#)

自分のなかの新しい能力と出会う②

工学部では、学生が主体的に研究に取り組み、創造し実践する力を身につけます。



工業製品への応用を目指し
プラスチックの特性を探究

高分子超薄膜の結晶化

)))材料開発工学科

中桐正明さん

材料開発工学科 4年次
清林館高等学校出身

どんな研究をしていますか

高分子化合物であるアイソタクチックポリスチレンというプラスチックを扱った研究をしています。超薄膜状にしたこの試料を液体の上で熱して、結晶化させ、界面効果を調べています。その界面効果から結晶化特性の違いがわかれば、ナノテクノロジーに貢献できるとされています。

研究を通して身につけたこと

私の研究は、成果が得られれば工業の世界で広く活用される可能性があるもの。その分やりがいが大きいですね。研究には終わりがなく、一つ結果が出たらその上の成果を目指して取り組んでいます。学会で成果発表をする機会があったことも良い刺激になりました。今後は大学院に進み、さらに研究を掘り下げます。



興味のある実験やものづくりで
物理の楽しさを学外へも発信

物理博物館

)))物理工学科

佐藤直哉さん

物理工学科 3年次
千葉県立佐原高等学校出身

どんな活動をしていますか

物理博物館とは物理工学科の学生たちが集まり、実験やものづくりを通して興味のあることを追求する活動です。取り組む内容は人によって違いますが、私はコッククロフト・ワルトン回路を電源とし、電場を利用してイオンクラフトを浮かす実験をしています。やりたいことを自由に追求することで、難解な物理を楽しく学べます。

活動を通して身につけたこと

活動は、公開講座といったイベントを開催することで学外へも発信しています。物理は難しいイメージがありますが、パチッと光る電流など物理現象を体験してもらうことで、一般の人にも物理を身近に感じてもらえます。私は物理の教師を目指しているため、実験で子どもの楽しそうな反応を見られたことは将来、役立つと思います。



人と地球に優しい方法で
高機能ペプチドを合成する

光脱炭酸を経由するペプチド合成

)))生物応用化学科

大坂一主さん

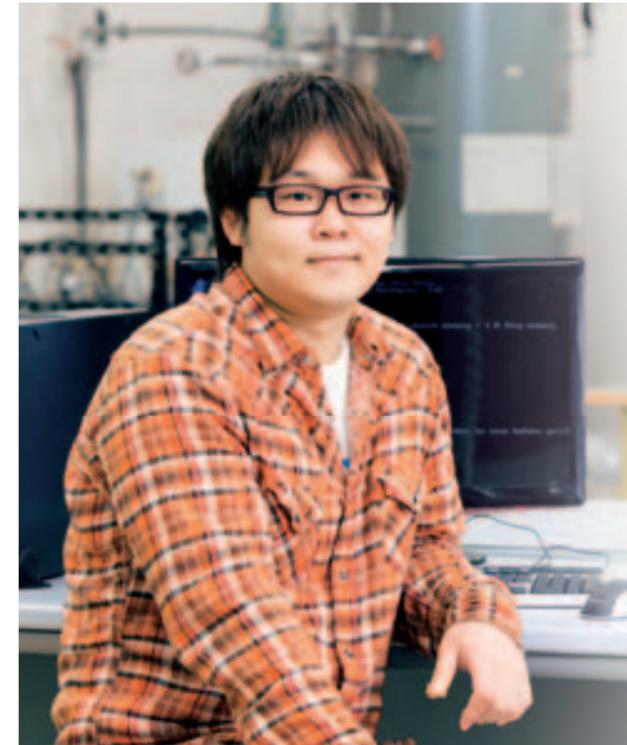
生物応用化学科 4年次
北陸高等学校出身

どんな研究をしていますか

ペプチドとはアミノ酸が連なったもので、人間の体内にも存在するもの。私はその合成方法を研究しており、アミノ酸同士をつなぐ媒体に紫外線をあてた物質を利用することで、高機能なペプチドを合成することを目指しています。光反応を使った合成は従来の合成法のように金属触媒を使わないため、人と自然環境に優しいのが特徴です。

研究を通して身につけたこと

研究室での実験は、1~3年次の授業における実験を基礎に、実技が上達しました。また、先生から提示された課題に対し、試行錯誤しながら自分なりの答えを導き出さなくてはならず、問題解決能力も身につきました。研究室では先輩との交流があるため、多くの知識や発想が広がり有意義です。



センサーを使って迷路を探索する
自律型ロボットを製作

マイクロマウス

)))知能システム工学科

松井将吾さん

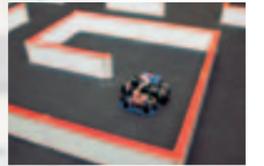
知能システム工学科 3年次
京都府立工業高等学校出身

どんな活動をしていますか

マイクロコンピュータを搭載し、センサーを使って自律走行するマイクロマウスを製作しています。低学年で学んだ製図やC言語の知識を活かし、車体設計からプログラミングまでほとんどの工程を学生主体で行い、ものづくりの楽しさを実感しています。毎年秋に開催されるマイクロマウスの大会が完成品の実力を試す場となります。

活動を通して身につけたこと

ものづくりは、うまくいかないことのほうが多いもの。マイクロマウスの製作でも、ベストな一台を作るために車体のバランス、プログラミング、回路などさまざまな要素を検証し、トライ&エラーを繰り返しながら、課題をクリアできるようになりました。将来は人工知能を搭載したロボットを作り、世の中を驚かせることが夢です。



副専攻という学び方

原子力・エネルギー安全工学コース
先端繊維科学コース

副専攻では大学院工学研究科にしかない原子力や繊維の専門を工学部のそれぞれの学科*に所属しながら学ぶことができます。これらのコースを修了すると、所属する学科の卒業要件とは別に副専攻修了証書が発行されます。各コースの専門科目を履修することで、大学院での学びの基盤づくりができます。

※先端繊維科学コースは材料開発工学科、生物応用化学科の学生を対象としています。

原子力・エネルギー安全工学コース(副専攻)

このコースは、大学院工学研究科 原子力・エネルギー安全工学専攻の導入コースとして2年次からの履修が可能です。原子力・環境・エネルギー、技術者倫理などをバランスよく学修していきます。



■カリキュラム

区分	授業科目	対象
コース専用科目	原子力システム概論	2~4年次
	技術者倫理と社会的責任	
	放射線の化学	
	量子ビーム工学	
	核燃料サイクル工学	
	地球環境とエネルギーセキュリティ	
	原子炉物理学・原子炉工学基礎	
	原子炉材料・核燃料工学	
	原子炉構造工学概論	
	原子力・エネルギー安全工学実習	
	放射線の生物影響と防護	
原子力関連法令と国際基準		
原子力安全・防災論		
全学科共通	放射線安全工学	3・4年次

先端繊維科学コース(副専攻)

このコースは、材料開発工学科、生物応用化学科の学生を対象にしており、1年次からの履修が可能です。基礎となる化学や物理学を学びながら、繊維の魅力や繊維科学の基礎から応用まで幅広く学修します。



■カリキュラム

区分	授業科目	対象
全学科共通科目	ものづくり基礎工学	1~4年次
	知的財産権の基礎知識	3・4年次
	ベンチャービジネス概論	4年次
共通教育科目	進化する繊維の技術	1~4年次
	繊維の世界	
コース専門科目A	材料力学	2~4年次
	固体力学	
	材料加工工学	
	分子相互作用論	
	複合材料	
コース専門科目B	機能分子化学	3・4年次
	ナノ材料科学	
	微生物工学	
	繊維加工学概論	
コース専門科目共通	テキスタイル工学	4年次
	繊維産業フロンティア	
	国際交流演習	

教員 & 卒業生メッセージ

小西慶幸 准教授
知能システム工学専攻

専門について教えてください

知能システム工学の分野では、単にメカトロニクスやマルチメディアについての技能だけでなく、自律性や柔軟性を持つなどユーザーの使いやすさに配慮した新しいシステムをつくるのが求められています。そのためにはヒトや他の生物の生体機能を応用させることが有効で、中でも私は脳神経形態の制御を専門に研究しています。脳神経回路を形成・制御するシステムを分子レベルで解明できれば、高度な知能をもつシステムを人工的に構築するのに役立つと共に、医療分野などへの応用が期待できます。

学生に身につけてほしいこと

工学部は8つの学科を持ち、研究分野の裾野が広いのが特徴です。既存のテーマに沿った応用研究だけでなく、将来的な社会貢献を見据えて、一から何かを理解・創造する基礎研究も活発なため、学生の皆さんは興味を持って取り組める分野に出会える可能性が高いと思います。また、学問を楽しむことを伝えようとする教員が多く、それぞれが授業に工夫を凝らしています。そんな恵まれた環境を活かして、研究者・技術者に求められる専門知識と熱いマインドを身につけてください。



龍嶋 亨さん

材料化学科(現:材料開発工学科) 1999年卒業
福井県警察本部刑事部科学捜査研究所勤務

学生時代に学んだこと

在学中は高分子化学や材料力学を基礎とする新素材の研究開発を行い、大学院では、環境にやさしいポリ乳酸などの生分解性高分子材料が土壌や海水中で効率良く分解される機能を開発しました。研究対象となる材料は無限にあり、分解に適した材料を探したり、その素材がどのように分解されるのかを調べました。「将来、役に立たないのでは?」と思うこともありましたが、「少しでも『知っている』ことが大きな力になる」という先生の言葉が励みになり、この時の経験が今の仕事の支えになっています。

仕事の内容と今後の目標

科学捜査研究所は、法医、化学、物理、文書、心理などの領域に分かれており、私は物理を担当しています。主に火災事故の現場に向き、原因となった可能性の高い資料を持ち帰り、検査します。多くは損傷が激しく、破片や断片でしか採取できません。元の物体を想像するために、自分の知っている材料と現場の資料を組み合わせることが重要です。「同じ」現場はありません。新しい経験を積み、少しでも「知っている」ことを、検査に役立てたいと思っています。

夢をかたちにする技術者のためのプログラム

附属施設 先端科学技術育成センター

先端科学技術育成センターでは、「ものづくり」に必要な創造力と実践力を育むための工学プログラムをたくさん用意しています。

創造力がキーワード 「学際・実験実習」

工学部共通科目「学際・実験実習I・II」では、各学科や学年に関わらず、一人ひとりが持つ知識や創造力を結集させてさまざまなプロジェクトに取り組みます。



LEGO Mindstormsなどを活用したロボット制作を行う 知能ロボット・プロジェクト

市販のロボットパーツ (LEGO Mindstorms) を用いて、与えたコースを歩行する自律型ロボットの構想・設計・製作を行います。製作に先立って講義があり、経験や専門知識のない学生も参加できます。最終回には、ロボットコンテストを実施します。



オリジナルアプリの製作をする アプリ開発プロジェクト

Webアプリケーション・スマートフォンアプリを開発します。設定された目標・条件のもとに、グループ内で協力しながらプロジェクトに取り組みます。最終回では、開発したアプリをアピールするためのプレゼンテーションとデモを行います。



身近な環境やモノの快適性を追求する

エコロジー&アメニティ・プロジェクト

地域や環境、快適性の問題について、調査や検討、解決策を考え試行し、そのための提案を行います。中間発表はプレゼンテーション、最終発表はポスター発表にて行います。学内外で活動するグループとの協働プロジェクトもあります。

- ▶ 雑木林を楽しむ会
- ▶ キャンパス・イルミネーション
- ▶ 遊びは学びの原点 Fukui Play-Studio 遊房
- ▶ フォーミュラカーの製作-エンジン分解・組立-エンジンの分解・組立を行い、エンジンの仕組みを学び、感動しよう!!
- ▶ ぱーそなるすーぱーコンピューターの製作
- ▶ プリッジコンペティション
- ▶ パソコンリユース
- ▶ 自転車の再生



実践サイエンス寺子屋

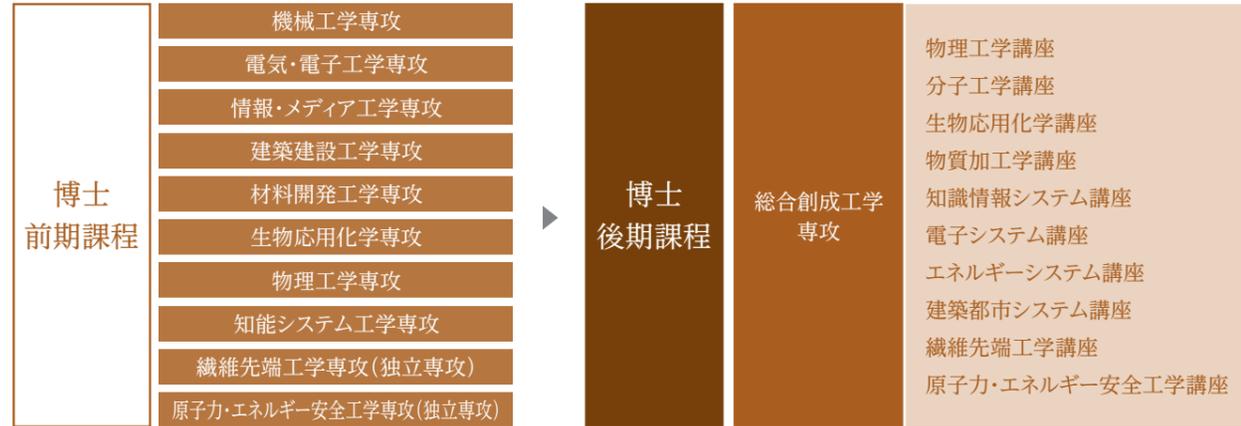
将来、どんな分野に進もうとも、様々な分野からのアプローチを知っていれば、創造力や可能性が大きく広がります。「実践サイエンス寺小屋」では、物理、化学、電気・電子、生物と4つのコースが準備されており、1年次から幅広く参加することができます。



大学院 工学研究科

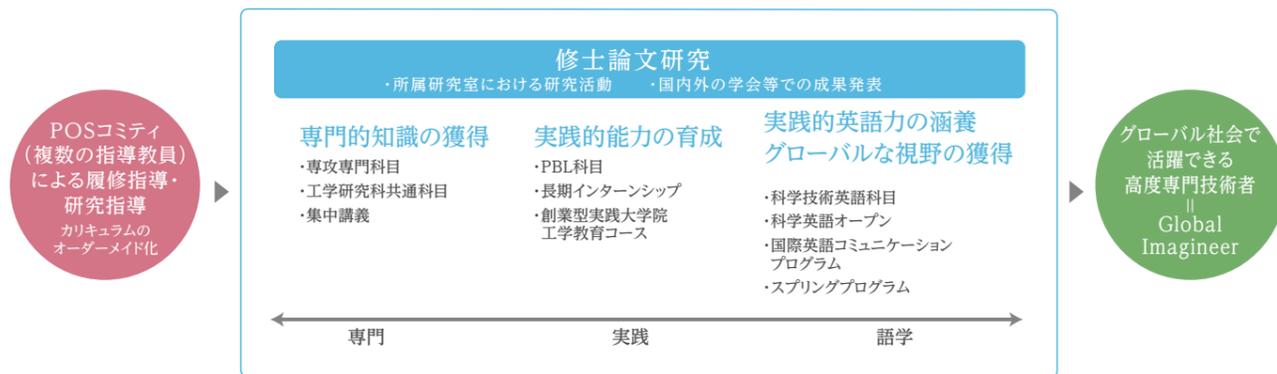
科学技術の創造を通して、 人類の幸福に寄与する世界水準の研究を行う

博士前期課程では工学部の8学科に対応した8つの専攻と、独立した2つの専攻の計10専攻を設置しています。博士後期課程は広い知識を持つ高度専門技術者を養成する総合創成工学専攻。工学部の専門教育を支えるのは約180人の教員。その全てが大学院工学研究科に所属し、世界水準の研究を行っています。



「高度な専門知識」と「実践的な能力」を バランス良く身につけるためのオーダーメイドカリキュラム

博士前期課程では、3名以上の指導教員で組織されるPOS(program of study)コミティが入学時に各学生との面談を行い2年間の履修プランを練り上げます。学生が計画的・体系的に履修できるようにと考えられたシステムで、国内の大学院では初めての試みです。他大学からも注目を集めており、平成23年度の日本学術振興会による審査では、最上位という高い評価を受けました。



Campus Life

キャンパスライフ



学びをもっと 楽しみたい!!



Campus Calendar

[キャンパスカレンダー]



Club & Circle

[部・サークル紹介]



◀ **カヌー部**
一人乗りのカヌーに乗って行う水上スポーツ「カヌーボロ」競技に参加。週2回、文京キャンパスの屋外プールで練習しています。



▶ **グリーンエコ合唱団**
週3回、北陸3県の他大学との芸術交歓祭や定期演奏会を目指して練習しています。



▼ **バスケットボール部**
医学部バスケットボール部の合い言葉は「西医体で優勝」。週3回の練習に打ち込んでいます。



▲ **硬式庭球部**
大学にあるテニスコートで毎日練習しています。先輩が教えてくれるので、初心者もしっかり上達できるのが魅力。



▲ **よっしゃこい**
福井大学の学生を中心に活動しているよざこいチーム。毎年8月に福井市内で開かれるフェニックス祭りや、全国各地のイベントにも参加しています。



▲ **弓道部**
練習は週3回、教育系1号館の裏の道場で修練に励んでいます。初心者でも楽しく活動しています。



▲ **伝統空手部**
「形」の鍛錬に重点を置き、寸止めルールで試合を行います。大会や昇級試験に向けて練習しています。



▲ **茶道部**
学外から茶道裏千家の先生を招き、毎週金曜日の午後、近くのお寺などでお稽古しています。

文京キャンパス(体育系)

- Bambini(バンビーニ)
- EX+(エグブラ)
- FSDC(福大ストリートダンスクルー)
- 合気道部
- アメリカンフットボール部
- エクストリームサークル
- カヌー部
- 弓道部
- 車椅子バスケットボールサークル
- 剣道部
- 航空部
- 硬式卓球部

硬式庭球部

- 硬式野球部
- サッカー部
- さる部
- シーズンスポーツクラブ
- 柔道部
- 準硬式野球部
- 少林寺拳法同好会
- 女子ソフトボール部
- 女子バスケットボール部
- 水泳部
- ソフトテニス部
- 男子ソフトボール部
- 男子バスケットボール部

男女バレーボール部

- テニス愛好会
- テニス同好会
- テニス友好会
- トータルフットボールズ
- 軟式野球サークル
- バスケットボール愛好会
- バスケット同好会
- バドミントン部
- ハンドボール部
- フォーミュラカー製作プロジェクト(FRC)
- 福井大学スキー部
- 福井大学バレーボール同好会
- ポーリュシカ・ボレー

よっしゃこい

- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部
- 遠足サークル
- 軟式テニスサークル
- FC Soleil
- アウトドアサークルCuervo
- 福井大学空手道部

文京キャンパス(文化系)

- BBS(Big Brothers and Sisters movement)
- Free Music Club (FMC)
- leggiero (レッジャーロ)

Music Life

- Popular Music Laboratory
- SF研&ゲーマーズクラブ
- アカベラサークル ふれんど
- 囲碁部
- 映画部
- 演劇部
- からくり工房I, Sys
- 口笛音楽サークル ハッピーバード
- 茶道部
- 児童文化研究会
- 写真部
- 将棋部
- 吹奏楽部

電子工学研究会

- 福井大学グリーンエコ合唱団
- 福井大学書道部
- 福井大学日赤青年奉仕団ココロ
- 福井大学フィルハーモニー管弦楽団
- 福井大学漫画研究会
- 福大コンピューター部
- 福大ぶよしよっサー
- 邦楽部
- ボランティアサークルTOGETHER
- 麻雀サークルMFC
- ロック研究所

松岡キャンパス(体育系)

- 硬式庭球部
- 軟式テニス部
- 卓球部
- 剣道部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- 準硬式野球部
- 伝統空手部
- ワンダーフォーゲル部
- 柔道部
- ラグビー部
- バレーボール部

サッカー部

- 陸上競技部
- 競技スキー部
- 水泳部
- ゴルフ部
- 弓道部
- ヨット部
- ハンドボール部
- フルコンタクト空手部
- TTC(テニスサークル)
- 鹿島神流武道部
- フットサルサークル
- BlackJacks

松岡キャンパス(文化系)

- 合唱団 Vocal Society
- 軽音楽部
- 写真部
- 美術部
- 茶道部
- 華道部
- 管弦楽団
- 熱帯医学研究会
- 文芸・漫画研究会
- グルメ部
- 考古学inフワイ
- FEAL

野ばら会

- 福井ACLS
- 囲碁部
- ぶちぶら〜福井の地域医療サークル〜
- 演劇部
- アカベラサークル MusicGlass
- 書道部

Bunkyo Campus

【文京キャンパス】

教育地域科学部と工学部があり、福井市中心部に位置します



- 1 正門
- 2 総合研究棟V(教育系1号館)
- 3 共用講義棟
- 4 総合研究棟VI(教育系3号館)
- 5 教育実践総合センター
- 6 北門
- 7 通用門
- 8 総合図書館/LDC
- 9 学生会館/就職支援室/語学センター/グローバルハブ
- 10 学生食堂/売店/書店
- 11 学生支援センター
- 12 掲示板
- 13 課外活動共用棟
- 14 保健管理センター
- 15 総合研究棟III(工学系1号館)
- 16 工学部売店
- 17 総合研究棟IV-1(工学系2号館)
- 18 総合研究棟IV-2(工学系実験棟)
- 19 総合研究棟VII(工学系3号館)
- 20 総合研究棟VIII(工学系4号館)
- 21 総合研究棟I
- 22 総合研究棟II(遠赤外線開発研究センター)
- 23 アドミッションセンター/留学生センター/入試課
- 24 産学官連携本部
- 25 東門
- 26 超低温物性実験施設
- 27 先端科学技術育成センター
- 28 第1体育館/プール
- 29 第2体育館



1 正門
正門から右手が工学部、左手の奥に教育地域科学部の講義棟があります。



2 総合研究棟V(教育系1号館)
2009年にリニューアル。教育地域科学部がメインとして使う講義棟。



12 掲示板
授業や課外活動についての大事な連絡が掲示されます。見落とさないよう1日1回は確認。



13 課外活動共用棟
部・サークルの活動拠点。学生たちの自由で楽しい活動がここから生まれます。



15 総合研究棟III(工学系1号館)
工学部がメインとする講義棟。広い敷地に1号館から4号館まであります。



21 総合研究棟I
文京キャンパスのシンボリックな建物。文理融合による、学部の枠を越えた教育研究の場です。

Communication Area

[文京キャンパス 交流スペース]

10 学生食堂

味菜 Ajisai

●営業時間/月~金曜 8:00~19:30
土曜 11:00~13:30
●定休日/日曜・祝日

忙しい学生の味方!
朝も、夜も満足度100%



その日の気分で
選べます。

栄養バランス
赤4.2点
緑0.2点
黄5.9点
824kcal

おすすめ! 学食メニュー

好きなメニューを組み合わせると
栄養バランスのとれた定食に
471円

ローストチキンハーフ 216円
オクラ巣ごもり玉子 82円
シンプルサラダ 41円
味噌汁 30円
ライスM 110円



休憩時のコミュニケーションスペースとして学生たちで賑わう食堂が2013年1月にリニューアル。座席数も増え660席に。夕食時にはグラムバーが登場し、メニューもより一層充実しました。

人気の単品メニュー!

栄養バランス
赤1.2点
緑0.0点
黄4.0点
412kcal

大学生協の人気メニュー
ササミチーズカツ
216円

栄養バランス
赤0.0点
緑0.2点
黄4.9点
403kcal

野菜たっぷりの
かき揚げうどん
259円

10 売店

Shop Manten

●営業時間/月~金曜 8:15~19:30
土曜 11:00~14:30
●定休日/日曜・祝日



営業時間が長くて便利。居心地のよい
空間でみんなの憩いの場です。

- ファイル(75円)
- ボールペン(84円)
- シャープペン(84円)
- ストラップ(525円)
- コインバース(682円)
- 土産菓子「五月ヶ瀬」(1,050円)

10 書店

ブックショップ 明日輪

Book Shop Asuwa



雑誌から小説、専門書まで取り揃えています。
●営業時間/月~金曜 9:30~17:30
●定休日/土曜・日曜・祝日

16 工学部売店

Satellite Shop Comet

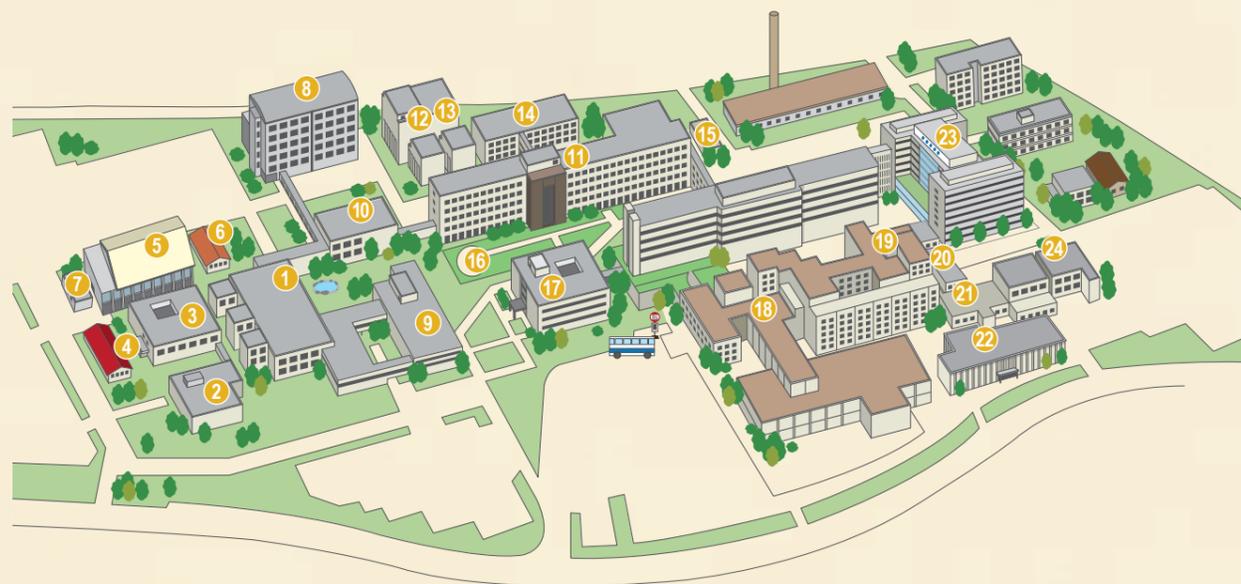
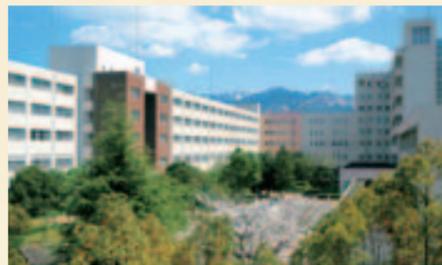


工学部1号館で弁当、スナック類を販売しています。
●営業時間/月~金曜 11:30~14:00
●定休日/土曜・日曜・祝日・休講期間

Matsuoka Campus

【松岡キャンパス】

医学部と附属病院があります



- 1 講義棟
- 2 福利棟/学生食堂
- 3 福利施設/売店・書店
- 4 武道場
- 5 体育館
- 6 弓道場
- 7 スチューデント・アクティビティ・プラザ
- 8 看護学科棟
- 9 医学図書館
- 10 基礎実習棟
- 11 研究棟
- 12 生物資源棟
- 13 RI実験施設
- 14 院生研究棟
- 15 病理解剖棟
- 16 プラザ
- 17 保健センター/学務室
- 18 医学部附属病院/売店・書店
- 19 RI治療棟
- 20 MRI棟
- 21 高エネルギー治療棟
- 22 医学部附属臨床教育研修センター/メディカルシミュレーションセンター
- 23 新病棟
- 24 高エネルギー医学研究センター



1 講義棟
医学科がメインに使っている講義棟です。講義や演習などが行われます。



7 スチューデント・アクティビティ・プラザ
トレーニング論や運動処方論の講義の演習場として使用。部室、ミーティング室を備えています。



8 看護学科棟
看護学科の講義や演習が行われます。



17 保健センター
心身ともに健康な大学生活が送れるように、健康相談はもちろん心のケアも行っています。



11 研究棟
附属病院に隣接し、各診療科の医局をはじめ、最先端の医学を研究する施設があります。



18 附属病院
地域を支える基幹病院として高度な先進医療を提供。医学部の病院実習を行っています。

Communication Area

【松岡キャンパス 交流スペース】

2 学生食堂

CAFE PLUM

バランスの良い食事で
学業をバックアップ!!

栄養面バッチリ!
価格もグッドな食堂です



おいしさはもちろん栄養面も考慮したメニューを低価格で提供しています。忙しい医学生、看護学生を栄養バランスの良い食事でバックアップします。200席。

●営業時間/月～金曜 11:00～13:30
●定休日/土曜・日曜・祝日

2 SHOP PLUM



パンや弁当、飲み物、お菓子が揃っています。
●営業時間/月～金曜 8:30～17:00 ●定休日/土曜・日曜・祝日

私のイチ押しです!



おすすめ! 学食メニュー

時間がない時もさっと食べられる
栄養満点のランチ
450円

粗挽きハンバーグ257円、
かぼちゃ煮61円、味噌汁30円、
ライスM102円

栄養バランス
赤2.4点
緑0.9点
黄7.4点
856kcal

人気の単品メニュー!

栄養バランス 赤0.2点 緑0.2点 黄6.8点 575kcal	学生に一番人気の 醤油ラーメン 345円	栄養バランス 赤0.9点 緑0.2点 黄10.2点 910kcal	試験前のスタミナ補給に ロースカツカレー 370円
----------------------------------------------	----------------------------	-----------------------------------------------	---------------------------------

3群点数法で
栄養バランスをチェック



学生食堂では、バランスの良い食事でより多くの栄養が摂取できるように3群点数法を利用。学生の食生活をサポートする取り組みです。3群点数法は、食品を栄養の働き別に3つのグループ(赤、緑、黄)に分け、点数配分に沿って各グループから食事を摂ることで必要な栄養素を満たすことができる食事法です。文京キャンパス、松岡キャンパスの学生食堂の全てのメニューに点数をつけ、レシートには合計点数を表示。学生が自分で栄養バランスをチェックできます。

1食あたりの目標

赤	緑	黄
たんばく資源	ビタミンミネラル源	エネルギー源
2点	2点	男子7点 女子4点
魚介類/肉類 大豆製品/牛乳 乳製品/卵	野菜120g 芋類/果物 きのこ/海藻	穀物(メイン) 油脂/砂糖

Tsuruga Campus

【敦賀キャンパス】

附属国際原子力工学研究所があります



オープンキャンパスin敦賀

オープンキャンパスでは、教育研究活動の発表や実験施設の見学ツアーを行います。原子力について学びたい学部生や地域の方にも開かれています。



原子力フォーラム

防災・日本再生シンポジウムなど各種フォーラムを開催しています。地域の方にも研究内容をわかりやすく説明し、原子力を通してコミュニケーションの機会を広げています。

附属国際原子力工学研究所における教育・研究活動の展開

世界トップレベルの原子力研究開発と人材育成

研究

- 福井県嶺南地域の研究機関、民間企業等との共同・協力による、実炉を対象とした原子力の基礎・基盤研究
- フランス、アメリカをはじめとする海外の研究機関との活発な学術交流、国際的な原子力安全基盤研究
- 原子力の安全性向上、防災危機管理の向上に役立つ研究

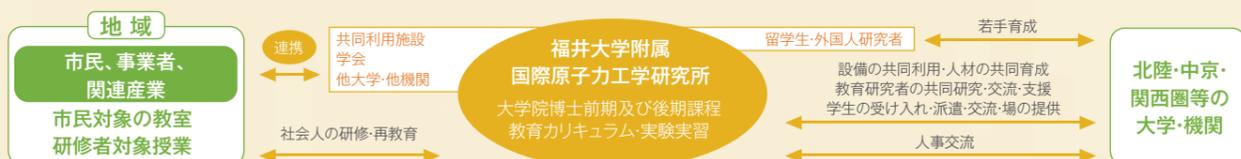
人材育成

- 原子力に関する学部基礎教育(工学部副専攻コース)
- 「原子力基盤工学コース」での大学院生の専門教育
- 国内外からの研究者・研究員の受け入れ、県内の原子力施設を活用した質の高い国際的人材育成

連携・拠点化

- 北陸・中京・関西圏の大学、研究機関との連携
- 原子力施設を核とした研究拠点の形成促進
- 若狭湾エネルギー研究センターや各種ネットワークとの連携
- 地域に開かれた研究所として、講演会、セミナー等を通じた地域貢献

教育・研究環境



産学官連携研究開発推進機構

産学官連携本部

大学と産業界が協力してより高度な技術を創出

「知の融合」「人の交流」を基本に、産(産業界)・学(大学)・官(公的機関)が協力して研究・開発を進める産学官連携活動を的確かつ迅速に遂行する全学組織。産業界のノウハウを研究に反映させ、より実践的な研究を行っています。また、「ベンチャービジネス概論」といった講義や学生ビジネスアイデアコンテストの開催などにより、ベンチャービジネスに関心のある学生の活動を支援・指導しています。



URA[※]オフィス

研究者とともに研究活動の企画・マネジメントを行い、大学における研究の卓越性を追求します。

※University Research Administrator 研究資金の調達から管理活用まで包括的に支援する人材

学内共同教育研究施設

子どものこころの発達研究センター All Japanで子どもの「こころ」を研究	遠赤外領域開発研究センター 高出力遠赤外光源の開発と広範な分野に応用する国際的研究拠点	高エネルギー医学研究センター 放射線など高エネルギー電磁波の医学利用に関する研究を進める	地域環境研究教育センター 産学官の連携で地域の環境をサポート
総合情報基盤センター 最新のICT技術を駆使し学内の情報システムを担う	国際交流センター 外国人留学生のサポートと日本人学生の海外留学支援	広報センター HP運営や広報誌発行で研究成果や学生の活躍を発信	災害ボランティア活動支援センター 災害ボランティアを支援し仕組みづくりと研修の場を提供
地域貢献推進センター 教育や研究を地域に還元しキャリアアップや生涯学習を支援	アドミッションセンター 入試の選抜方法と評価基準を改善	高等教育推進センター 教育及び修学支援の充実を推進します	共通教育センター(教・工) 広く学問の知識を身につける共通教育を実施
テニュアトラック推進本部 国際的研究拠点形成の中核となる若手研究者の育成	男女共同参画推進センター 男女がともに夢や希望を実現できる大学を目指した支援活動の拠点	博士人材キャリア開発支援センター ポストドクターの多様なキャリア開発支援システムを構築	

ライフサイエンスイノベーション推進機構

生命科学およびその関連分野の活動を世界トップレベルで維持、推進する機構で3つのセンターで構成されています。

ライフサイエンス支援センター

3つの専門部門が生命科学およびその関連分野の教育研究支援と研究情報の提供を実施



生命科学複合研究教育センター

学部等の枠を超えて先端的生命科学の研究遂行と人材育成を行う



トランスレーショナルリサーチ推進センター

基礎研究の成果を臨床応用にまで結びつけ幅広い分野での実用化を目指す



総合図書館 [文京キャンパス]

居心地の良い空間で、新しい学びのスタイルを提案

主に教育地域科学部と工学部の学生が利用する総合図書館は、社会や自然科学、工学分野を中心に、人文系から理工系まで幅広い分野の図書を50万冊所蔵しています。グループで学習するためのスペースや講習会が行える研修室、語学学習スペースや飲食できるスペースなど設備も充実しています。



ラウンジ

庭園を眺めながらくつろげる飲食スペース。新聞、雑誌、自動販売機があり、勉強の合間のひと息つきたい時に便利。



閲覧室・書庫

50万冊の蔵書の他にも、過去の新聞や雑誌のバックナンバー、視聴覚資料などが揃う。県内大学や全国図書館からの取り寄せもできます。



グループ学習室

少人数で話し合いながらの学習に適しています。貸出用PCを使つての学習も可能です。

Learning Advisor



ラーニング・アドバイザー

大学院生が図書館資料の探し方や勉強の仕方、学生生活の疑問、就職活動の悩みなどについてアドバイスをしています。

学生同士！
気軽に相談してください。

「高校で習った微分積分がわからない」「研究室配属が近づいたけど、自分に合っているのはどこだろう？」など、どんな質問にも答えます。気軽に相談してください。学生同士だから、相談しやすいと思います。



医学図書館 [松岡キャンパス]

最先端の医学情報と充実した設備を提供

医学・看護系の専門図書館として、生命科学を中心に12万7千冊を所蔵。医学部のある松岡地区の学生・教職員へのサービスを主に行っています。専門分野は、図書・雑誌のほかに電子ジャーナルやデータベースも充実しています。学外の医療関係従事者や医療系学生、患者の方の利用も数多くあります。



閲覧室

国家試験前の混雑時にも対応したゆとりのスペース。最適な学習環境で学生をサポートします。



メディアルーム

パソコン、プロジェクター等の設備があり、図書館主催の研修会や講習会なども開催しています。福井県内の医学関連資料を揃えています。



休憩コーナー

2階の閲覧室を仕切って設けた休憩コーナーからは、白山連峰が望め、勉強の合間の息抜きにぴったりです。

電子ジャーナルも充実

医療系の書籍や雑誌に加え、電子ジャーナルが充実しています。初心者も利用できるようにガイダンスや専任トレーナーによる講習会を開催しています。



情報工房グループラボ

全14室ある情報工房グループラボ。複数の学生でディスカッションを行ったり、勉強会の様子を学外へ配信し意見交換を行うなど、自由な発想でアクティブな学習ができるよう機器を揃えています。

学生生活サポート

学生生活の悩みごとをサポートします

◆ 学生支援センター (文京キャンパス)

◆ 学務室 (松岡キャンパス)

あらゆる悩みごと、相談ごとに応えます

履修の相談や単位・成績の照合、各種証明書の発行、授業料免除や奨学金の相談を受け付けています。



学生支援センター (文京キャンパス)



学務室 (松岡キャンパス)

頼りになる学生支援体制

全学での連携体制

学科・課程、学生支援センター、保健管理センター、学生総合相談室が連携し、学業、学生生活、経済面の悩みやさまざまな相談に対応し、快適で充実したキャンパスライフを支援します。

オフィスパワー

全ての教員が学生の相談に応じるための時間 (オフィスパワー) を設定しています。たとえば、授業の内容について質問したい先生のオフィスパワーを確認して研究室を訪ねることができます。

学年主任・助言教員制度

キャンパスライフ全般の学生のさまざまな悩みを、教員が相談相手となり指導し、助言します。

◆ 学生総合相談室 (文京キャンパス、松岡キャンパス)

学業のこと、将来のこと、人間関係の悩みなど、さまざまな相談に、常駐しているスタッフが対応します。「直接行くのはどうも…」という方には、とりあえずメールを送るという方法もあるので安心です。

スタッフ

文京キャンパス

カウンセラー (2名)
事務 (非常勤を含め2名)

松岡キャンパス (M★ステーション)

カウンセラー (1名)
事務 (1名)



文京キャンパス



松岡キャンパス

◆ 保健管理センター (文京キャンパス)

◆ 保健センター (松岡キャンパス)

ここからあなたの悩みをサポートします

健康相談やけがの応急処置、健康診断やカウンセリングなど、身体と心の健康を支援します。静養室、検査室、カウンセリング室があり、リラクゼーション、ヒーリング設備も揃っています。



リラックスできる環境でカウンセラーが悩みごとを聞きます



静養室にはリラクゼーションやヒーリング器具を設置

スタッフ

文京キャンパス

医師 (1名) / 学校医 (非常勤2名)
カウンセラー (1名) / 看護師 (2名) / 保健師 (1名)

松岡キャンパス

学校医 (非常勤6名) / カウンセラー (1名)
看護師 (1名) / 保健師 (1名)

主なサービス

定期健康診断及びその他の健康診断 / 健康相談 / 精神衛生相談 / 感染症の予防

学費

国立大学ならではの安い初年度納付金

福井大学の初年度納付金額 (入学金と授業料の合計額) は3学部とも817,800円。国立大学の学費は、私立大学の平均と比べ、文系で約37万円、理系で最大約400万円以上の開きがあります。

初年度納付金 **817,800円**
(入学金 282,000円、授業料 535,800円)

免除・猶予制度

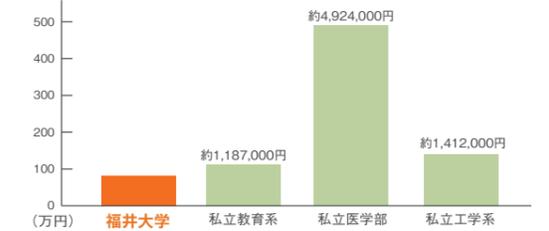
学費の納付が困難かつ学業優秀と認められる学生について、本学では以下の制度を設けています。*免除・猶予には、学生本人の申請と審査機関での選考が必要です。

入学金免除制度 入学金の全額もしくは半額を免除します

入学金徴収猶予制度 入学金の徴収を一定期間猶予します (免除ではありませんので納付が必須)

授業料免除制度 授業料の全額もしくは半額を免除します

■ 私立大学 (初年度納付金の平均) との比較

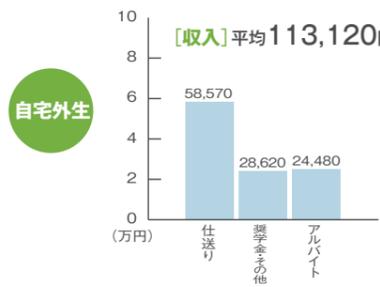


(文部科学省「平成24年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額 (定員1人当たり)」より作成)

生活費

福大生の1カ月の収入と支出 (平均)

入学金や授業料以外にかかる「生活費」。自宅から通う学生と、一人暮らしをする学生とではかかる金額も違います。1か月にかかる平均的な生活費をチェック!



(福井大学生生活協同組合「第49回学生生活実態調査」より作成)

住まい

アパート、下宿のサービスは地元企業と連携

一人暮らしを始める学生のために、アパートや下宿などの住まい探しをお手伝いします。福井で初めて暮らす学生も安心のサポート体制が整っています。

福井大学国際交流学生宿舎

学生の勉学及び生活のための良好な環境を整備するとともに、日本人学生と外国人留学生との相互理解を深め、国際交流を促進することを目的とした国際交流学生宿舎があります。宿舎生活は入居学生で組織する自治会が支えています。

アパート・マンション・下宿

アパートやマンションの入居、下宿を希望する学生のために、不動産会社の協力のもと、大学周辺のアパートや下宿のオーナーなど、住まいの紹介サービスを行っています。福井大学生生活協同組合 (TEL 0776-21-2956) にご相談ください。

入居費用 寄宿料4,700円/月額、共益費1,000円/月額、光熱水料等約10,000円/月額、自治会費 (入会費500円、会費1,000円/年間)、共用施設費 (シャワー100円/1回、ランドリー100円/1回)
居室設備 机、椅子、吊り棚、ワードローブ、ミニキッチン、ユニットトイレ、冷蔵庫、空調機、時計、カーテン

詳細は、学生サービス課学生企画係 (TEL 0776-27-8403) にお問い合わせください。

CAMPUS LIFE IN A DAY

文京キャンパスの1日



アクティブに
学べる環境が
整っています!!

松浦太一さん
工学部 建築建設工学科 3年次
福井県立勝山高等学校出身

8:25
登校



読書もできる電車通学
しっかり朝食もとります
実家から車で通っています。
早めに登校して、学食のバイキングで朝食をとることも。

8:45
講義



少人数で質問しやすい講義
講義では建築の基礎を学びます。試験前は、みんなで助け合って乗り切ります。

12:00
昼食

お弁当は
ボリュームも満足
工学部1号館の売店ではなくて
おいしい数種類のお弁当を販売。
定番はから揚げ弁当です。



図書館もよく
利用します!

13:30
休憩



空き時間は本探し
好きなミステリー小説の新作をチェック。
専門書も充実しているので講義で紹介される本もここで購入できます。

15:00
設計演習



グループで調査内容をまとめ
プレゼンします

授業2時間分を使って行うグループ実習。数人のグループで話し合い、調査し、成果をポスターで発表します。



18:00
雑木林を
楽しむ会

キャンパス内の
雑木林を守る活動

学生主体の雑木林の保全活動に参加。「共生できる森の創成」をテーマにさまざまな活動を行っています。

松岡キャンパスの1日



実習期間は
忙しいけど
充実しています!!

高島 萌さん
医学部 看護学科 3年次
石川県立小松高等学校出身

8:00
登校



近くて便利な大学病院での
実習がスタート
実習は大学附属病院で行います。
学外の実習では7時に出発することも。

8:15
ロッカールーム



身だしなみを整えて病院へ
各学生に与えられる個人用ロッカーで実習用の白衣に着替えて病院に向かいます。

11:30
実習



患者さんとの
コミュニケーションを
学びます

実習では老年看護、精神看護、地域看護などを学びます。患者さんとの接し方など、毎日が勉強です。

12:30
昼食

情報交換や悩み事の相談も
お昼は手作りのお弁当を持参。友達と実習での出来事などを話し合っています。

15:00
カンファレンス



患者さんの身体的
心理的な変化を報告

患者さんに何が必要かを考えながら記録を取り、一人ひとりに合った看護計画を立てます。

とっても大切な
時間です!

18:00
医学
図書館



課題を書き出して
情報を整理

検査データなどから患者さんの課題を洗い出し、実習中にできることを考えます。

奨学金制度

学びたい学生を経済面でサポート

大学・大学院に在学する学生で、人物・学業ともに優秀かつ健康であり、経済的理由により修学が困難と認められる者に対しては、独立行政法人日本学生支援機構や都道府県・市町村等の地方公共団体、公益法人等の奨学金制度があります。また、学資支援や研究者・医療人育成のための大学独自奨学金制度もあります。

独立行政法人日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金は、貸与型の奨学金です。この奨学金は、大学卒業又は退学後、必ず返還しなければなりません。また、この奨学金は大学の在籍状況等で申込要件を満たすことができないとき、申請できない場合がありますので、詳しくは大学の奨学金窓口にお問い合わせください。

種類及び貸与月額

<学部>

奨学金の種類	貸与月額	備考
第一種奨学金	自宅通学者 45,000円 自宅外通学者 51,000円 又は、30,000円の何れかを選択	無利子
第二種奨学金	希望する月額を次の中から選択 30,000円、50,000円、80,000円、 100,000円、120,000円	有利子(在学期間中は無利子) 利率は固定型、又は見直し型 より選択

<大学院>

奨学金の種類	貸与月額	備考
第一種奨学金	修士・博士前期課程 88,000円 又は、50,000円の何れかを選択 博士後期課程 122,000円 又は、80,000円の何れかを選択	無利子
第二種奨学金	希望する月額を次の中から選択 50,000円、80,000円、100,000円、 130,000円、150,000円	有利子(在学期間中は無利子) 利率は固定型、又は見直し型 より選択

日本学生支援機構が定める基準を満たす場合には、「第一種奨学金」と「第二種奨学金」の併用貸与を受けることもできます。ただし、返還総額が多額になりますので、特に第二種奨学金の月額については、卒業後返還する場合のことを考えて慎重に選択してください。

地方公共団体、公益法人等の奨学金

これらの奨学金については、奨学生の募集がある場合に学内掲示板で案内しますので、申請を希望する学生は、大学の奨学金窓口にお問い合わせください。

福井大学学生修学支援奨学金

学部学生及び大学院生の授業料免除申請者(外国人留学生除く)のうち、審査の結果、半額免除となった者の中から、選考により一時学資支援金として、10万円が給付されます。なお、この奨学金は給付型の奨学金で、返還の必要はありません。

福井大学生協奨学金

福井大学生協協同組合からの寄附による奨学金制度です。学部学生の授業料免除申請者(外国人留学生除く)のうち、全額免除の基準を満たしていたが審査の結果半額免除となった者の中から、選考により一時学資支援金として、10万円が給付されます。なお、この奨学金は給付型の奨学金で、返還の必要はありません。

大学の奨学金窓口(問い合わせ先)

文京キャンパス 学生サービス課(奨学担当) TEL 0776-27-8716
松岡キャンパス 松岡キャンパス学務室学生係 TEL 0776-61-8266

福井大学大学院医学系研究科基礎医学振興奨学金

福井大学大学院医学系研究科博士課程における基礎医学系分野の研究者育成を図ることを目的とした奨学制度です。医学部医学科を卒業後、基礎医学系分野に入学し、将来基礎医学系研究者を目指す学生を対象とし、選考により入学金及び授業料相当額が給付され、返還の必要はありません(入学金及び授業料の支払いを確認後給付されます)。

福井大学大学院医学系研究科振興奨学金

福井大学大学院医学系研究科の高度専門医療人育成を図ることを目的とした奨学制度です。将来医学領域又は看護領域における優れた研究・実践力を有する医療人を目指す社会人大学院生(医師は除き、4月入学生に限る)を対象とし、選考により入学金及び授業料相当額が給付され、返還の必要はありません(入学金及び授業料の支払いを確認後給付されます)。

福井大学大学院医学系研究科 画像医学振興奨学金

福井大学大学院医学系研究科博士課程における画像診断分野の高度専門医療人育成を目的とした奨学制度です。博士課程統合先進医学専攻医科学コース機能画像医学に入学した学生(医師は除く)を対象とし、選考により入学金及び授業料相当額が給付され、返還の必要はありません。(入学金及び授業料の支払いを確認後に給付されます)ただし、奨学金の給付を中止された場合の奨学金の返還の要否については、別に定められています。

福井大学大学院医学系研究科 私費外国人留学生振興奨学金

福井大学大学院医学系研究科博士課程における私費外国人留学生の経済支援を目的とした奨学制度です。博士課程に入学した私費外国人留学生を対象とし、選考により入学金及び授業料半額相当額が給付され、原則返還の必要はありません(入学金及び授業料の支払いを確認後給付されます)。ただし、奨学金の給付を中止された場合の奨学金の返還の要否については、別に定められています。

福井大学看護学科奨学金

福井大学看護学科奨学金は、本学看護学科3年次に在学する学生で、看護師の資格取得後直ちに、福井大学医学部附属病院での就職を希望する学生に対して、3年次の10月から4年次1年間の計18ヶ月間貸与する奨学金です。本学附属病院の勤務条件を満たした場合、奨学金の返還の必要はありません。申請を希望する学生は、学務室奨学金窓口にお問い合わせください。

就職サポート

一人ひとりの夢の実現をサポートします



就職に強い! 福井大学!!

高い就職率・定着率を誇っています!

高い就職率

国立大学 6年連続 No.1

大学通信調査の「全国大学就職率ランキング」で、複数学部を有する国立大学において6年連続1位。卒業生1000人以上の国公立大学では3年連続1位となりました。学部別の実績(2012年度卒業生)でも、高い就職率を誇っています。



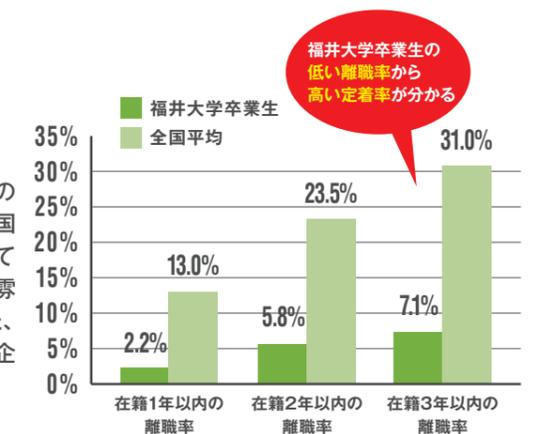
就職率=就職者数÷(卒業者数-進学者数)

高い定着率

企業から 高評価

就職先企業の質の高さや学生の社会人基礎力の高さから、在籍3年以内の離職率は7.1%^{*1}と全国平均(31.0%)^{*2}に比べ、非常に低い数字となっています。この離職率の低さは、就職先の職場の雰囲気や人間関係が良好でミスマッチが少なく、また、給与・勤務時間・福利厚生などの労働条件が良い企業に就職できている証拠と言えます。

^{*1} 「福井大学の教育と卒業生についてのアンケート調査2013」
^{*2} 2013年厚生労働省調査「新規学卒就職者の在職期間別離職率の推移」



就職サポート

高い就職率・高い定着率を支える3つの柱

Point 1 積極的なキャリア形成支援

地域と密着した人間力育成事業の実施

(教育地域科学部)

地域との関わり合いを通して、学生が人間力を体得する取り組みを数多く実施。地域の子どもたちと実際に関わり合いながら教育を創造していくことで、問題解決能力やコミュニケーション能力が養われる「探求ネットワーク」や、地域の方々と議論し合い知識や経験を共有し、課題探求能力やプレゼンテーション能力を養う「地域課題ワークショップ」などを行っています。



日々進歩・変化する医療現場への適応能力を育成

(医学部)

日々進歩し、変化する医療現場への適応に不可欠である「生涯にわたり学ぶ姿勢」を育成するため、少人数の学生が問題を討論しながら課題探求・問題解決を繰り返すテュートリアル教育を実施。また、医療現場や医学研究等で必要とされる医学英語教育にも力を注ぐなど適応力を育成しています。



夢をかたちにする技術者育成の徹底

(工学部)

専門的知識だけでなく、コミュニケーション能力や主体性など「社会人基礎力」も併せて育む取り組みを実施しています。学部では、学科・学年の枠を越えた少人数グループにより課題解決に取り組む活動(統合型体験学習)を行うなど、主体的に考え、問題を解決する力などを育成。また大学院では、大学が保有するシーズ(特許等)を基に、学生たちが技術移転を意識して「ものづくり」を行い、実際に販売するなど、創造力や計画力、実行力などを育む取り組みをしています。



Point 2 学生を支える充実した就職支援体制

就職担当教員とキャリアカウンセラー

が内定までサポート

各学部と大学院に就職委員、就職担当教授が配置されており、学生は就職に関する相談をいつでも行うことができます。また、本学専属キャリアカウンセラーによる就職相談やエントリーシートの添削、模擬面接などは平日10時~17時の間はいつでも利用できます。

大学独自のキャリアサポートシステムの提供

本学に対する企業などからの求人票の情報をデータベース化し、学内や自宅のパソコンを使用してweb上から閲覧できる「福大キャリアサポートシステム」を構築しています。当システムでは、他にも学内外で実施される就職イベント情報や、先輩が記した就活体験記の閲覧も可能です。登録学生には、メールによる情報発信も行っています。



Point 3 きめ細かな就職支援活動の実施

充実した就職支援講座の開講

外部団体の協力を得て、就職ガイダンスや教職ガイダンスを実施。ガイダンス・講座は、年間を通して約60回以上開催しています。 ※有料のものを除く

【主なガイダンス・講座内容】

- 企業就職・公務員志望者対象 / 進路選択スタートアップ講座、エントリーシート作成講座、公務員試験対策講座など
- 教員志望者対象 / 教職ガイダンス、教員採用試験対策勉強会など
- 医療系就職志望者対象 / 進路懇談会、マナー講座など



多くの企業との出会いの場の提供

企業の情報収集やマッチングの機会として、県内外の企業の人事担当者を招いて、学内合同企業説明会や学内個別企業説明会を実施しています。2013年度は、合同企業説明会を冬季に3回、個別企業説明会を通年で210回、計650社以上との出会いの場を提供しました。また、学部3年次や大学院1年次とともに、県内外企業を訪問し、業界や企業についての理解、早期に職業観を構築するお手伝いをしています。2014年度夏には、計10社への企業訪問を実施予定です。



スケジュール (2013年度の主な実績)

・キャリアカウンセラー等による就職相談及び模擬面接
 ・学内公務員講座
 ・教員採用試験対策勉強会
 以上、通年開催

4 April
 ■ 公務員試験対策学内講座説明会
 ■ 就職ガイダンス—就活再スタート講座(教・工の4年次)
 ■ 教員採用試験対策模擬試験

5 May
 ■ インターンシップ制度事前説明会(教・工)
 ■ 他府県及び市町村教員採用試験説明会
 ■ 福井県臨床研修病院合同説明会(医)
 ■ 就職ガイダンス—キャリアデザイン入門(教・工の1年次)

6 June
 ■ 就職ガイダンス—進路選択スタートアップ講座(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—自己分析講座(教・工)
 ■ 留学生向け就職活動講座(教・工)

7 July
 ■ 福井県インターンシップ参加申込者の事前研修会(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—業界・企業研究講座(教・工)
 ■ 進路指導懇談会(医)
 ■ 卒後臨床研修説明会(医)
 ■ 企業OB・OG参加による業界企業研究会(教・工)
 ■ 内定者による就職活動体験報告会(教・工)

8 August
 ■ 学生の就活・大学の就活支援リーフレットを保護者へ郵送
 ■ 企業訪問(教・工)
 ■ 福井県教員採用二次試験直前学習会(教・工)

9 September
 ■ 企業訪問(教・工)

10 October
 ■ 就職ガイダンス—進路選択スタートアップ講座(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—メイクアップ講座(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—就活復習・スタート講座(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—エントリーシート作成講座1(教・工)

11 November
 ■ 資格ガイダンス
 ■ 就職ガイダンス—就職活動体験報告会
 ■ 就職ガイダンス—合説攻略講座&県外就職対策講座
 ■ 教職ガイダンス—教員採用試験対策講座(教)
 ■ 国家試験受験説明会(医)
 ■ 就職ガイダンス—エントリーシート作成講座2(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—卒業生と就職を語る会(教・工)

12 December
 ■ 就職ガイダンス—就活復習講座(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—面接対策講座(教・工)
 ■ 産学官連携本部合同企業説明会(教・工)
 ■ 就職ガイダンス—業界・企業研究のため合説訪問(教・工)
 ■ 建築業界研究セミナー
 ■ 就職ガイダンス—産業・職業研究セミナー
 ■ 就職ガイダンス—グループディスカッション対策講座(教・工)

1 January
 ■ 企業内定者・公務員合格者による就職相談会(教・工)
 ■ 合同企業説明会/バスツアーin名古屋・大阪(教・工)
 ■ 教員採用試験説明会(教・工)

2 February
 ■ 企業説明会・懇話会(教)
 ■ 学内合同企業説明会(教・工)
 ■ 免許申請説明会(医)
 ■ 就職ガイダンス マナー・面接対策・スーツ着こなし・メイクアップ講座(医)

3 March
 ■ 福井県臨床研修病院合同説明会(医)
 ■ 内定者による就職相談会(教・工)
 ■ 教員採用模擬面接(教・工)

インターンシップ

PICK UP 福大生!!

多彩なフィールドで活躍する学生を紹介します。



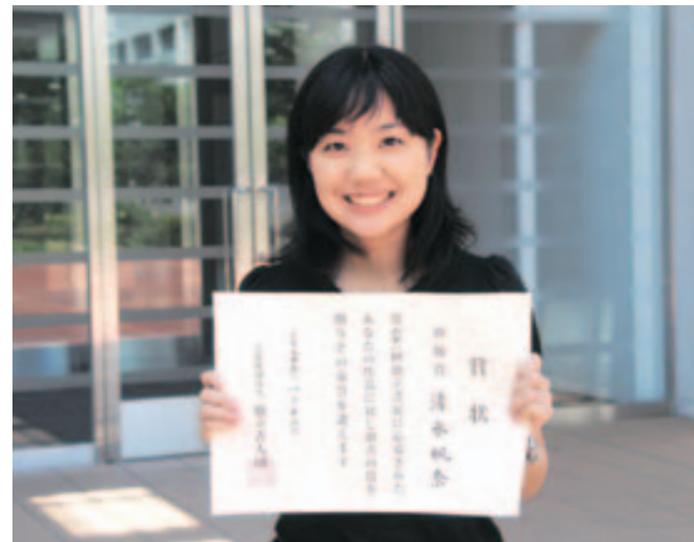
北信越勢で初! 全国空手道競技大会で優勝

教育地域科学部

学校教育課程
伊藤祥太さん



第49回和道会全国空手道競技大会の「形」一般男子有段の部において優勝しました。北信越勢では初の快挙です。演武のスピードや力強さを競う「形」。決勝では「チントウ」というキレのある形を披露し、勝利しました。次の目標は、4年後の福井国体です。



第61回 独立書展において 新鋭賞を受賞

医学部

医学科
清水帆奈さん



公益財団法人独立書人団が実施する第61回独立書展で、新世代の優秀な作品に贈られる「新鋭賞」を受賞しました。大学では仲間と医学部書道部を創設し、書と向き合う時間を作っています。長さ8尺(240cm)の大作が評価されたことは今後の励みにも。「これからも続けていきたい」と抱負を語ります。

語学センターで活躍

スチューデント・アシスタント

文京・松岡の両キャンパスに設置された、語学センター施設の言語開発センター(LDC)には、レベルにあわせた英語多読用図書や、邦画・洋画・ドキュメンタリー等多数のDVDなど、英語が好きな学生も苦手な学生も楽しく学べる教材がたくさんあります。また、文京キャンパスのグローバルハブでは、リラックスした雰囲気のなか、国際交流のための各種イベントを実施しています。

スチューデント・アシスタント(SA)は、LDCの運営サポートや語学学習相談、グローバルハブでのイベント企画・留学相談等の活動をしています。



感染症の最前線インドネシア、 スラバヤでの医学研究

医学部

医学科
葛野邦浩さん



3年次の基礎研究室配属でインドネシアのスラバヤに行き、アイルランガ大学のストモ病院で4日間、感染症研究国際ネットワーク神戸大学インドネシア拠点で2週間の研修を受けました。日本では見られない感染症を学ぶなど、異文化に触れる貴重な経験をしました。



異世代ホームシェア 新しい住まい方を提案

工学部

建築建設工学科
住環境計画研究室



異世代ホームシェアは、大学周辺に住む年配の方から住宅の空き部屋を学生が借り、一緒に生活する暮らしのことです。住環境計画研究室では、海外で事例を調査し、さらに福井県社会福祉協議会と連携しながら、説明会や検討会を定期的に行い、この先進的な取り組みを行っています。

学生独自の視点と自由な 発想で講演会を企画

福井大学学生企画
講演会実行委員



学部の違う学生が集まり、学生独自の視点でさまざまな講演会を企画しています。講演依頼にツイッターを使うなど柔軟な発想で、医師で国際協力に取り組む山本敏晴氏、教育系企業でメンタル教育に携わる酒井理博氏などによる講演会を実現しました。



入試情報

平成26年度 福井大学入学試験実施状況

学部	学科・課程・コース等	一般入試(前期)					一般入試(後期)					特別入試(推薦・AO)					特別入試(私外他)					計				
		募集	志願	受験	合格	入学	募集	志願	受験	合格	入学	募集	志願	受験	合格	入学	募集	志願	受験	合格	入学	募集	志願	受験	合格	入学
教育地域科学部	言語教育コース	10	24	21	11	10	6	42	15	7	6	4	14	14	4	4	若干名	0	0	0	0	20	80	50	22	20
	理数教育コース	14	31	26	15	14	-	-	-	-	-	6	9	9	6	6	若干名	0	0	0	0	20	40	35	21	20
	芸術・音楽教育サブコース	3	8	8	3	3	-	-	-	-	-	2	7	7	2	2	若干名	0	0	0	0	5	15	15	5	5
	保健体育・美術教育サブコース	3	6	6	3	3	-	-	-	-	-	2	6	5	3	3	若干名	0	0	0	0	5	12	11	6	6
	教育コース	3	35	32	4	4	-	-	-	-	-	2	4	4	2	2	若干名	0	0	0	0	5	39	36	6	6
	生活科学教育コース	4	10	8	5	4	2	20	5	3	3	4	9	8	4	4	若干名	0	0	0	0	10	39	21	12	11
	社会系教育コース	5	13	11	7	7	3	19	11	3	2	2	1	1	1	1	若干名	0	0	0	0	10	33	23	11	10
	教育実践科学コース	3	14	12	4	4	2	12	3	2	2	2	7	7	2	2	若干名	0	0	0	0	7	33	22	8	8
	臨床教育科学コース	3	40	37	4	4	2	60	36	2	1	3	15	8	3	3	若干名	0	0	0	0	8	115	81	9	8
	障害児教育コース	3	27	26	4	4	3	37	28	3	3	4	13	9	4	4	若干名	0	0	0	0	10	77	63	11	11
小計	51	208	187	60	57	18	190	98	20	17	31	85	72	31	31	若干名	0	0	0	0	100	483	357	111	105	
地域科学課程	35	79	70	39	36	15	83	24	18	16	10	21	21	10	10	若干名	1	1	1	1	60	184	116	68	63	
学部計	86	287	257	99	93	33	273	122	38	33	41	106	93	41	41	若干名	1	1	1	1	160	667	473	179	168	
医学部	言語教育コース	55	316	228	55	55	25	408	86	25	25	30	126	89	30	30	-	-	-	-	-	110	850	403	110	110
看護学科	30	79	76	30	30	10	95	41	10	10	20	67	20	20	-	-	-	-	-	-	60	241	184	60	60	
学部計	85	395	304	85	85	35	503	127	35	35	50	193	156	50	50	-	-	-	-	-	170	1091	587	170	170	
工学部	機械工学科	34	84	82	36	34	34	196	80	38	32	7	49	33	10	10	若干名	2	2	2	2	75	331	197	86	78
電気・電子工学科	29	131	120	35	34	22	230	99	29	27	13	19	14	7	7	若干名	1	0	0	0	64	381	233	71	68	
情報・メディア工学科	30	65	58	38	37	20	98	31	20	19	15	28	24	12	12	若干名	1	1	0	0	65	192	114	70	68	
建築建設工学科	30	81	77	39	36	25	127	59	29	29	10	25	24	6	6	若干名	0	0	0	0	65	233	160	74	71	
材料開発工学科	50	218	209	62	58	15	64	24	15	13	10	13	13	7	7	若干名	0	0	0	0	75	295	246	84	78	
生物応用化学科	42	101	97	51	48	18	80	25	18	15	5	13	10	4	4	若干名	0	0	0	0	65	194	132	73	67	
物理工学科	20	59	56	24	22	31	372	163	44	28	若干名	2	2	1	1	若干名	0	0	0	0	51	433	221	69	51	
知能システム工学科	37	79	76	42	42	23	110	41	27	23	5	7	7	2	2	若干名	1	1	1	1	65	197	125	72	68	
学部計	272	818	775	327	311	188	1277	522	220	186	65	156	127	49	49	若干名	5	4	3	3	525	2256	1428	599	549	
合計	443	1500	1336	511	489	256	2053	771	293	254	156	455	376	140	140	若干名	6	5	4	4	855	4014	2488	948	887	

医学部一般入試受験者は2段階選抜後の受験者数を加算。AO入試及び医学部推薦入試受験者は最終選考の受験者数を加算。工学部にはマレーシア政府派遣留学生を含む

一般入試(前期日程・後期日程)

大学入試センター試験、個別学力検査及び調査書等を総合して選抜します。詳細は、「一般入試学生募集要項」(10月発表予定)でご確認ください。工学部の前期日程は、名古屋会場でも受験できます。

推薦入試

出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除。面接、小論文、実技及び調査書等を総合して選抜します。大学入試センター試験を課さない選抜(推薦I)と課す選抜(推薦II)があります。詳細は「推薦入試学生募集要項」(9月発表予定)でご確認ください。なお、医学部医学科では、地域枠(福井県)や福井健康推進枠による募集も行います。

AO入試

専門分野の探求に強い意欲を持つ志願者が対象です。能力、意欲、目的意識等を総合的に評価して選抜します。書類審査と時間をかけた丁寧な面接や口述試験、実技や小論文、模擬講義とその小テスト、プレゼンテーションやグループ討論等を行います。大学入試センター試験を課さない選抜(AOI)と課す選抜(AOII)があり、工学部では、出身学科を分けて選抜を行っています。詳細は「AO入試学生募集要項」(6月発表予定)でご確認ください。

※各入試の概要や総合的な案内は、「入学者選抜要項」(7月発表予定)でお知らせします。
※学生募集の概要は、本学ホームページ「入試情報」をご覧ください。様々な入試情報をタイムリーに確認することができます。

平成27年度 募集人員

学部	学科・課程・コース等	入学定員	募集人員									
			一般入試		推薦入試		AO入試I		AO入試II			
			前期	後期	I	II	①	②	①	②		
教育地域科学部	言語教育コース	100	10	6		4						
	理数教育コース	14				6						
	芸術・音楽教育サブコース	3			2							
	保健体育・美術教育サブコース	3					2					
	教育コース	3				2						
	生活科学技術科教育サブコース	4	2					2				
	教育コース	4										
	社会系教育コース	6	2					2				
	教育実践科学コース	2	2					3				
	臨床教育科学コース	3	2						3			
障害児教育コース	3	3						4				
計	51	17	6	17	9							
地域科学課程	60	35	15		10							
学部計	160	86	32	6	27	9						
医学部	医学部	110	55	25		30						
看護学科	60	30	10	20								
学部計	170	85	35	20	30							
工学部	機械工学科	75	34	34					4	3		
	電気・電子工学科	64	29	22					3	10		
	情報・メディア工学科	65	30	20						10	5	
	建築建設工学科	65	30	25					5	5		
	材料開発工学科	75	50	15						8	2	
	生物応用化学科	65	42	18						5	若干名	
	物理工学科	51	20	31						若干名	若干名	
知能システム工学科	65	37	23						5			
学部計	525	272	188					13	52	65		
合計	855	443	255	26	57	22	52					

※上記のほか、私費外国人入試を教育地域科学部及び工学部で行います。(募集人員は各コース、各学科とも若干名)
※工学部のAO入試I及びAO入試IIにおける①、②の区分は出願要件の違いによります。
※上記の募集人員は予定ですので、7月発表予定の「入学者選抜要項」及び各募集要項で確認して下さい。

募集要項等の発表時期

入試種別	募集要項	発表時期
一般入試	入学者選抜要項(入試概要)	7月上旬
一般入試	前期日程	10月中旬
	後期日程	
推薦入試	推薦入試I	教育地域科学部 医学部看護学科
	推薦入試II	教育地域科学部 医学部医学科(地域枠・全国枠) (福井健康推進枠)
アドミッション	AO入試I	教育地域科学部 工学部
	AO入試II	工学部

・発表時期は変更する場合があります。
・私費外国人の募集要項希望者は、入試課に照会してください。

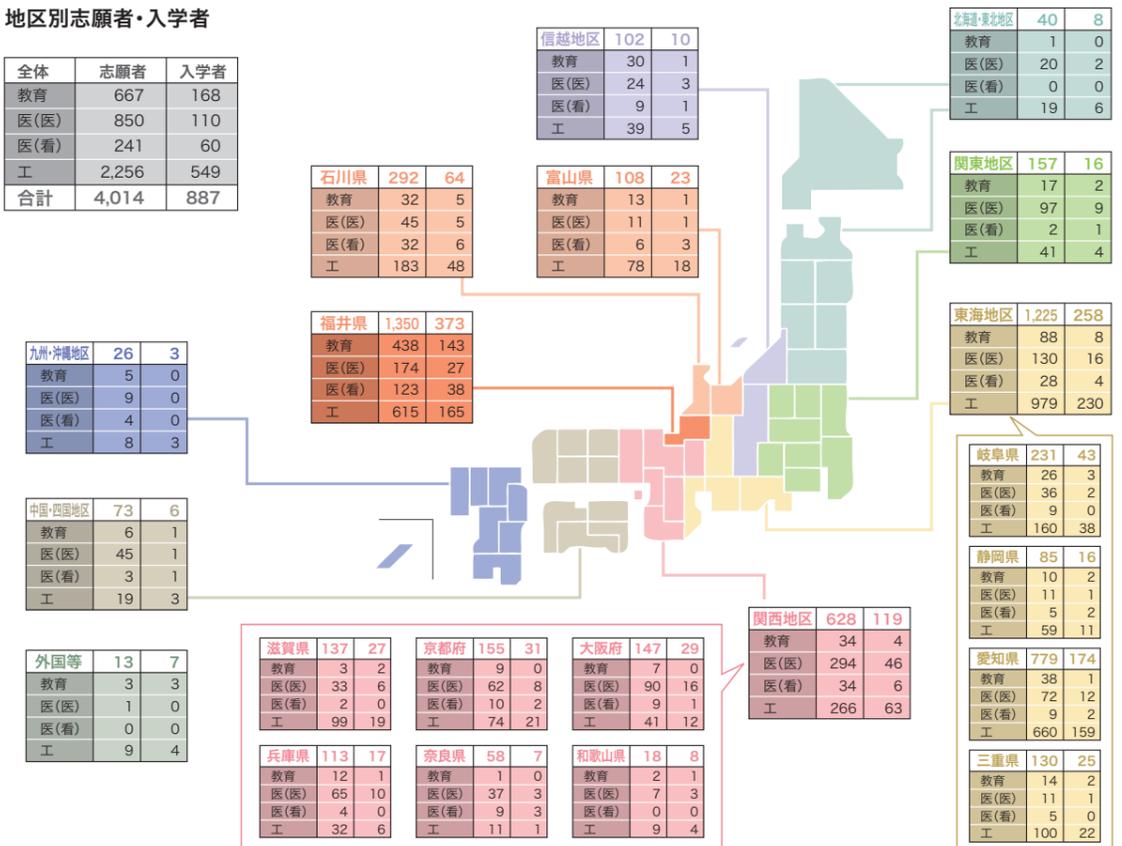
各募集要項等は、福井大学携帯サイトの「入試情報」にアクセスして、テレメールで請求することができます。また、入試課窓口(平日8:30~17:00)でも請求することができます。

入試情報は
こちらから



地区別志願者・入学者

全体	志願者	入学者
教育	667	168
医(医)	850	110
医(看)	241	60
工	2,256	549
合計	4,014	887



平成27年度 入試日程(一般入試)

月	日程
7月~12月	「入学者選抜要項」公表
7月	1月26日(月)~2月4日(水) 一般入試出願期間
8月7日(木)	オープンキャンパス(松岡)
8月8日(金)	オープンキャンパス(文京)
9月~	「大学入試センター受験案内」請求
10月~	大学入試センター試験出願、「学生募集要項」請求
11月	1月17日(土)、18日(日) 大学入試センター試験
2月	2月25日(水) 前期日程個別学力検査
3月	3月6日(金) 前期日程合格発表
	3月12日(木) 後期日程個別学力検査
	3月20日(金) 後期日程合格発表

編入学、大学院入試について

編入学(3年次:医学部看護学科、工学部)、学士編入学(2年次後期:医学部医学科)及び大学院(修士課程、博士課程、博士(前期・後期)課程、教職大学院)の詳細については、個々の学生募集要項及び福井大学ホームページで確認してください。

入試に関するお問い合わせ

学務部入試課(教育地域科学部・工学部)
TEL 0776-27-9927
学務部松岡キャンパス学務室 入学試験係(医学部)
TEL 0776-61-8246
※問い合わせはできるかぎり、志願者本人が行ってください。また、必要に応じてメモをとってください。

福井の名所・名物マップ

福井ってどんなところ？



断崖絶壁から見下ろす景色はまさに絶景です



絶景です!!



「関西の奥座敷」と親しまれ、多くの文人墨客にも愛された温泉街



2重3層の天守閣は、現存する日本最古



癒しのスポットがいっぱい♪



リアルな迫力! 知的的好奇心が刺激されます。



国内最大級の恐竜と古生物・地学専門の博物館は大人も楽しめます



桜並木が大人気!!



福井藩主松平家の別邸で江戸中期を代表する名園の一つです



桜並木は約2kmにもおよび、壮大な桜のトンネルくぐりが楽しめます
桜並木は約2kmにもおよび、壮大な桜のトンネルくぐりが楽しめます



戦国時代、朝倉氏が103年間にわたって治めた城下町跡。剣豪佐々木小次郎は一乗滝で修行を積んだとされています。CMのロケ地でも有名です



つつじの名所で、園内動物園のレッサーパンダが人気です



水深が異なる五つの湖は五彩の変化を見せます



粒の細かい白い砂と澄んだ海水が特徴の海水浴場



歴史と文化がいっぱい

ふくいのみ

- 越前がに (Echigo Crab)

冬の味覚の王者、越前がに。福井では雄のズワイガニを越前がに、雌をセイコガニと呼びます。
- 越前おろしそば (Echigo Oroshi Soba)

大根おろしの入った独特のつゆと、コシのしっかりとした麺が特徴です
- ソースカツ丼 (Sauce Katsudon)

秘伝のソースと、サクッと揚がった絶妙な厚みのカツが人気です

福井大学をもっと知りたい方へ

ホームページへアクセス!

受験生のための **FUKUDAI LIFE**

各学部の紹介や在学生や教員からのメッセージ、資格や進路、入試のことなど、受験生が気になる情報を満載しています。

● **在学生を支えるサポーター制度**

履修や就職、私生活、友人関係など、学生生活を送る上でのあらゆる不安や悩みについて、さまざまなサポートや活動を行っています。

● **学びのバトン**

福井大学での学びを受け継ぐ卒業生たちのメッセージです。

● **クラブ・サークル紹介**

文京・松岡キャンパスのクラブ・サークルを紹介します。

● **FACE ががんばっている学生を紹介**

さまざまな分野で活躍する個性あふれる学生たち。University of Fukui(福井大学)のAce(エース)である彼らのFace(横顔)を紹介します。

● **学生×教職員**

学生と教職員たちとの協働した教育や取り組みを紹介します。

● **入試について教えてQ&A**

受験生からのよくある質問とその回答を掲載しています。



ケータイやスマホでもご覧いただけます。

<http://www.u-fukui.ac.jp/>



詳しくは [福井大学 受験生サイト](#)

福井大学広報センターの学生スタッフブログはこちら!
<http://pr.ad.u-fukui.ac.jp/public-staff/urara/>

オープンキャンパス2014

体験しよう、確かめよう

教育地域科学部、
工学部(文京キャンパス)
平成26年8月8日(金)

医学部(松岡キャンパス)
平成26年8月7日(木)



アクセス

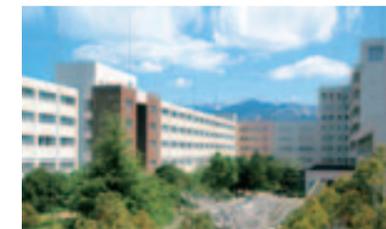


名古屋	----- (電車で約1時間40分又は、バスで約2時間50分) -----	福井
大阪	----- (電車で約1時間50分又は、バスで約3時間30分) -----	
東京	----- (電車で約3時間30分、新幹線で約3時間) -----	



文京キャンパス (教育地域科学部・工学部)

- 鉄道** えちぜん鉄道福井駅—(約10分)—福大前西福井 [JR福井駅東口から出て三国芦原線に乗り] ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- バス** JR福井駅—(約10分)—福井大学前停留所 [JR福井駅西口から出て市内バス乗り場10番より乗車]
- タクシー** JR福井駅—(約10分)—福井大学文京キャンパス [必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 自家用車** 北陸自動車道 福井北ICから国道416号線で西へ約7km または福井ICから国道158号線で西へ約8km



松岡キャンパス (医学部・附属病院)

- バス** JR福井駅—(約35分)—福井大学病院 [JR福井駅西口から出て市内バス乗り場11番より乗車]
- 鉄道** えちぜん鉄道福井駅—(約20分)—松岡駅—(バス約5分)—福井大学病院 ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。
- タクシー** JR福井駅—(約30分)—福井大学松岡キャンパス [必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
- 自家用車** 北陸自動車道 福井北ICから北へ約4km、または丸岡ICから南へ約5km



敦賀キャンパス (附属国際原子力工学研究所)

- 鉄道** JR敦賀駅から徒歩約3分
- 自家用車** 北陸自動車道 敦賀ICから敦賀バイパス 国道8号線で約1km、国道476号線で西へ約1km、敦賀街道・国道8号線で南へ約3km

※標識やバス停の一部に見られる「福井医大」「福井大学病院」も福井大学医学部を指します

※掲載の地図は略図のため、省略している道路等があります。

創造力、実践力。



福井大学広報センター

〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号
TEL.0776-27-9733 FAX.0776-27-8518

文京キャンパス(教育地域科学部・工学部)
〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号

松岡キャンパス(医学部・附属病院)
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地

敦賀キャンパス(附属国際原子力工学研究所)
〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1丁目2街区4

<http://www.u-fukui.ac.jp>

E-mail : koho@ad.u-fukui.ac.jp



本学の許可なく、掲載の記事や写真等を複製・転写することを禁じます

入試に関するお問い合わせ

学務部入試課(教育地域科学部・工学部)
TEL.0776-27-9927
学務部松岡キャンパス学務室 入学試験係(医学部)
TEL.0776-61-8246